

2013 年度 事業報告書

公益財団法人 日本サッカー協会

【 目 次 】

<公益目的事業（サッカー普及振興事業）>	
Ⅰ 日本代表関連事業	・・・ 1
Ⅱ 競技会開催事業	・・・ 31
Ⅲ 指導普及事業	・・・ 62
Ⅳ 社会貢献事業	・・・ 75
Ⅴ 日本サッカーミュージアム運営事業	・・・ 75
<収益事業等>	
(収益事業)	
Ⅰ 自己所有の建物の賃貸事業	・・・ 79
(その他の事業)	
Ⅰ 登録・オンラインシステム関連事業	・・・ 79
<各種申請>	
Ⅰ 競技会開催申請	・・・ 80
Ⅱ 海外遠征申請	・・・ 89
Ⅲ 標章使用申請	・・・ 102
Ⅳ 名義使用申請	・・・ 103

<公益目的事業（サッカー普及振興事業）>

I 日本代表関連事業

1 SAMURAI BLUE（日本代表）

(1)2014FIFA ワールドカップブラジル アジア最終予選

- ① 日 時： 6月4日(火) 19:30 キックオフ
会 場： 埼玉/埼玉スタジアム2002
対 戦： SAMURAI BLUE（日本代表） 1-1 (0-0) オーストラリア代表
得点経過： 81分 トミー・オアー（オーストラリア）
90分 本田圭佑（日本）
入場者数： 62,172人

昨年6月・9月にアジア最終予選を3試合行った埼玉スタジアム2002にて、日本のホーム最終戦となる4試合目、オーストラリア代表戦を開催した。

試合は、ボール支配率で勝る日本が優勢な展開が続くものの、0-0のまま前半を終了。後半も終盤に入った81分、オーストラリア代表のトミー・オアー選手のサイドからのクロス気味のボールがそのままゴールに入り、オーストラリア代表が先制。試合終了間際の90分、日本が得たPKを本田選手が決め、試合は1-1で終了した。

この結果、日本のグループ内での2位以上が確定し、2014 FIFA ワールドカップ ブラジルへの出場が決定した。

今回、ワールドカップ出場がホーム戦で決定する可能性のある初のケースとなり、チケット販売の申込者も非常に多く、公式入場者数は埼玉スタジアム2002の歴代3位の多さとなった。

また当日は、来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE フラッグを配布し、スタジアムの外では各種スポンサーブース等も設置し、多くの来場者を迎えた。

- ② 日 時： 6月11日(火)17:30 キックオフ（現地時間）
会 場： ドーハ(カタール)/Al Arabi Stadium
対 戦： SAMURAI BLUE（日本代表） 1-0 (0-0) イラク代表
得点経過： 89分 岡崎慎司（日本）

6月4日のオーストラリア戦後すぐに開催地のドーハへ移動。コンフェデレーションズカップを直前に控える厳しい日程の中で、ワールドカップアジア最終予選の最後となるイラク代表との試合を行った。

キックオフが17:30で気温40度を超えるという環境の中、暑さで両チームとも精彩を欠いたが、終了間際で岡崎選手が決勝ゴールを決め、勝ち点3を獲得。グループ1位でワールドカップアジア最終予選を終えた。

(2)FIFA コンフェデレーションズカップ ブラジル2013

活動期間	6月12日(水)～25日(火)	
大会期間	6月15日(土)～30日(日)	ブラジル/ブラジリア他

<グループステージ第1戦>

- 日 時：6月15日(土)16:00 キックオフ（現地時間）
会 場：ブラジリア/Estadio Nacional
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表） 0-3 (0-2) ブラジル代表
得点経過：3分 ネイマール（ブラジル）
48分 パウリーニョ（ブラジル）
90+3分 ジョー（ブラジル）

グループステージ初戦は、開催国ブラジルとの開幕戦となった。

試合は開始早々、ネイマール選手の豪快なミドルシュートでブラジルに先制された。その後も会場の雰囲気と相まってブラジルは勢いに乗り、まさに完全アウェイ状態で日本を圧倒した。日本は圧倒されながらも数少ないチャンスを作り、ブラジルゴールに迫ったが、得点には至らなかった。

<グループステージ第2戦>

日 時：6月19日(水)19:00 キックオフ (現地時間)
会 場：レンフェ/Arena Pernambuco
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 3-4 (2-1) イタリア代表
得点経過：21分 本田圭佑 (日本)
33分 香川真司 (日本)
41分 ダニエレ・デロッシ (イタリア)
50分 オウンゴール (イタリア)
52分 マリオ・バロテッリ (イタリア)
69分 岡崎慎司 (日本)
86分 セバスティアン・ジョビンゴ (イタリア)

初戦に敗れ、絶対に負けられない状況の中で、ザッケローニ監督の母国イタリアと対戦した。

試合は日本が2点を先制し優位に進めたが、前半終了間際に1点、後半開始5分にオウンゴールで追いつかれ、さらに2分後に失点し逆転された。日本は69分に岡崎選手のゴールで追いついたが、終了間際のカウンターでイタリアに決勝点を奪われ惜敗した。敗れはしたものの、日本は強豪国相手に互角に戦った。

<グループステージ第3戦>

日 時：6月22日(土)16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：ベロオリゾンテ/Estadio Mineirao
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 1-2 (0-0) メキシコ代表
得点経過：54分 ハビエル・エルナンデス (メキシコ)
66分 ハビエル・エルナンデス (メキシコ)
86分 岡崎慎司 (日本)

2連敗でグループステージ敗退が決まり、第3戦のメキシコ戦は消化試合となってしまったが、強豪国と対戦できる貴重な試合となった。

ワールドカップ最終予選2試合を終え、カタールからそのままブラジルに入るハードスケジュールで精神的にも肉体的にも厳しい状況ではあったが、試合内容は悪くはなかった。しかし、メキシコに2点を先制されてしまい、日本は1点を返したものの追いつけず敗れた。

3連敗でコンフェデレーションズカップを終えることになったが、ワールドカップ開催国であるブラジルの環境下で強豪国と真剣勝負でき、ワールドカップ本大会へ向けた良い強化となった。

【最終順位】

- 第1位 ブラジル代表
- 第2位 スペイン代表
- 第3位 イタリア代表
- 第4位 ウルグアイ代表

(3)EAFF 東アジアカップ 2013

活動期間 7月18日(木)~29日(月)
大会期間 7月21日(日)~28日(日) 韓国/ソウル

<第1戦>

日 時：7月21日(日)21:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Seoul World Cup Stadium
対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 3-3 (1-1) 中国代表
得点経過：04分 Wang Yongpo (中国)
32分 栗原勇蔵 (日本)
59分 柿谷曜一朗 (日本)
60分 工藤壮人 (日本)

80分 Wang Yongpo (中国)

86分 Sun Ke (中国)

ザッケローニ監督就任以来、初の国内選手だけのチーム編成となった。初招集選手が多い上に、準備期間も短かったためか、試合はコンビネーションが噛み合わず、開始早々に失点した。日本は時間の経過と共に徐々に連携が良くなり、柿谷選手の1ゴール1アシストの活躍などで逆転し、2点差とした。しかし、最後までコンビネーションが噛み合わない場面が多く、残り10分で2失点し同点に終わった。

<第2戦>

日 時：7月25日(木)20:00 キックオフ (現地時間)

会 場：Hwaseong Sports Complex

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 3-2 (1-0) オーストラリア代表

得点経過：25分 齋藤学 (日本)

55分 大迫勇也 (日本)

75分 Mitchell DUKE (オーストラリア)

78分 Tomi JURIC (オーストラリア)

79分 大迫勇也 (日本)

1戦目の先発メンバーを総入れ替えして挑んだ第2戦。オーストラリア代表は暑さのためか動きが悪く、試合は日本ペースで進んだ。日本は25分に齋藤選手の突破から先制点を奪い、後半に入ると55分に大迫選手が追加点を上げて2点差とした。このまま順調にいくかと思われたが、75分、78分に立て続けに失点し、同点に追いつかれてしまった。しかし、直後の79分に大迫選手が決勝ゴールを決め、勝ち点3を勝ち取った。

<第3戦>

日 時：7月28日(日)20:00 キックオフ (現地時間)

会 場：Jamsil Sports Complex

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 2-1 (1-1) 韓国代表

得点経過：25分 柿谷曜一朗 (日本)

33分 YUN Illok (韓国)

90+1分 柿谷曜一朗 (日本)

完全アウェイとなったソウルでの日韓戦は、日本は勝てば優勝、韓国は2点差以上の勝ちで優勝という緊迫した試合となった。

試合は雨の中、韓国ペースで進んだが、日本はカウンターから韓国サイドを崩し、柿谷選手のゴールで先制した。しかし、韓国もすぐに追いつき、同点で前半を折り返した。

後半は日本が守勢に回る時間帯が多かったが、ロスタイムにカウンターから原口選手が抜け出しシュート、こぼれ球を柿谷選手が押し込んで決勝ゴールを決めた。

アウェイでの日韓戦に勝利し、日本は東アジアカップ初優勝という成績を上げた。大会 MVP は山口選手、得点王は3ゴールの柿谷選手が獲得した。

Jリーグ所属選手だけのチーム編成で挑んだが、ワールドカップに向けた日本代表強化につながる非常に実りある大会であった。

【最終順位】

第1位 日本代表

第2位 中国代表

第3位 韓国代表

第4位 オーストラリア代表

(4)キリンチャレンジカップ2013

①日 時：5月30日(木)19:24 キックオフ

会 場：愛知/豊田スタジアム

対 戦：SAMURAI BLUE (日本代表) 0-2 (0-1) ブルガリア代表

得点経過：3分 S. マノレフ（ブルガリア）
70分 オウンゴール（ブルガリア）
入場者数：41,353人

ワールドカップ最終予選オーストラリア戦に向けた強化試合として、豊田スタジアムにてブルガリア代表チームを迎え、キリンチャレンジカップを開催した。豊田スタジアムでは、2012年2月29日のワールドカップ3次予選ウズベキスタン代表戦以来の試合開催となった。

当日は来場者プレゼントとして、SAMURAI BLUE ショルダーバッグを来場者全員に配布した。場内外ではPKチャレンジ、フットボールパーク、フェイスペインティング、記念撮影ボードなどを催した。ホームタウンブースとして、名古屋グランパス、名古屋オーシャンズが出店した。

②日 時：8月14日(水)19:20 キックオフ
会 場：宮城／宮城スタジアム
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）2-4（0-2）ウルグアイ代表
得点経過：27分 ディエゴ フォルラン（ウルグアイ）
29分 ディエゴ フォルラン（ウルグアイ）
52分 ルイス スアレス（ウルグアイ）
54分 香川真司（日本）
58分 アルバロ ゴンザレス（ウルグアイ）
72分 本田圭佑（日本）
入場者数：45,883人

ワールドカップへの出場決定後の国内における最初の強化試合として、宮城スタジアムにてウルグアイ代表チームを迎え、キリンチャレンジカップを開催した。宮城スタジアムでは、2009年10月14日のキリンチャレンジカップトーゴ代表戦以来の日本代表戦開催となり、同スタジアムでのスポーツ観客動員記録としては過去最高の45,833人の観客を集めた。

当日は来場者プレゼントとして、SAMURAI BLUE ビバレッジバッグを来場者全員に配布した。場内外ではPKチャレンジ、フットボールパーク、フェイスペインティング、記念撮影ボードなどを催した。2020年の夏季オリンピック誘致に向けた活動の一環として、場外では東京オリンピック招致委員会が招致ブースを出店した。また、8月12日にユアテックスタジアム仙台で行われた日本代表チームの練習には、宮城県内沿岸部の被災地域の小中学生約250人を招待し、日本代表チームとの交流会も実施した。

③日 時：9月6日(金)19:25 キックオフ
会 場：大阪／大阪長居スタジアム
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）3-0（0-0）グアテマラ代表
得点経過：50分 本田圭佑（日本）
69分 工藤壮人（日本）
76分 遠藤保仁（日本）
入場者数：46,244人

大阪長居スタジアムにてグアテマラ代表チームを迎え、キリンチャレンジカップを開催した。大阪長居スタジアムでは、2012年2月24日のキリンチャレンジカップ アイスランド戦以来の日本代表戦となり、チケット完売により、46,244人の観客を集め、満員のスタジアムの中、試合が開催された。

当日は来場者プレゼントとして、SAMURAI BLUE タオルポーチを来場者全員に配布した。場内外ではPKチャレンジ、フットボールパーク、フェイスペインティング、記念撮影ボードなどを催した。ホームタウンブースとしては、セレッソ大阪、ガンバ大阪の他、なでしこリーグのスペランツァFC大阪高槻、Fリーグのシュライカー大阪が初出展した。

また、FIFAフェアプレーデイズ2013の期間中の大会であったため、JFAリスペクトプロジェクトと共に、選手整列時にフェアプレーセレモニーとして両キャプテンによるフェアプレー宣言を行った。

④日 時：9月10日(火)19:20 キックオフ
会 場：神奈川／横浜国際総合競技場（日産スタジアム）
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）3-1（0-1）ガーナ代表

得点経過：24分 フランク アチェアンポング（ガーナ）

50分 香川真司（日本）

64分 遠藤保仁（日本）

72分 本田圭佑（日本）

入場者数：64,525人

4日前の大阪長居スタジアムでのグアテマラ戦に続き、横浜国際総合競技場にてガーナ代表チームを迎え、キリンチャレンジカップを開催した。横浜国際総合競技場では、2011年6月7日のキリンカップ チェコ代表戦以来の日本代表戦となり、チケットは完売し、64,525人の観客を集めた。

当日は来場者プレゼントとして、SAMURAI BLUE マルチケースを来場者全員に配布した。場内外ではPKチャレンジ、フットボールパーク、フェイスペインティング、記念撮影ボードなどを催した。その他、横浜FCによるホームタウンブースや、全日本大学サッカー連盟ブースなどが出展された。

本大会は、FIFAフェアプレーデイズ2013の期間中での開催であったため、JFAリスペクトプロジェクトの推進と共に、選手入場後の整列時にフェアプレーセレモニーとして両キャプテンによるフェアプレー宣誓を行った。また、試合前には、同日に式典を終えたばかりの第10回日本サッカー殿堂掲額者（小倉純二氏、ハンスオフト氏、高田静夫氏）を場内アナウンス及び大型ビジョンにてご紹介した。

(5) 海外遠征

① 活動期間 10月6日(日)～17日(木) セルビア、ベラルーシ

<国際親善試合>

日時：10月11日(金)17:30 キックオフ（現地時間）

会場：ノヴィサド（セルビア）/Karadjordje Stadium

対戦：SAMURAI BLUE（日本代表）0-2（0-0）セルビア代表

得点経過：59分 タディッチ（セルビア）

90+1分 ヨイッチ（セルビア）

アウェイでの強化試合ということで組まれたヨーロッパ遠征2試合の第1戦。セルビア代表スタンコビッチ選手の引退試合という設定もあり、スタンコビッチ選手が開始5分間のみ出場し交代するというセレモニー的な雰囲気で行われた試合は始まった。日本はコンビネーションが噛み合わず後半59分に失点。さらにロスタイムにもミスから失点し敗戦となった。

<国際親善試合>

日時：10月15日(火)15:15 キックオフ（現地時間）

会場：ミンスク（ベラルーシ）/Torpedo Zhodino Stadium

対戦：SAMURAI BLUE（日本代表）0-1（0-1）ベラルーシ代表

得点経過：44分 イアン・チゴレフ（ベラルーシ）

ヨーロッパ遠征第2戦は、セルビア戦の翌日にチャーター便で移動し、ベラルーシ代表と対戦した。日本はボールを支配するものの攻めきれず、前半終了間際に豪快なミドルシュートを決められベラルーシに先制された。その後、日本はシステムを変更するなど変化を加えたが、流れは変えられず試合終了。セルビア戦に続いての敗戦となった。

② 活動期間 11月10日(日)～21日(木) ベルギー

<国際親善試合>

日時：11月16日(土)13:15 キックオフ（現地時間）

会場：ヘンク/Cristal Arena

対戦：SAMURAI BLUE（日本代表）2-2（1-2）オランダ代表

得点経過：13分 ラファエル・ファンデルフェールト（オランダ）

39分 アリエン・ロッベン（オランダ）

44分 大迫 勇也（日本）

60分 本田 圭佑 (日本)

入場者数 : 13,616人

晩秋のベルギー/ヘンクにヨーロッパの強豪・オランダ代表チームを迎え、JFAの主催により国際親善試合を開催した。

試合会場はオランダを含め、近隣のヨーロッパ諸国からのアクセスも良いヘンクに所在するクリスタル・アレナとした。同スタジアムをホームとするKRC Genkにチケット販売を委託し、ベルギー日本人会、ブラッセル日本人学校、デュッセルドルフ日本クラブなどを通じた告知や、複数の旅行代理店によるチケット販売窓口の設置により、13,616人の集客を得た。また、ブラッセル日本人学校とデュッセルドルフ日本クラブの子供達がエスコートキッズを務めた。

試合運営全般に関しても、スタジアムのホームクラブとなるKRC Genkに業務委託をし、ベルギーサッカー協会を含めた現地の多くの関係方々の尽力もあり、無事に終えることができた。

<国際親善試合>

日 時 : 11月19日(火)21:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : ブリュッセル/King Baudouin Stadium
対 戦 : SAMURAI BLUE (日本代表) 3-2 (1-1) ベルギー代表
得点経過 : 15分 ケビン・ミララス (ベルギー)
37分 柿谷曜一朗 (日本)
53分 本田圭佑 (日本)
63分 岡崎慎司 (日本)
79分 トビー・アンデルベイレルト (ベルギー)

オランダ戦に引き続き、FIFA ランキング 5位のベルギー代表と満員スタジアムで対戦した。

日本は開始15分に失点したが、その後は落ち着いて互角の戦いを繰り広げ、前半37分には酒井選手のクロスから柿谷選手が同点ゴールを決めて前半を折り返した。

後半に入ると日本のコンビネーションは更に良くなり、53分に本田選手が追加点を上げると、交代で入った岡崎選手が流れるようなパス回しからゴールを決めた。その後日本は失点したものの最後までリードを保って勝利を掴み、強豪国との2連戦を1勝1分けで終えた。

2 U-20/21 (リオデジャネイロオリンピック 2016) 日本代表

(1) 第6回東アジア競技大会 (2013/天津)

活動期間	9月30日(月)~10月15日(火)	
キャンプ	9月30日(月)~10月2日(水)	東京/江東区
大会期間	10月6日(日)~14日(月・祝)	中国/天津

<第1戦>

日 時 : 10月6日(日)19:30 キックオフ (現地時間)
会 場 : Tianjin Haihe Education Park Stadium
対 戦 : U-20 日本代表 1-2 (1-2) U-23 朝鮮民主主義人民共和国代表

<第2戦>

日 時 : 10月8日(火)19:30 キックオフ (現地時間)
会 場 : Tianjin Haihe Education Park Stadium
対 戦 : U-20 日本代表 5-2 (3-1) U-23 韓国代表

<第3戦>

日 時 : 10月10日(木)19:30 キックオフ (現地時間)
会 場 : Tianjin Haihe Education Park Stadium
対 戦 : U-20 日本代表 0-0 (0-0) U-23 香港代表

<第4戦>

日 時：10月12日(土)19:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Tianjin Tuanbo Football Stadium
対 戦：U-20 日本代表 2-0 (2-0) U-20 中国代表

【最終順位】

優 勝：U-23 朝鮮民主主義人民共和国代表
準優勝：U-23 韓国代表
第3位：U-20 日本代表
第4位：U-23 香港代表
第5位：U-20 中国代表

(2)海外遠征

活動期間 11月18日(月)～21日(木) ミャンマー/ヤンゴン

<国際親善試合>

日 時：11月20日(水)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Youth Training Center Stadium
対 戦：U-20 日本代表 3-1 (1-0) U-23 ミャンマー代表

3 U-19/20 日本代表

(1)アルクディア国際ユーストーナメント 2013

活動期間 8月7日(水)～23日(金)
大会期間 8月12日(月)～21日(水) スペイン/バレンシア

<グループステージ第1戦>

日 時：8月12日(月)19:45 キックオフ (現地時間) *35分ハーフ
会 場：Els Arcs
対 戦：U-19 日本代表 0-1 (0-0) U-18 カナダ代表

<グループステージ第2戦>

日 時：8月15日(木)22:45 キックオフ (現地時間) *35分ハーフ
会 場：Els Arcs
対 戦：U-19 日本代表 1-1 (1-1) U-20 ベラルーシ代表

<グループステージ第3戦>

日 時：8月17日(土)22:45 キックオフ (現地時間) *35分ハーフ
会 場：Els Arcs
対 戦：U-19 日本代表 2-1 (0-1) U-20 アルゼンチン代表

<グループステージ第4戦>

日 時：8月18日(日)22:45 キックオフ (現地時間) *35分ハーフ
会 場：Els Arcs
対 戦：U-19 日本代表 1-2 (1-0) U-19 ブルガリア代表

<トレーニングマッチ>

日 時：8月20日(火)20:15 キックオフ (現地時間) *40分ハーフ
会 場：Estadio de Sequiol
対 戦：U-19 日本代表 0-1 (0-1) CD Llosa (スペイン3部リーグ所属)

4 U-18/19 (FIFA U-20 ワールドカップ 2015) 日本代表

(1) トレーニングキャンプ

①3月26日(火)～4月2日(火)	大阪/J-GREEN 堺
②5月19日(日)～22日(水)	大阪/J-GREEN 堺
③6月9日(日)～13日(木)	千葉/習志野
④12月18日(水)～21日(土)	静岡/掛川

(2) 海外遠征

① 活動期間 7月8日(月)～15日(月・祝)	中国/杭州
-------------------------	-------

<トレーニングマッチ>

日 時: 7月11日(木)16:30キックオフ (現地時間)
会 場: 杭州绿城足式倶楽部
対 戦: U-18 日本代表 4-0 (0-0) U-18 杭州绿城足球倶楽部

<トレーニングマッチ>

日 時: 7月12日(金)16:30キックオフ (現地時間)
会 場: 杭州绿城足式倶楽部
対 戦: U-18 日本代表 4-2 (3-0) U-20 杭州绿城足球倶楽部

② 活動期間 9月2日(月)～9日(月)	ウズベキスタン/タシケント
----------------------	---------------

<国際親善試合>

日 時: 9月5日(木)18:00キックオフ (現地時間)
会 場: JAR スタジアム
対 戦: U-18 日本代表 3-2 (0-2) U-18 ウズベキスタン代表

<トレーニングマッチ>

日 時: 9月6日(金)18:00キックオフ (現地時間)
会 場: Bunyodkor Stadium Reserve Field
対 戦: U-18 日本代表 2-0 (0-0) BUNYODKOR-B

<国際親善試合>

日 時: 9月8日(日)10:00キックオフ (現地時間)
会 場: JAR スタジアムリザーブフィールド
対 戦: U-18 日本代表 2-2 (1-1) U-18 ウズベキスタン代表

(3) 2013 SBS カップ国際ユースサッカー

活動期間	8月12日(月)～18日(日)	
キャンプ	8月12日(月)～14日(水)	静岡/J-STEP
大会期間	8月15日(木)～18日(日)	静岡/藤枝他

<第1戦>

日 時: 8月15日(木)16:00キックオフ
会 場: 藤枝総合運動公園サッカー場
対 戦: U-18 日本代表 2-0 (2-0) U-18 ウルグアイ代表

<第2戦>

日 時：8月16日(金)18:30 キックオフ
会 場：草薙陸上競技場
対 戦：U-18 日本代表 4-0 (2-0) U-18 ロシア代表

<第3戦>

日 時：8月18日(日)15:00 キックオフ
会 場：エコパスタジアム
対 戦：U-18 日本代表 1-0 (0-0) 静岡ユース

【最終順位】

第1位 U-18 日本代表
第2位 静岡ユース
第3位 U-18 ロシア代表
第4位 U-18 ウルグアイ代表

(4) AFC U-19 選手権 2014 予選グループ I

活動期間	9月29日(日)～10月13日(日)	
キャンプ	9月29日(日)～10月5日(土)	熊本/熊本
大会期間	10月6日(日)～12日(土)	中国/嘉興

<第1戦>

日 時：10月8日(火)15:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Pinghu Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本代表 6-0 (4-0) U-19 マカオ代表

<第2戦>

日 時：10月10日(木)19:35 キックオフ (現地時間)
会 場：Jiaxing Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本代表 5-1 (2-1) U-19 マレーシア代表

<第3戦>

日 時：10月12日(土)19:35 キックオフ (現地時間)
会 場：Jiaxing Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本代表 1-1 (0-0) U-19 中国代表

【予選グループ I 最終順位】

第1位 U-19 日本代表
第2位 U-19 中国代表
第3位 U-19 マレーシア代表
第4位 U-19 マカオ代表

※A～I グループ各1位 (9チーム) と2位チームの中から成績上位6チームに、
開催国 (ミャンマー) を加えた計16チームが、2014年10月に行われる AFC U-19 選手権の出場権を獲得。

【AFC U-19 選手権出場国】

ミャンマー (ホスト国)、カタール、UAE、イラク、イラン、オマーン、ベトナム、
インドネシア、朝鮮民主主義人民共和国、日本、中国、オーストラリア、韓国、
ウズベキスタン、タイ、イエメン

5 U-17 (FIFA U-17 ワールドカップ 2013) 日本代表

(1) トレーニングキャンプ

①5月19日(日)～22日(水)	大阪/J-GREEN 堺
②6月16日(日)～20日(木)	京都/城陽
③9月9日(月)～11日(水)	東京/町田他

(2) 第17回国際ユースサッカーIN新潟

活動期間	7月9日(火)～15日(月・祝)	
キャンプ	7月9日(火)～12日(金)	新潟/新発田
大会期間	7月13日(土)～15日(月・祝)	新潟/新潟他

<第1戦>

日 時：7月13日(土)16:20 キックオフ
会 場：スポアイランド聖籠
対 戦：U-17 日本代表 1-2 (1-0) U-17 アメリカ代表

<第2戦>

日 時：7月14日(日)16:20 キックオフ
会 場：五十公野公園陸上競技場
対 戦：U-17 日本代表 0-1 (0-1) 新潟選抜

<第3戦>

日 時：7月15日(月・祝)16:20 キックオフ
会 場：東北電力ビッグスワンスタジアム
対 戦：U-17 日本代表 0-1 (0-1) U-17 クロアチア代表

【最終順位】

優 勝 U-17 アメリカ代表
準優勝 U-17 クロアチア代表
第3位 新潟選抜
第4位 U-17 日本代表

(3) 20th International Youth Tournament of Vaclav Jezek2013

活動期間	8月16日(金)～26日(月)	
キャンプ	8月16日(金)～17日(土)	東京/西が丘他
大会期間	8月20日(火)～24日(土)	チェコ/リベツ

<グループステージ第1戦>

日 時：8月20日(火)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：HRDEK NAD NISOU
対 戦：U-17 日本代表 1-4 (1-1) U-17 チェコ代表

<グループステージ第2戦>

日 時：8月21日(水)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Cesky DUB
対 戦：U-17 日本代表 1-1 (1-0) PK1-4 U-17 ルーマニア代表

<5・6位決定戦>

日 時：8月24日(土) 11:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Cesky DUB
対 戦：U-17 日本代表 0-3 (0-1) U-17 トルコ代表

【最終順位】

優 勝：U-17 ウクライナ代表
準優勝：U-17 チェコ代表
第3位：U-17 ハンガリー代表
第4位：U-17 ルーマニア代表
第5位：U-17 トルコ代表
第6位：U-17 日本代表

(4)FIFA U-17 ワールドカップ UAE2013

活動期間	10月6日(日)～10月30日(水)	
キャンプ	10月7日(月)～13日(日)	ヨルダン/アンマン
大会期間	10月17日(木)～10月28日(月)	UAE/ドバイ他

<国際親善試合>

日 時：10月11日(金)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Pince Mohammad Stadium
対 戦：U-17 日本代表 3-0 (1-0) Al Faisaly Club of Amman

<グループステージ第1戦>

日 時：10月18日(金)20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Sharjah Stadium
対 戦：U-17 日本代表 1-0 (1-0) U-17 ロシア代表

<グループステージ第2戦>

日 時：10月21日(月)20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Sharjah Stadium
対 戦：U-17 日本代表 3-1 (2-1) U-17 ベネズエラ代表

<グループステージ第3戦>

日 時：10月24日(木)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Sharjah Stadium
対 戦：U-17 日本代表 2-1 (0-1) U-17 チュニジア代表

<Round 16>

日 時：10月28日(月)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Sharjah Stadium
対 戦：U-17 日本代表 1-2 (0-2) U-17 スウェーデン代表

【最終順位】

優 勝：U-17 ナイジェリア 代表
準優勝：U-17 メキシコ代表
第3位：U-17 スウェーデン代表
第4位：U-17 アルゼンチン代表
※日本はベスト16。

6 U-16/17 (FIFA U-20 ワールドカップ 2017) 日本代表

(1) モンテギュー国際大会

活動期間 3月23日(土)～4月3日(水)

大会期間 3月26日(火)～4月1日(月)

フランス/モンテギュー

<グループステージ第1戦>

日 時: 3月26日(火) 17:30 キックオフ (現地時間)

会 場: Les Essarts

対 戦: U-16 日本代表 1-2 (1-1) U-16 ポルトガル代表

<グループステージ第2戦>

日 時: 3月28日(木) 17:30 キックオフ (現地時間)

会 場: Montaigu

対 戦: U-16 日本代表 3-2 (2-2) U-16 フランス代表

<グループステージ第3戦>

日 時: 3月30日(土) 15:30 キックオフ (現地時間)

会 場: Les Essarts

対 戦: U-16 日本代表 0-2 (0-1) U-16 トルコ代表

<7・8位決定戦>

日 時: 4月1日(月) 10:30 キックオフ (現地時間)

会 場: St Georges de Montaigu

対 戦: U-16 日本代表 2-0 (0-0) U-16 チリ代表

【最終順位】

優 勝 U-16 トルコ代表

準優勝 U-16 イングランド代表

第3位 U-16 フランス代表

第4位 U-16 ドイツ代表

※日本は7位。

(2) チッタディグラディスカ国際大会

活動期間 4月29日(月・祝)～5月7日(火)

大会期間 5月1日(水)～5日(日・祝)

イタリア/グラディスカ

<グループステージ第1戦>

日 時: 5月1日(水) 16:00 キックオフ (現地時間)

会 場: Campo Comunale di Lignano

対 戦: U-16 日本代表 2-2 (0-1) U-16 イスラエル代表

<グループステージ第2戦>

日 時: 5月2日(木) 17:30 キックオフ (現地時間)

会 場: Campo Comunale di Lignano

対 戦: U-16 日本代表 1-0 (1-0) U-16 メキシコ代表

<グループステージ第3戦>

日 時: 5月3日(金・祝) 17:30 キックオフ (現地時間)

会 場: Campo Comunale di Lignano

対 戦: U-16 日本代表 2-0 (2-0) U-16 カザフスタン代表

<準決勝>

日 時：5月4日(土・祝) 17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Campo comunale di Ajdovscina
対 戦：U-16 日本代表 1-0 (1-0) U-16 メキシコ代表

<決勝>

日 時：5月5日(日・祝) 11:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Campo Comunale di Gradisca
対 戦：U-16 日本代表 2-0 (1-0) U-16 クロアチア代表

【最終順位】

優 勝 U-16 日本代表
準優勝 U-16 クロアチア代表
第3位 U-16 アメリカ代表、U-16 メキシコ代表

(3) 第14回豊田国際ユースサッカー大会

活動期間	8月5日(月)～11日(日)	
キャンプ	8月5日(月)～7日(水)	愛知/豊田
大会期間	8月8日(木)～11日(日)	愛知/豊田

<第1戦>

日 時：8月8日(木) 18:30 キックオフ
会 場：豊田市運動公園球技場
対 戦：U-16 日本代表 3-0 (1-0) U-16 クウェート代表

<第2戦>

日 時：8月9日(金) 18:30 キックオフ
会 場：豊田市運動公園球技場
対 戦：U-16 日本代表 3-2 (2-1) 名古屋グランパス・愛知県・豊田市選抜

<第3戦>

日 時：8月11日(日) 17:00 キックオフ
会 場：豊田スタジアム
対 戦：U-16 日本代表 0-2 (0-1) U-16 メキシコ代表

【最終順位】

優 勝 U-16 メキシコ代表
準優勝 U-16 日本代表
第3位 名古屋グランパス・愛知県・豊田市選抜
第4位 U-16 クウェート代表

7 U-15/16 (FIFA U-17 ワールドカップ 2015) 日本代表

(1) 海外遠征

①活動期間 4月17日(水)～25日(木) ミャンマー/ヤンゴン

<国際親善試合>

日 時：4月20日(土) 16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Youth Training Center
対 戦：U-15 日本代表 1-0 (0-0) U-18 ミャンマー代表 (B)

<国際親善試合>

日 時：4月21日(日)16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Aung San Stadium
対 戦：U-15 日本代表 5-0 (2-0) U-16 ミャンマー代表

<国際親善試合>

日 時：4月23日(火)16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Aung San Stadium
対 戦：U-15 日本代表 2-1 (1-1) U-18 ミャンマー代表 (A)

<国際親善試合>

日 時：4月24日(水)9:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Youth Training Center
対 戦：U-15 日本代表 3-4 (3-1) U-18 ミャンマー代表 (B)

②活動期間 7月19日(金)～28日(日)

マレーシア/クアラルンプール

<国際親善試合>

日 時：7月22日(月)21:30 キックオフ (現地時間)
会 場：UiTM Stadium
対 戦：U-15 日本代表 3-1 (1-0) Frenz United Football Academy (マレーシア)

<国際親善試合>

日 時：7月24日(水)21:30 キックオフ (現地時間)
会 場：UiTM Stadium
対 戦：U-15 日本代表 2-2 (1-2) U-17 マレーシア代表

<国際親善試合>

日 時：7月26日(金)21:30 キックオフ (現地時間)
会 場：UiTM Stadium
対 戦：U-15 日本代表 1-0 (0-0) U-15 マレーシア代表

(2)第3回カスピアンカップ2013

活動期間 5月26日(日)～6月7日(金)

大会期間 5月27日(月)～6月5日(水)

アゼルバイジャン/バクー

<グループステージ第1戦>

日 時：5月31日(金)20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Dalga Arena
対 戦：U-16 日本代表 3-1 (2-0) U-17 タジキスタン代表

<グループステージ第2戦>

日 時：6月1日(土)16:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Dalga Arena
対 戦：U-16 日本代表 2-1 (1-1) U-16 ウルグアイ代表

<準決勝>

日 時：6月3日(月)20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Bayil Stadium
対 戦：U-16 日本代表 0-1 (0-1) U-17 トルコ代表

<3位決定戦>

日 時 : 6月5日(水) 16:30 キックオフ (現地時間)
会 場 : Bayil Stadium
対 戦 : U-16 日本代表 0-0 (0-0) PK5-3 U-16 グルジア代表

【最終順位】

優 勝 U-17 トルコ代表
準優勝 U-16 アゼルバイジャン代表
第3位 U-16 日本代表
第4位 U-16 グルジア代表

(3) トレーニングキャンプ

① 8月27日(火)~29日(木) 神奈川/横浜
② 12月13日(金)~17日(火) 沖縄/金武町

(4) AFC U-16 選手権 2014 予選グループ J

活動期間 9月14日(土)~30日(月)
キャンプ 9月14日(土)~24日(火) タイ/チョンブリ
大会期間 9月25日(水)~29日(日) マレーシア/クアラルンプール

<国際親善試合>

日 時 : 9月18日(水) 15:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Chonburi Stadium
対 戦 : U-15 日本代表 3-1 (2-1) チョンブリ FC U-15

<国際親善試合>

日 時 : 9月20日(金) 16:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Sriracha Stadium
対 戦 : U-15 日本代表 0-2 (0-2) U-15 タイ代表

<第1戦>

日 時 : 9月25日(水) 17:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Kuala Lumpur Football Stadium
対 戦 : U-15 日本代表 9-0 (4-0) U-15 フィリピン代表

<第2戦>

日 時 : 9月27日(金) 17:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Kuala Lumpur Football Stadium
対 戦 : U-15 日本代表 2-1 (1-0) U-15 ベトナム代表

<第3戦>

日 時 : 9月29日(日) 17:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Kuala Lumpur Football Stadium
対 戦 : U-15 日本代表 3-0 (0-0) U-15 インドネシア代表

【グループ J 最終順位】

第1位 U-15 日本代表
第2位 U-15 ベトナム代表
第3位 U-15 インドネシア代表
第4位 U-15 フィリピン代表

※A～Jグループ各1位（10チーム）と2位チームの中から成績上位5チームに、開催国（タイ）を加えた計16チームが、2014年9月に行われるAFC U-16選手権の出場権を獲得。

【AFC U-16選手権出場国】

タイ（ホスト国）、クウェート、ウズベキスタン、ネパール、サウジアラビア、イラン、オマーン、オーストラリア、マレーシア、朝鮮民主主義人民共和国、日本、シリア、カタール、中国、香港、韓国

8 大学選抜男子（2013ユニバーシアードカザン）

(1) トレーニングキャンプ

6月13日（木）～20日（木） ロシア/カザン

(2) 第27回ユニバーシアード競技大会（2013/カザン）

活動期間	6月29日（土）～7月18日（木）	
キャンプ	6月29日（土）～7月4日（木）	ロシア/カザン
大会期間	7月5日（金）～16日（火）	ロシア/カザン

<グループステージ第1戦>

日 時：7月5日（金）14:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rubin Stadium
対 戦：日本 4-0（1-0）トルコ

<グループステージ第2戦>

日 時：7月8日（月）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rubin Stadium
対 戦：日本 4-1（0-1）ウクライナ

<グループステージ第3戦>

日 時：7月10日（水）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rubin Stadium
対 戦：日本 1-0（0-0）ウルグアイ

<準々決勝>

日 時：7月12日（金）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rubin Stadium
対 戦：日本 4-0（2-0）マレーシア

<準決勝>

日 時：7月14日（日）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rubin Stadium
対 戦：日本 1-1（0-1）PK1-3 フランス

<3位決定戦>

日 時：7月16日（火）16:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rubin Stadium
対 戦：日本 3-0（1-0）ロシア

【最終順位】

- 第1位 フランス
- 第2位 英国
- 第3位 日本
- 第4位 ロシア
- 第5位 アイルランド
- 第6位 ウクライナ
- 第7位 カナダ
- 第8位 マレーシア

9 なでしこジャパン（日本女子代表）

(1) キリンチャレンジカップ 2013

日 時：6月20日(木)19：20 キックオフ
会 場：佐賀／ベストアメニティスタジアム
対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）1-1（1-0）ニュージーランド女子代表
得点経過：21分 大儀見 優季（日本）
83分 アナリー・ロンゴ（ニュージーランド）
入場者数：8,881人

昨年の7月以来の国内でのなでしこジャパンの強化試合として、佐賀県のベストアメニティスタジアムにてニュージーランド女子代表チームを迎え、キリンチャレンジカップを開催した。ベストアメニティスタジアムでは、2011年9月21日の男子サッカーアジア最終予選／ロンドンオリンピック予選マレーシア代表戦以来の試合開催となった。

当日は入場ゲートにて、大会リーフレットを来場者全員に配布した。場内外ではフェイスペインティング、記念撮影ボードなどを催し、鳥栖市観光ブースを含めた飲食売店では九州にゆかりのある食べ物を販売した。ホームタウンブースとして、サガン鳥栖が出店した。

台風4号と梅雨前線の影響により雷の恐れが生じ、雷雲の状況を注視しながらの試合運営となったが、あいにくの天候にも関わらず多くのお客様にご来場頂いた。

(2) 国際親善試合

- ① 時：9月22日(日)19：00 キックオフ
会 場：長崎/長崎県立総合運動公園陸上競技場
対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）2-0（1-0）ナイジェリア女子代表
得点経過：36分 大儀見優季（日本）
53分 川澄奈穂美（日本）
入場者数：15,206人

長崎県立総合運動公園陸上競技場にてナイジェリア女子代表チームを迎え、なでしこジャパンと国際親善試合を開催した。本競技場での日本代表チームの試合開催は1991年の日韓男子定期戦以来となり、公式入場者数15,206人という大声援の中、ベテラン選手と若手選手で構成されたなでしこジャパンの勝利で試合が終了した。

当日は入場ゲートにて、大会リーフレットを来場者全員に配布した。場内外では、PKチャレンジ、フットボールパーク、フェイスペインティング、記念撮影ボードなどを催し、多くのお客様にご好評いただいた。ホームタウンブースとしては、V・ファーレン長崎が出展した。

- ②日 時：9月26日(木)19：15 キックオフ
会 場：千葉/フクダ電子アリーナ
対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）2-0（2-0）ナイジェリア女子代表
得点経過：21分 宮間あや（日本）
28分 阪口夢穂（日本）
入場者数：10,174人

千葉/フクダ電子アリーナにてナイジェリア女子代表チームを迎え、9月22日(日)の長崎での試合に続き、なでしこジャパンと国際親善試合を開催した。なでしこジャパンは長崎でのメンバーから3名が千葉に移動、新たに19名が加わった。本競技場では、2012年アメリカ女子代表対ブラジル女子代表戦以来の国際大会開催となり、10,174名(公式入場者数)の大声援の中、なでしこジャパンの勝利で試合が終了した。

当日は入場ゲートにて、大会リーフレットを来場者全員に配布した。場内では、フェイスペインティング、記念撮影ボードなどを催し、また誕生日が近いお客様をハーフタイムに紹介する新企画「なでしこハッピーバースデープログラム」を実施した。ホームタウンブースとしては、ジェフユナイテッド市原・千葉やバルドラール浦安が出展した。

当初チケット販売が伸び悩む中、なでしこ facebook でのクリエイティブ企画、マドンナジャパン(女子野球日本代表)による激励訪問や、JR蘇我駅での「ジェフレディース激励会」および「なでしこジャパンコーナー」など、様々なプロモーション企画を実施した。

(3) 海外遠征

活動期間 6月22日(土)～7月1日(月) イングランド、ドイツ

<国際親善試合>

日 時：6月26日(水)13:45 キックオフ(現地時間)
会 場：バートンアポイントメント(イングランド)/Pirelli Stadium
対 戦：なでしこジャパン(日本女子代表)1-1(0-1) イングランド女子代表
得点経過：41分 ENIOLA ALUKO(イングランド)
76分 川澄奈穂美(日本)

アウェイでの強化試合で組まれた2連戦の第1戦。キックオフが平日の昼間の時間帯ではあったが満員に近い良い雰囲気の中で試合は始まった。日本はコンディションも内容も悪くなかったが、互いのコンビネーションが上手いかず41分に失点。後半に入ってから徐々にリズムを掴み76分に川澄選手がゴールを決め同点に追いついた。その後、両チームに何度かチャンスがあったがそのまま同点で試合を終えた。

<国際親善試合>

日 時：6月29日(土)17:45 キックオフ(現地時間)
会 場：ミュンヘン(ドイツ)/Allianz Arena
対 戦：なでしこジャパン(日本女子代表)2-4(1-1) ドイツ女子代表
得点経過：17分 Leonie Maier(ドイツ)
40分 大野 忍(日本)
46分 Celia Okoyino Da Mbabi(ドイツ)
60分 大儀見 優季(日本)
87分 Celia Okoyino Da Mbabi(ドイツ)
90+1分 Simone Laudehr(ドイツ)

イングランド戦の翌日にドイツに移動して挑んだヨーロッパ遠征第2戦。第1戦での反省点を修正しドイツ戦に臨んだ。前半は主導権を握れず17分に先制されたが、40分に大野が同点とし前半を終えた。後半もドイツが点を取り日本が追いかけるという展開が続いたが、終了5分間で2点を追加され、2-4と敗れた。アウェイでの2連戦は1分1敗という結果に終わった。

(4) EAFF 女子東アジアカップ 2013

活動期間 7月16日(火)～28日(日)
キャンプ 7月16日(火)～18日(木) 千葉/習志野
大会期間 7月20日(土)～27日(土) 韓国/ソウル

<第1戦>

日 時：7月20日(土)16:15 キックオフ (現地時間)
会 場：Seoul World Cup Stadium
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 2-0 (1-0) 中国女子代表
得点経過：35分 安藤梢 (日本)
57分 中島依美 (日本)

初戦は中国との対戦となった。立ち上がりは全体的に硬さが目立ったが、35分に流れの中から安藤が決め先制。後半に入ると57分に後方から駆け上がった中島が豪快なシュートを決め、日本が圧倒的にボールを支配して完勝した。

<第2戦>

日 時：7月25日(木)17:15 キックオフ (現地時間)
会 場：Hwaseong Sports Complex
対 戦：なでしこジャパン(日本女子代表) 0-0 (0-0) 朝鮮民主主義人民共和国女子代表

前半はパスミスからカウンターで攻め込まれる展開が続き、前半終了間際には相手のシュートがクロスバーに当たるなど危ない場面があったが、両チーム共に得点を奪えず前半を終えた。

後半も、流れを変えることが出来ず好機は数えるほどであった。相手の運動量が落ちた終盤は攻勢に出たものの、相手GKの好守に阻まれた。日本は前線の関係を欠いて相手の守備を崩せず、無得点のまま引き分けに終わった。

<第3戦>

日 時：7月27日(土)20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Jamsil Sports Complex
対 戦：なでしこジャパン (日本女子代表) 1-2 (0-1) 韓国女子代表
得点経過：14分 JI Soyun (韓国)
68分 JI Soyun (韓国)
73分 大儀見優季 (日本)

完全アウェイの日韓戦は、ホームの韓国にFKで先制されるという苦しい展開となった。日本は後半に前がかりになって攻めたが裏を突かれ2点目を奪われた。日本は相手サイドに押し込む時間帯が多かったが、韓国に要所々々で体を張って守られた。73分に混戦から大儀見が1点を返したが追いつくことができず韓国に敗れた。日本はこの結果、準優勝でこの大会を終えた。

【最終順位】

- 第1位 朝鮮民主主義人民共和国女子代表
- 第2位 日本女子代表
- 第3位 韓国女子代表
- 第4位 中国女子代表

10 U-23 日本女子代表

(1) 第6回東アジア競技大会 (2013/天津)

活動期間	10月1日(火)～12日(土)	
キャンプ	10月1日(火)～5日(土)	千葉/習志野
大会期間	10月7日(月)～11日(金)	中国/天津

<第1戦>

日 時：10月7日(月)15:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Tianjin Haihe Education Park Stadium
対 戦：U-23 日本女子代表 8-2 (5-1) U-23 チャイニーズ・タイペイ女子代表

<第2戦>

日 時：10月9日(水)15:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Tianjin Tuanbo Football Stadium
対 戦：U-23 日本女子代表 0-2 (0-1) U-23 中国女子代表

<第3戦>

日 時：10月11日(金)15:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Tianjin Haihe Education Park Stadium
対 戦：U-23 日本女子代表 0-2 (0-2) U-23 朝鮮民主主義人民共和国女子代表

【最終順位】

第1位 U-23 朝鮮民主主義人民共和国女子代表
第2位 U-23 中国女子代表
第3位 U-23 日本女子代表
第4位 U-23 チャイニーズ・タイペイ女子代表

11 U-19 (U-20 女子ワールドカップ 2014) 日本女子代表

(1) トレーニングキャンプ

①4月8日(月)～12日(金) 大阪/J-GREEN 堺
②6月22日(土)～26日(水) 静岡/時之栖

(2) 海外遠征

活動期間 8月5日(月)～13日(火) アメリカ/ロサンゼルス

<国際親善試合>

日 時：8月8日(木)16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：US Soccer National Training Center
対 戦：U-19 日本女子代表 3-2 (2-0) U-20 アメリカ女子代表

<国際親善試合>

日 時：8月11日(日)12:00 キックオフ (現地時間)
会 場：US Soccer National Training Center
対 戦：U-19 日本女子代表 3-0 (1-0) U-20 アメリカ女子代表

(3) AFC U-19 女子選手権 中国 2013

活動期間 10月4日(金)～21日(月)
キャンプ 10月4日(金)～5日(土) 静岡/時之栖
キャンプ 10月6日(日)～10日(木) 中国/南京
大会期間 10月11日(金)～20日(日) 中国/南京

<第1戦>

日 時：10月11日(金)16:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Jinangning Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 7-0 (5-0) U-19 ミャンマー 女子代表

<第2戦>

日 時：10月13日(日)14:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Jinangning Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 2-0 (0-0) U-19 オーストラリア女子代表

<第3戦>

日 時：10月15日(火)14:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Jinangning Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 0-2 (0-0) U-19 韓国女子代表

<第4戦>

日 時：10月18日(金)16:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Jinangning Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 2-2 (1-1) U-19 中国女子代表

<第5戦>

日 時：10月20日(日)14:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Jinangning Sports Center Stadium
対 戦：U-19 日本女子代表 0-0 U-19 朝鮮民主主義人民共和国女子代表

【最終順位】

- 第1位 U-19 韓国女子代表
- 第2位 U-19 朝鮮民主主義人民共和国女子代表
- 第3位 U-19 中国女子代表
- 第4位 U-19 日本女子代表
- 第5位 U-19 オーストラリア女子代表
- 第6位 U-19 ミャンマー女子代表

※上位3チームが2014年に行われるFIFA U-20女子ワールドカップへの出場権を獲得。

12 U-16 (U-17女子ワールドカップ 2014) 日本女子代表

(1) INTERNATIONAL U-17 WOMEN'S CUP COSTA RICA 2013

活動期間 4月21日(日)～5月1日(水)
大会期間 4月21日(日)～29日(月・祝) コスタリカ/サンホセ

<第1戦>

日 時：4月24日(水)18:00 キックオフ(現地時間)
会 場：National Stadium
対 戦：U-16 日本女子代表 6-0(2-0) U-16 コスタリカ女子代表

<第2戦>

日 時：4月26日(金)15:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Alajuela Stadium
対 戦：U-16 日本女子代表 2-0(1-0) U-16 メキシコ女子代表

<第3戦>

日 時：4月28日(日)15:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Rohrmoser Stadium
対 戦：U-16 日本女子代表 4-1(2-1) U-16 アメリカ女子代表

【最終順位】

- 第1位 U-16 日本女子代表
- 第2位 U-16 アメリカ女子代表
- 第3位 U-16 メキシコ女子代表
- 第4位 U-16 コスタリカ女子代表

(2) トレーニングキャンプ

- ① 6月29日(土)～7月3日(水) 大阪/J-GREEN 堺
- ② 8月20日(火)～24日(土) 新潟/十日町
- ③ 12月6日(金)～8日(日) 鹿児島/さつま町

(3) AFC U-16 女子選手権 中国 2013

- 活動期間 9月19日(木)～10月8日(火)
- キャンプ 9月19日(木)～21日(土) 静岡/時之栖
- キャンプ 9月22日(日)～25日(水) 中国/南京
- 大会期間 9月26日(木)～10月6日(日) 中国/南京

<グループステージ第1戦>

- 日時: 9月26日(木)14:00 キックオフ(現地時間)
- 会場: Jiangning Sports Center
- 対戦: U-16 日本女子代表 19-0(9-0) U-16 グアム女子代表

<グループステージ第2戦>

- 日時: 9月30日(月)14:00 キックオフ(現地時間)
- 会場: Jiangning Sports Center
- 対戦: U-16 日本女子代表 9-0(6-0) U-16 イラン女子代表

<準決勝>

- 日時: 10月3日(木)19:00 キックオフ(現地時間)
- 会場: Jiangning Sports Center
- 対戦: U-16 日本女子代表 6-0(2-0) U-16 タイ女子代表

<決勝>

- 日時: 10月6日(日)19:00 キックオフ(現地時間)
- 会場: Jiangning Sports Center
- 対戦: U-16 日本女子代表 1-1(0-0) PK6-5 U-16 朝鮮民主主義人民共和国 女子代表

【最終順位】

- 第1位 U-16 日本女子代表
- 第2位 U-16 朝鮮民主主義人民共和国女子代表
- 第3位 U-16 中国女子代表
- 第4位 U-16 タイ女子代表

※上位3チームが2014年に行われるFIFA U-17 女子ワールドカップへの出場権を獲得。

13 大学選抜女子 (2013 ユニバーシアードカザン)

(1) トレーニングキャンプ

- 4月15日(月)～18日(木) 茨城/鹿嶋

(2) 第27回ユニバーシアード競技大会(2013/カザン)

活動期間	6月23日(日)～7月18日(木)	
キャンプ	6月23日(日)～29日(土)	静岡/時之栖
キャンプ	6月30日(日)～7月4日(木)	ロシア/カザン
大会期間	7月5日(金)～15日(月・祝)	ロシア/カザン

<グループステージ第1戦>

日 時：7月5日(金)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Olymp Stadium
対 戦：日本 7-0 (5-0) エストニア

<グループステージ第2戦>

日 時：7月7日(日)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Raketa Stadium
対 戦：日本 2-1 (1-0) 英国

<グループステージ第3戦>

日 時：7月9日(火)20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Olymp Stadium
対 戦：日本 0-1 (0-1) ブラジル

<準々決勝>

日 時：7月11日(木)20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Rubin Stadium
対 戦：日本 3-3 (2-2) PK4-5 南アフリカ

<5～8位決定戦>

日 時：7月13日(土)17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Trudovye Rezervy Stadium
対 戦：日本 2-1 (1-1) 韓国

<5位決定戦>

日 時：7月15日(月・祝)14:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Trudovye Rezervy Stadium
対 戦：日本 4-0 (1-0) アイルランド

【最終順位】

- 第1位 英国
- 第2位 メキシコ
- 第3位 ブラジル
- 第4位 南アフリカ
- 第5位 日本
- 第6位 アイルランド
- 第7位 韓国
- 第8位 チャイニーズ・タイペイ

14 フットサル日本代表

(1) 国際親善試合

- ① 日 時：5月15日(水) 19:00 キックオフ

会 場：東京/国立代々木競技場第一体育館
対 戦：日本 1-5(0-3) アルゼンチン
入場者数：3,946人

② 日 時：5月18日(土) 13:00 キックオフ
会 場：大分/別府ビーコンプラザ
対 戦：日本 1-1(0-1) アルゼンチン
入場者数：1,974人

東京では昨年の10月24日ブラジル戦に引き続き、本年も東京/国立代々木第一体育館でフットサル国際親善試合が開催された。急遽フットサル日本女子代表の強化試合も開催することとなったが、(公財)東京都サッカー協会の協力により、問題なく代表戦2試合を運営することができた。

大分では、別府ビーコンプラザにて初のフットサル代表戦を開催した。プロモーション活動の一環としてミゲル監督にご協力頂き、事前視察時に、地元メディアへの対応および大分市内の子供たち約50人を対象にフットサルクリニックを実施した。

東京、大分の両会場にて、来場者全員に大会リーフレットを無料配布、また会場には記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。

(2) 第4回アジアインドア・マーシャルアーツゲームズ (2013/仁川)

活動期間	6月23日(日)~7月7日(日)	
キャンプ	6月24日(月)~25日(火)	韓国/仁川
大会期間	6月26日(水)~7月6日(土)	韓国/仁川

<グループステージ第1戦>

日 時：6月27日(木) 16:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Dongbu Students Gymnasium
対 戦：日本 3-0(1-0) サウジアラビア

<グループステージ第2戦>

日 時：7月1日(月) 16:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Dongbu Students Gymnasium
対 戦：日本 3-2(2-0) トルクメニスタン

<準々決勝>

日 時：7月3日(水) 19:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Dongbu Students Gymnasium
対 戦：日本 5-4(3-2) ウズベキスタン

<準決勝>

日 時：7月4日(木) 19:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Songdo Global University Campus Gymnasium
対 戦：日本 6-4(2-1) クウェート

<決勝>

日 時：7月6日(土) 13:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Songdo Global University Campus Gymnasium
対 戦：日本 2-5(1-0) イラン

【最終順位】

第1位 イラン
第2位 日本
第3位 タイ
第4位 クウェート

(3) 第8回グランプリ・デ・フットサル2013

活動期間	10月16日(水)～29日(火)	
キャンプ	10月18日(金)～21日(月)	ブラジル/マリンガ
大会期間	10月22日(火)～27日(日)	ブラジル/マリンガ

<グループステージ第1戦>

日 時：10月22日(火) 18:45 キックオフ(現地時間)
会 場：Chico Neto
対 戦：日本 2-7(1-6) ブラジル

<グループステージ第2戦>

日 時：10月23日(水) 21:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Chico Neto
対 戦：日本 1-3(0-2) イラン

<グループステージ第3戦>

日 時：10月24日(木) 21:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Chico Neto
対 戦：日本 1-2(1-1) アルゼンチン

<7・8位決定戦>

日 時：10月25日(金) 18:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Chico Neto
対 戦：日本 4-7(1-1) セルビア

【最終順位】

第1位 ブラジル
第2位 ロシア
第3位 イラン
第4位 パラグアイ
第5位 アルゼンチン
第6位 グアテマラ
第7位 セルビア
第8位 日本

(4) 国際フットサルトーナメント2013

活動期間	11月17日(日)～22日(金)	
キャンプ	11月18日(月)	ベトナム/ホーチミン
大会期間	11月19日(火)～21(木)	ベトナム/ホーチミン

<第1戦>

日 時：11月19日(火) 16:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Phu Tho Stadium
対 戦：日本 3-0(0-0) タイ

<第2戦>

日 時：11月20日(水) 18:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Phu Tho Stadium
対 戦：日本 2-1(2-1) ベトナム

<第3戦>

日 時：11月21日(木) 15:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Phu Tho Stadium
対 戦：日本 1-2(0-1) ブラジル

【最終順位】

第1位 ブラジル
第2位 日本
第3位 ベトナム
第4位 タイ

(5)海外遠征

活動期間 3月29日(金)～4月12日(金) スペイン/セゴビア他

<トレーニングマッチ>

日 時：4月2日(火) 18:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Pebellon Municipal Jorge Garbajosa
対 戦：日本 4-5(1-4) カルニセール・トレホン(スペイン2部)

<トレーニングマッチ>

日 時：4月3日(水) 19:15 キックオフ(現地時間)
会 場：Pebellon Pedro Delgado
対 戦：日本 3-2(2-1) カハ・セゴビア(スペイン1部)

<トレーニングマッチ>

日 時：4月4日(木) 20:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Polideportivo La Solana
対 戦：日本 4-3(3-1) ナバラガメージャFS(スペイン2aディビジョンB)

<トレーニングマッチ>

日 時：4月5日(金) 20:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Pabellón Virgen de la Cabeza
対 戦：日本 4-1(2-0) シウダ・デル・ビノ(スペイン2aディビジョンB)

<トレーニングマッチ>

日 時：4月8日(月) 20:15 キックオフ(現地時間)
会 場：Ciudad del Tudela
対 戦：日本 2-5(2-2) リオス・レノバブレス(スペイン1部)

<トレーニングマッチ>

日 時：4月9日(火) 20:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Agrupacion Deportiva San Juan
対 戦：日本 5-6(4-2) トリマン・ナバーラ(スペイン1部)

<トレーニングマッチ>

日 時：4月10日(水) 18:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Siglo XXX
対 戦：日本 5-5(3-3)PK2-3 ウマコン・サラゴサ(スペイン1部)

(6) トレーニングキャンプ

- ①9月30日(月)～10月2日(水)
- ②10月7日(月)～9日(水)
- ③12月16日(月)～18日(水)

静岡/袋井
兵庫/神戸
千葉/千葉

15 フットサル日本女子代表

(1) 国際親善試合

日 時：5月15日(水) 16:00 キックオフ
会 場：東京/国立代々木競技場第一体育館
対 戦：日本 3-1(0-1) Selecao “F” Feminina(Fリーグ女子選抜)
入場者数：1,005人

東京/国立代々木第一体育館で行われるフットサル男子代表の日本対アルゼンチン戦の機会を利用し、フットサル日本女子代表の強化試合として開催された。男子戦開催決定後に急遽開催が決定し、かつ、ダブルヘッダーであったが、公益財団法人東京都サッカー協会の協力により問題なく運営することができた。

(2) 第4回アジアインドア・マーシャルアーツゲームズ (2013/仁川)

活動期間 6月23日(日)～7月6日(土)
大会期間 6月24日(月)～7月5日(金)

韓国/仁川

<グループステージ第1戦>

日 時：6月26日(水)11:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Dongbu Students Gymnasium
対 戦：日本 8-0(4-0) ウズベキスタン

<グループステージ第2戦>

日 時：6月28日(金)13:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Songdo Global University Campus Gymnasium
対 戦：日本 5-2(4-1) 中国

<グループステージ第3戦>

日 時：6月30日(日)13:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Dongbu Students Gymnasium
対 戦：日本 5-0(2-0) インドネシア

<準決勝>

日 時：7月3日(水)13:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Dongbu Students Gymnasium
対 戦：日本 2-1(0-0) タイ

<決勝>

日 時：7月5日(金)19:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Songdo Global University Campus Gymnasium
対 戦：日本 2-1(0-1/1-0/0-0/1-0) イラン

【最終順位】

- 第1位 日本
- 第2位 イラン
- 第3位 タイ
- 第4位 インドネシア

(3) 第4回世界女子フットサルトーナメント

活動期間	12月6日(金)～22日(日)	
キャンプ	12月6日(金)～13日(金)	スペイン/マドリード
大会期間	12月14日(土)～20日(金)	スペイン/マドリード

<グループステージ第1戦>

日 時：12月14日(土)19:30 キックオフ(現地時間)
会 場：Polideportivo Municipal Antonio Diaz Migue
対 戦：日本 0-2(0-1) スペイン

<グループステージ第2戦>

日 時：12月15日(日)17:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Polideportivo Municipal Antonio Diaz Migue
対 戦：日本 0-6(0-4) ポルトガル

<グループステージ第3戦>

日 時：12月16日(月)17:00 キックオフ(現地時間)
会 場：Polideportivo Municipal Antonio Diaz Migue
対 戦：日本 2-1(0-0) コスタリカ

【最終順位】

- 第1位 ブラジル
 - 第2位 スペイン
 - 第3位 ロシア
 - 第4位 ポルトガル
- ※日本はグループステージ敗退。

16 ビーチサッカー日本代表

(1) BSWW MUNDIALITO GAIA 2013

活動期間	7月21日(日)～30日(火)	
キャンプ	7月22日(月)～25日(木)	ポルトガル/ポルト
大会期間	7月26日(金)～28日(日)	ポルトガル/ポルト

<第1戦>

日 時：7月26日(金)14:20 キックオフ(現地時間)
会 場：PRAIA DE CANIDE NORTE
対 戦：日本 1-6 (0-1) (0-3) (1-2) ポルトガル

<第2戦>

日 時：7月27日(土)13:05 キックオフ(現地時間)
会 場：PRAIA DE CANIDE NORTE
対 戦：日本 4-2 (1-1) (2-0) (1-1) スペイン

<第3戦>

日 時：7月28日(日)13:05 キックオフ (現地時間)
会 場：PRAIA DE CANIDE NORTE
対 戦：日本 2-3 (0-0) (2-0) (0-3) イタリア

【最終順位】

第1位 スペイン
第2位 ポルトガル
第3位 イタリア
第4位 日本

(2) トレーニングキャンプ

①5月28日(火)～31日(金)	沖縄/宜野湾
②6月24日(月)～27日(木)	沖縄/宜野湾
③8月27日(火)～30日(金)	沖縄/宜野湾

(3) 国際親善試合

① 日 時：9月7日(土) 15:00 キックオフ
会 場：東京/お台場海浜公園
対 戦：日本 7-2(3-0) (2-0) (2-2) スイス
入場者数：525人

② 日 時：9月8日(日) 15:03 キックオフ
会 場：東京/お台場海浜公園
対 戦：日本 5-9(0-4) (1-0) (4-5) スイス
入場者数：507人

2011年沖縄県宜野湾市トロピカルビーチに続き2回目となる国内でのビーチサッカー国際親善試合を開催した。東京都お台場海浜公園に設けた特設会場には、2日間合計で1,032人の入場者を迎え、タヒチで行われるビーチサッカーワールドカップに出場する日本代表の強化を図った。

試合前やピリオド間にはタヒチアンダンスを披露。2日間を通してビーチサッカーの世界観を多くの方々に伝え、目前に迫ったワールドカップへの期待を高めることができた。

(4) FIFA ビーチサッカーワールドカップタヒチ2013

活動期間	9月14日(土)～28日(土)	
キャンプ	9月14日(土)～17日(火)	タヒチ/パペーテ
大会期間	9月18日(水)～25日(水)	タヒチ/パペーテ

<グループステージ第1戦>

日 時：9月18日(水)19:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Papeete To'ata Stadium
対 戦：日本 1-4 (0-0) (0-2) (1-2) ロシア

<グループステージ第2戦>

日 時：9月20日(金)16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Papeete To'ata Stadium
対 戦：日本 3-1 (2-0) (1-0) (0-1) パラグアイ

<グループステージ第3戦>

日 時：9月22日(日)16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Papeete To'ata Stadium
対 戦：日本 4-3 (1-1) (1-1) (0-0) 延長 (2-1) コートジボワール

<準々決勝>

日 時：9月25日(水)16:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Papeete To'ata Stadium
対 戦：日本 3-4 (1-2) (1-0) (1-2) ブラジル

【最終順位】

第1位 ロシア
第2位 スペイン
第3位 ブラジル
第4位 タヒチ
※日本はベスト8。

adidas Silver Ball：茂怜羅オズ (東京レキオスBS)

II 競技会開催事業

1 国内競技会（主催）

(1) Jリーグディビジョン1(J1)

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
主 管：各クラブ
開催期間：3月2日(土)～12月7日(土)
会 場：全国各地
順 位：優勝 サンフレッチェ広島
2位 横浜F・マリノス
3位 川崎フロンターレ
4位 セレッソ大阪
5位 鹿島アントラーズ
6位 浦和レッズ
7位 アルビレックス新潟
8位 FC東京
9位 清水エスパルス
10位 柏レイソル
11位 名古屋グランパス
12位 サガン鳥栖
13位 ベガルタ仙台
14位 大宮アルディージャ
15位 ヴァンフォーレ甲府
16位 湘南ベルマーレ (J2 降格)
17位 ジュビロ磐田 (J2 降格)
18位 大分トリニータ (J2 降格)

(2) Jリーグディビジョン2(J2)

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
主 管：各クラブ
開催期間：3月3日(日)～11月17日(日)
会 場：全国各地
順 位：優勝 ガンバ大阪 (J1 昇格)
2位 ヴィッセル神戸 (J1 昇格)
3位 京都サンガF.C.
4位 徳島ヴォルティス (J1 昇格)
5位 ジェフユナイテッド千葉
6位 V・ファーレン長崎
7位 松本山雅FC
8位 コンサドーレ札幌
9位 栃木SC
10位 モンテディオ山形
11位 横浜FC
12位 ファジアーノ岡山
13位 東京ヴェルディ
14位 アビスパ福岡
15位 水戸ホーリーホック
16位 ギラヴァンツ北九州
17位 愛媛FC
18位 カターレ富山

- 19 位 ロアッソ熊本
- 20 位 ザスパクサツ群馬
- 21 位 FC 岐阜
- 22 位 ガイナーレ鳥取 (J3 降格)

(3) Jリーグヤマザキナビスコカップ

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
 主 管：公益社団法人日本プロサッカーリーグ、公益財団法人東京都サッカー協会
 特別協賛：ヤマザキナビスコ株式会社
 開催期間：予選リーグ 3月20日(水・祝)～5月22日(水)
 決勝トーナメント 6月23日(日)～11月2日(土)
 会 場：主に各クラブのホームタウンにおける競技場
 決 勝：11月2日(土) 13:10 キックオフ 東京/国立競技場
 浦和レッズ 0-1 (0-1) 柏レイソル
 表 彰：優 勝 柏レイソル
 準優勝 浦和レッズ
 第3位 横浜F・マリノス、川崎フロンターレ

(4) Jリーグ J1 昇格プレーオフ

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
 主 管：各クラブ
 試 合：準決勝 12月1日(日) 14:00 キックオフ 京都/西京極
 京都サンガF.C. 0-0 V・ファーレン長崎
 12月1日(日) 14:00 キックオフ 徳島/鳴門大塚
 徳島ヴォルティス 1-1 ジェフユナイテッド千葉
 決 勝 12月8日(日) 15:30 キックオフ 東京/国立競技場
 京都サンガF.C. 0-2(0-2, 0-0) 徳島ヴォルティス

(5) J2・JFL 入れ替え戦

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
 主 管：各クラブ
 試 合：第1戦：12月1日(日) 13:00 キックオフ 香川/香川県立丸亀競技場
 カマタマーレ讃岐 (JFL・2位) 1-1 (0-0) ガイナーレ鳥取 (J2・22位)
 第2戦：12月8日(日) 13:00 キックオフ 鳥取/とりぎんバードスタジアム
 ガイナーレ鳥取 0-1 (0-1) カマタマーレ讃岐
 ※第2戦を終了してカマタマーレ讃岐が通算1勝1分けて勝利クラブとなり J2へ昇格、
 敗れたガイナーレ鳥取は J3へ降格

(6) 第15回日本フットボールリーグ

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本フットボールリーグ
 主 管：各クラブ
 後 援：共同通信社
 オフィシャルスポンサー：株式会社デザート
 サポートカンパニー：全日本空輸株式会社
 開催期間：3月10日(日)～11月24日(日)
 開催会場：各本拠地
 順 位：優勝 AC長野パルセイロ ※2014年より J3へ
 2位 カマタマーレ讃岐 ※2014年より J2へ
 3位 SC相模原 ※2014年より J3へ

- 4位 FC町田ゼルビア ※2014年よりJ3へ
 5位 Honda FC
 6位 佐川印刷SC
 7位 ツエーゲン金沢 ※2014年よりJ3へ
 8位 ブラウブリッツ秋田 ※2014年よりJ3へ
 9位 ソニー仙台FC
 10位 横河武蔵野FC
 11位 FC琉球 ※2014年よりJ3へ
 12位 Y.S.C.C. ※2014年よりJ3へ
 13位 藤枝MYFC ※2014年よりJ3へ
 14位 福島ユナイテッドFC ※2014年よりJ3へ
 15位 HOYO大分
 16位 MIOびわこ滋賀
 17位 栃木ウーヴァFC
 18位 ホンダロックSC
 フェアプレー賞 横河武蔵野FC

(7) 第49回全国社会人サッカー選手権大会

- 主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全国社会人サッカー連盟
 島原市、雲仙市、島原市教育委員会、雲仙市教育委員会、
 長崎がんばらんば国体島原市実行委員会、長崎がんばらんば国体雲仙市実行委員会
 主 管：一般社団法人長崎県サッカー協会、長崎県社会人サッカー連盟
 後 援：長崎県、長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会実行委員会
 長崎県教育委員会、財団法人長崎県体育協会、島原市体育協会、雲仙市体育協会
 開催期間：10月18日（金）～23日（水）
 開催会場：長崎/原市宮陸上競技場他
 決 勝：10月23日（水）12:15 キックオフ 島原市宮陸上競技場
 Grulla盛岡 1-1 (0-1、1-0、0-0、0-0、PK4-5) レノファ山口FC
 表 彰：優 勝 レノファ山口FC（中国/山口）
 準優勝 Grulla盛岡（東北/岩手）
 第3位 FC岐阜 SECOND（東海/岐阜）
 第4位 ジョイフル本田つくばFC（関東/茨城）
 フェアプレー賞 Grulla盛岡

今大会は、第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」リハーサル大会を兼ね、32チームが参加するノックアウト方式で実施した。

決勝は、Grulla盛岡とレノファ山口FCとの対戦となり、前半レノファ山口FCが先制点を挙げたが、後半Grulla盛岡が追いつき、延長戦も両チームとも追加点がなくPK戦となり、レノファ山口FCはPKを制し初優勝となった。

第42回から上位チームに全国地域サッカーリーグ決勝大会への出場権が与えられており、今回は、レノファ山口FCとジョイフル本田つくばFCの2チームが獲得した。9地域からの9チームを合わせ12チームに満たないため輪番で、九州2位FC KAGOSHIMAが出場権を得た。

(8) 第37回全国地域サッカーリーグ決勝大会

- 主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全国社会人サッカー連盟
 主 管：一般社団法人青森県サッカー協会、社団法人山口県サッカー協会、
 一般社団法人兵庫県サッカー協会、一般社団法人新潟県サッカー協会、
 東北・関西・中国・北信越社会人サッカー連盟、
 青森県・兵庫県・山口県・新潟県社会人サッカー連盟
 開催期間：1次ラウンド 11月8日（金）～10日（日）
 決勝ラウンド 11月22日（金）～24日（日）

開催会場：1次ラウンド 青森/十和田市高森山総合運動公園球技場
兵庫/五色台運動公園（アスパ五色）
山口/維新百年記念公園陸上競技場
決勝ラウンド 新潟/新発田市五十公野陸上競技場

表 彰：優勝 Grulla 盛岡（東北/岩手）
準優勝 ファジアーノ岡山ネクスト（中国/岡山）
第3位 FC KAGOSHIMA（九州2/鹿児島）
第4位 ヴォルカ鹿児島（九州1/鹿児島）
フェアプレー賞 該当なし

今大会は、1次ラウンドは各4チームの3グループによるリーグ戦に分かれ、決勝ラウンドを各グループ1位チームと各2位チームで最上位1チームの4チームのリーグ戦を実施した。

決勝ラウンドは、Grulla 盛岡、ヴォルカ鹿児島、ファジアーノ岡山ネクスト、FC KAGOSHIMA の対戦となった。結果は、1位が2勝したGrulla 盛岡、2位ファジアーノ岡山ネクスト、3位FC KAGOSHIMA、4位ヴォルカ鹿児島となった。

前記1位～3位がJFL昇格の権利を得、12月4日JFL理事会で決定した。またGrulla 盛岡はJ3昇格となった。

(9)第62回全日本大学サッカー選手権大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟
主 管：関東大学サッカー連盟、東北地区大学サッカー連盟、中国大学サッカー連盟
協 賛：株式会社ミカサ、キリンビバレッジ株式会社
後 援：朝日新聞社、株式会社テレビ朝日、日刊スポーツ新聞社
協 力：株式会社リクルートキャリア、ジェイネットTV
開催期間：12月14日（土）～25日（水）
会 場：国立競技場他
決 勝：12月25日（水）15:00キックオフ 東京/国立競技場
国士舘大学 1-3（1-1）大阪体育大学
表 彰：優勝 大阪体育大学（関西1・大阪）
準優勝 国士舘大学（関東4・東京）
第3位 専修大学（関東1・東京）
鹿屋体育大学（九州1・鹿児島）
フェアプレー賞 該当なし
入場者数：9,053人

今大会は24チームノックアウト方式で実施した。決勝は好天に恵まれ、国士舘大学と大阪体育大学との対戦となり、前半国士舘大学が24分に先制したが、前半終了間際45+2分大阪体育大学が得点し同点となった。後半、開始早々47分と終了間際90分に大阪体育大学が追加点を挙げ、大阪体育大学は、1985年大阪商業大学と同時優勝以来の2度目の優勝となった。

(10)第37回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟
主 管：一般社団法人大阪府サッカー協会、関西学生サッカー連盟
後 援：文部科学省、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、堺市、堺市教育委員会、
読売テレビ放送株式会社、読売新聞社、報知新聞社
協 賛：株式会社ミカサ
地元協賛：ミズノ株式会社、株式会社ドウシシャ
地元協力：株式会社マンダム
開催期間：8月8日（木）～17日（土）
会 場：大阪長居スタジアム他

決 勝：8月17日（土）18:00 キックオフ 大阪長居スタジアム
明治大学 2-3 (2-1) 流通経済大学
表 彰：優 勝 流通経済大学（関東代表3・茨城）
準優勝 明治大学（関東代表1・東京）
第3位 福岡大学（九州代表2・福岡）
鹿屋体育大学（九州代表1・鹿児島）
フェアプレー賞 該当なし
入場者数：3,520人

今大会は16チームノックアウト方式で実施され、決勝は、11年ぶりの関東対決となり、明治大学と流通経済大学との対戦となった。試合は、前半9分、11分明治大学が得点し、その後26分流通経済大学が得点したが、後半49分、58分と得点を重ねた流通経済大学が逆転で2007年以来2度目の優勝となった。なお、猛暑が続いた為、全試合に飲水タイムを導入した。

(11) 高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2013

【高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2013 チャンピオンシップ】

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
後 援：文部科学省、埼玉県、埼玉県教育委員会、さいたま市、さいたま市教育委員会、朝日新聞社
オフィシャルスポンサー：アディダスジャパン株式会社
大会スポンサー：株式会社コナミデジタルエンタテインメント、ソニーマーケティング株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ
協 力：公益財団法人埼玉県公園緑地協会（埼玉スタジアム2002）、株式会社モルテン、大塚製薬株式会社
開催期日：12月15日（日）13:00 キックオフ
開催会場：埼玉/埼玉スタジアム2002
対 戦：流通経済大学附属柏高校 1-1 (1-0, 0-1, 0-0, 0-0, PK5-4) ヴィッセル神戸U-18
入場者数：15,417人
表 彰：優 勝 流通経済大学附属柏高校（プレミアリーグ EAST 1位）
準優勝 ヴィッセル神戸U-18（プレミアリーグ WEST 1位）

今大会は、プレミアリーグ EAST 優勝の流通経済大学附属柏高校とプレミアリーグ WEST 優勝のヴィッセル神戸U-18の対戦となった。招待券の配布や各種イベントの実施、流通経済大学附属柏高校の全校応援等、積極的な集客策を実施した結果、過去最高の来場者数を記録し、育成年代大会最高峰の試合に相応しい雰囲気となった。また今大会は主管を置かず、JFAの直轄大会として埼玉スタジアム2002の協力のもと実施された。

試合は流通経済大学附属柏高校が1点リードして前半を終了したが、後半はボール支配率で上回るヴィッセル神戸U-18が試合を優位に進め、後半アディショナルタイムに同点に追いつき、延長戦へと突入した。試合は延長戦でも決着がつかず、最後はPK戦で流通経済大学附属柏高校が6年ぶり2度目の優勝を果たした。

【高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2013 プレミアリーグ】

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：都道府県サッカー協会、出場各クラブ
後 援：文部科学省、朝日新聞社
オフィシャルスポンサー：アディダスジャパン株式会社
大会スポンサー：株式会社コナミデジタルエンタテインメント、ソニーマーケティング株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ
協 力：株式会社モルテン、大塚製薬株式会社
表 彰：プレミアリーグ EAST 優勝 流通経済大学附属柏高校
プレミアリーグ WEST 優勝 ヴィッセル神戸U-18
フェアプレー賞 三菱養和SCユース
プレミアリーグ EAST 得点王 金子 翔太（JFA アカデミー福島）16得点
プレミアリーグ WEST 得点王 米澤 令衣（ヴィッセル神戸U-18）12得点

チャンピオンシップ MVP 石田 和希 (流通経済大学付属柏高校)
チャンピオンシップ MIP 表原 玄太 (ヴィッセル神戸 U-18)

【高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2013 プレミアリーグ参入戦結果】

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：公益財団法人広島県サッカー協会
後 援：文部科学省、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、呉市、
呉市教育委員会、朝日新聞社
オフィシャルスポンサー：アディダスジャパン株式会社
大会スポンサー：株式会社コナミデジタルエンタテインメント、
ソニーマーケティング株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ
協 力：株式会社モルテン
開催期日：1 回戦 12 月 14 日(土)、2 回戦 12 月 16 日(月)
開催会場：広島/エディオンスタジアム広島、広島広域公園第一球技場、
広島広域公園補助競技場、呉市総合スポーツセンター陸上競技場

参加チームを 9 チームから 16 チームに拡大して実施された今大会は、広島県の広島広域公園を中心とした 4 会場で実施された。1、2 回戦を勝ち抜いた市立船橋高校(関東/千葉県)、柏レイソル U-18(関東/千葉県)、京都橘高校(関西/京都府)、東山高校(関西/京都府)の 4 チームが、次年度の高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2014 プレミアリーグに昇格することが決定した。

(12) adidas CUP 2013 第 37 回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
主 管：関東クラブユースサッカー連盟、一般社団法人群馬県サッカー協会、
群馬県クラブユースサッカー連盟、一般社団法人神奈川県サッカー協会、
一般社団法人横浜サッカー協会
後 援：文部科学省、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、群馬県、前橋市、毎日新聞社、
スポーツニッポン新聞社
オフィシャルスポンサー：アディダスジャパン株式会社
協 賛：株式会社モルテン、赤城乳業株式会社
協 力：株式会社総合 PR
開催期間：7 月 25 日(木)～8 月 3 日(土)
開催会場：群馬/前橋総合運動公園ほか、神奈川/ニッパツ三ツ沢球技場
決 勝：8 月 3 日(土)18:00 キックオフ 神奈川/ニッパツ三ツ沢球技場
サンフレッチェ広島 F.C ユース 1-4 (0-0, 1-1, 0-1, 0-2) 横浜 F・マリノスユース
表 彰：優 勝 横浜 F・マリノスユース (関東第 2 代表)
準優勝 サンフレッチェ広島 F.C ユース (中国第 1 代表)
第 3 位 清水エスパルスユース (東海第 2 代表)、
第 3 位 ガンバ大阪ユース (関西第 3 代表)
フェアプレー賞 清水エスパルスユース (東海第 2 代表)
MVP 汰木 康也 (横浜 F・マリノスユース)
MIP 野口 翼 (サンフレッチェ広島 F.C ユース)
得点王 北川 航也 (清水エスパルスユース・7 得点)

日本のクラブチーム(U-18)の頂点を争う大会として、今年で 37 回目を迎えた今大会は、昨年に引き続き群馬県前橋市近郊で予選グループから準々決勝までを開催し、準決勝・決勝は神奈川県三ツ沢陸上競技場、ニッパツ三ツ沢球技場にて開催した。

決勝は、昨年大会第 3 位のサンフレッチェ広島 F.C ユースと、昨年大会準優勝の横浜 F・マリノスユースの対戦となった。試合は拮抗した展開のまま延長戦までもつれ込んだが、最後は横浜 F・マリノスユースが 3 点を奪い、13 年ぶり 5 回目の優勝を果たした。

(13) 高円宮杯第25回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：一般社団法人大阪府サッカー協会
後 援：文部科学省、朝日新聞社
オフィシャルパートナー：アディダスジャパン株式会社
大会スポンサー：株式会社コナミデジタルエンタテインメント、
ソニーマーケティング株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ
協 力：大塚製薬株式会社、株式会社モルテン
開催日時：12月22日(日)～28日(土)
会 場：大阪/J-GREEN 堺、万博記念競技場、キンチョウスタジアム(長居球技場)、
セレッソ大阪舞洲グラウンド
決 勝：12月28日(土) J-GREEN 堺 13:00 キックオフ
浦和レッズジュニアユース 2-1 (1-0) 大宮アルディージャジュニアユース
入場者数 959人
表 彰：優 勝 浦和レッズジュニアユース (関東第1代表・埼玉)
準優勝 大宮アルディージャジュニアユース(関東第4代表・埼玉)
第3位 柏レイソルU-15 (関東第2代表・千葉)
三菱養和SC 巣鴨ジュニアユース (関東第8代表・東京)
フェアプレー賞 三菱養和SC 巣鴨ジュニアユース (関東第8代表・東京)
得点王 6得点 萩原 大智 (浦和レッズジュニアユース)

大阪府で開催された今大会は、2013年12月28日(土)にJ-GREEN 堺(大阪府)において決勝が行われた。埼玉県勢同士の対戦となった決勝は、浦和レッズジュニアユースが、大宮アルディージャジュニアユースを下し、2005年大会以来8年ぶり3度目の優勝を決めた。試合は、浦和レッズジュニアユースが2-0のリードを奪うも、後半に大宮アルディージャジュニアユースが1点を返し白熱した展開となったが、最後は浦和レッズジュニアユースがリードを守りきり優勝を飾った。また今大会の決勝の様子はBS朝日にて生中継を行った。

(14) adidas CUP 2013 第28回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
主 管：公益財団法人北海道サッカー協会、北海道クラブユースサッカー連盟
後 援：文部科学省、帯広市、帯広市教育委員会、中札内村、中札内村教育委員会
公益社団法人日本プロサッカーリーグ、毎日新聞社、スポーツニッポン新聞社
オフィシャルパートナー：アディダスジャパン株式会社
協 賛：株式会社モルテン、株式会社メニコン
協 力：西鉄旅行株式会社、株式会社近畿日本ツーリスト北海道
開催期間：8月15日(木)～24日(土)
開催会場：北海道/帯広の森陸上競技場、帯広の森球技場、中札内交流の杜、
帯広市グリーンパーク、帯広競馬場南側運動広場、幕別町運動公園陸上競技場
決 勝：8月24日(土) 13:30 キックオフ 北海道/帯広の森陸上競技場
横浜F・マリノスジュニアユース 2-0 (1-0、1-0) FC東京U-15 深川
表 彰：優 勝 横浜F・マリノスジュニアユース (関東地域第3代表) ※13年ぶり4回目
準優勝 FC東京U-15 深川 (関東地域第9代表)
第3位 京都サンガF.C. U-15 (関西地域第2代表)
ガンバ大阪ジュニアユース (関西地域第1代表)
フェアプレー賞 横浜F・マリノスジュニアユース (関東地域第3代表)
MVP 西田 優太(横浜F・マリノスジュニアユース)
MIP 廣末 陸 (FC東京U-15 深川)
得点王 中村 駿太(柏レイソルU-15)/小西 雄大(ガンバ大阪ジュニアユース)
9得点

日本のクラブユース(U-15)の頂点を争う大会として、今年で28回目を迎えた今大会は、昨年に引き続き北海道/帯広市近郊で開催された。また今大会から参加チーム数を、前回までの32チームから48チームに増やし、より大きな規模で行なわれた。

決勝戦は横浜F・マリノスジュニアユースとFC東京U-15深川の関東地域代表同士の対戦となった。試合は決勝に相応しい好ゲームとなったが、技術に勝る横浜F・マリノスジュニアユースが2000年以来4度目の優勝を飾った。

(15) メニコンカップ 2013 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本クラブユース連盟、中日新聞社
主 管：公益財団法人愛知県サッカー協会、名古屋サッカー協会
後 援：公益財団法人日本プロサッカーリーグ、愛知県、名古屋市、愛知県教育委員会、
名古屋市教育委員会、全国新聞社事業協議会
特別協賛：株式会社メニコン
協 賛：プーマジャパン株式会社、株式会社モルテン、キリンビバレッジ株式会社
協 力：全日本空輸株式会社、株式会社名古屋グランパスエイト、株式会社エフエム愛知、
中部日本放送株式会社
対 戦：9月8日(日)13:00キックオフ 愛知/瑞穂公園ラグビー場
オールイースト 3-1 (2-0、1-1) オールウエスト
表 彰：最優秀選手 佐多 秀哉(横浜F・マリノスジュニアユース)
敢闘賞 関 海斗(横浜F・マリノスジュニアユース)
堂安 律(ガンバ大阪ジュニアユース)
入場者数：6,249人

(16) 全国中学校体育大会/第44回全国中学校サッカー大会

主 催：公益財団法人日本中学校体育連盟、公益財団法人日本サッカー協会、
岐阜県教育委員会、大垣市教育委員会
主 管：東海中学校体育連盟、岐阜県中学校体育連盟、西濃地区中学校体育連盟
大垣市中学校体育連盟、一般社団法人岐阜県サッカー協会、大垣サッカー連盟
後 援：文部科学省、全日本中学校長会、全国都道府県教育長協議会、
全国市町村教育委員会連合会、公益社団法人日本PTA全国協議会、
日本私立中学高等学校連合会、NHK、全国新聞社事業協議会、毎日新聞社、
岐阜県、大垣市、養老町、岐阜県中学校長会、公益財団法人岐阜県体育協会、
公益財団法人大垣市体育連盟、岐阜新聞、岐阜放送
開催期間：8月19日(月)~24日(土)
開催会場：岐阜/浅中公園総合グラウンド陸上競技場・球技場ほか
決 勝：8月24日(土)10:00キックオフ 岐阜/浅中公園総合グラウンド陸上競技場
伊達市立伊達中学校(北海道) 1-2(1-2) 帝京大学可児中学校(岐阜県)
表 彰：優 勝 帝京大学可児中学校(東海ブロック代表/岐阜県)※初優勝
準優勝 伊達市立伊達中学校(北海道ブロック代表/北海道)
第3位 神村学園中等部(九州ブロック代表/鹿児島)
第3位 筑陽学園中学校(九州ブロック代表/福岡県)
フェアプレー賞 伊達市立伊達中学校(北海道ブロック/北海道)

今大会は、岐阜県大垣市と養老町の各会場で行われた。連日天候に恵まれ、また、芝生の整備が行き届いた素晴らしいピッチコンディションのもと32チームによる熱戦が繰り広げられた。

決勝は、北海道ブロック代表の伊達市立伊達中学校と、東海ブロック代表で地元岐阜県の帝京大学可児中学校の対戦となった。試合は序盤からゲームを支配した帝京大学可児中学校が2得点を挙げ、試合を優位に進めるが、伊達中学校も1点を返し後半を迎える。後半は、伊達中学校が最後まで何度もチャンスを作るものの帝京大学可児中学校が守り切り初優勝を果たした。両チームともリスペクトの精神を守り、フェアプレーに徹し

た良い試合であった。

(17) JFAプレミアカップ 2013 supported by NIKE

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：一般社団法人大阪府サッカー協会
特別協賛：株式会社 ナイキ ジャパン、日本コカ・コーラ株式会社
協 力：日本コカ・コーラ株式会社
開催期間：5月3日(金・祝)～5日(日・祝) ※5月2日(木)抽選会実施
開催会場：大阪/J-GREEN 堺
決 勝：5月5日(日・祝)10:30 キックオフ
大宮アルディージャジュニアユース 2-1 (0-0, 1-1, 0-0, 1-0) 京都サンガF.C. U-15
入場者数：400人
表 彰：優 勝 大宮アルディージャジュニアユース (関東地域代表)
準優勝 京都サンガF.C. U-15(関西地域代表)
第3位 サンフレッチェ広島F.C.ジュニアユース(中国地域第1代表)
アビスパ福岡U-15(九州地域代表)
フェアプレー賞 大宮アルディージャジュニアユース (関東地域代表)
フェアプレーコンテスト アビスパ福岡U-15(九州地域代表)

今大会の決勝は、大宮アルディージャジュニアユースと京都サンガF.C.U-15の試合となり、J-GREEN 堺にて熱戦が繰り広げられた。

晴天の下で開催された決勝戦は大宮アルディージャジュニアユースが延長戦の末、京都サンガF.C.U-15を下し、初優勝を果たした。

大会通して競技運営をサポートして頂いた多くの関係者の協力によって、本年度の大会は無事に終了した。また今大会より実施した選手が全員参加した試合前日抽選会も、特別協賛社ナイキジャパンの協力もあり無事に終了した。

(18) 第37回全日本少年サッカー大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団、読売新聞社
主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会
後 援：文部科学省、日本テレビ放送網、報知新聞社
特別協賛：コカ・コーラ、YKK、花王
協 賛：日清オイリオグループ、日本マクドナルド、ゼビオ、ゆうちょ銀行
協 力：アディダス ジャパン、ジョンソン・エンド・ジョンソン
開催日時：7月29日(月)～8月3日(土)
会 場：静岡/時之栖裾野グラウンド、愛鷹広域公園多目的競技場
決 勝：8月3日(土)9:30 キックオフ 静岡/愛鷹広域公園多目的競技場
名古屋グランパスU12 0-2 (0-1) 鹿島アントラーズジュニア
表 彰：優 勝 鹿島アントラーズジュニア (茨城県)
準優勝 名古屋グランパスU12 (愛知県)
第3位 ソレッソ熊本U-12 (熊本県)
大山田サッカースポーツ少年団 (三重県)
ドリームトーナメント賞 Vivace FC(静岡県)
フェアプレー賞 ヴァンフォーレ甲府U-12(山梨県)
敢闘賞 名古屋グランパスU12(愛知県)
努力賞 大山田サッカースポーツ少年団(三重県)
グッドマナー賞 ソレッソ熊本U-12(熊本県)
特別賞 アンテロープ塩尻ジュニア(長野県)
Most Impressive Team 大山田サッカースポーツ少年団(三重県)
得点王 栗俣翔一 (11得点、鹿島アントラーズ)

ゴールドングローブ&ブーツ賞 久保賢也(大宮アルディージャ)

静岡県の時之栖裾野グラウンドを中心に、6日間にわたって熱戦が繰り広げられた。今大会から会期を1日延長したため、選手・運営共に昨年よりもゆとりのある大会となった。

名古屋グランパスU12と鹿島アントラーズジュニアとJリーグアカデミーチーム同士の対戦となった決勝は、実力伯仲であったが、2点を奪った鹿島アントラーズジュニアが見事初優勝を飾った。

(19) 第68回国民体育大会サッカー競技

主 催：公益財団法人日本体育協会、文部科学省、東京都、公益財団法人日本サッカー協会
文京区、八王子市、三鷹市、府中市、調布市、町田市、清瀬市、多摩市、日の出町

開催期間：9月29日(日)～10月3日(木)

開催会場：東京／調布市、多摩市、町田市、三鷹市、八王子市、日の出町、清瀬市、北区、
府中市、文京区

(成年男子)

会 期：9月29日(日)～10月2日(水)

決 勝：10月2日(水) 13:30 キックオフ 東京/味の素スタジアム
岐阜県 1-0(1-0) 東京都

表 彰：優 勝 岐阜県 (初優勝)

準優勝 東京都

第3位 岩手県

(女子)

会 期：9月30日(月)～10月3日(木)

決 勝：10月3日(木) 9:30 キックオフ 東京/味の素スタジアム
宮城県 1-0(0-0) 兵庫県

表 彰：優 勝 宮城県 (2年連続2度目)

準優勝 兵庫県

第3位 愛媛県

(少年男子)

会 期：9月29日(日)～10月3日(木)

決 勝：10月3日(木) 11:30 キックオフ 東京/味の素スタジアム
東京都 1-0(0-0, 1-0) 大阪府

表 彰：優 勝 東京都 (6度目)

準優勝 大阪府

第3位 京都府

(男女総合成績)

優 勝 東京都 (130点)

第2位 大阪府、兵庫県 (86点)

第4位 京都府 (78点)

第5位 宮城県、岐阜県 (74点)

今大会は、東京都の10市区町を舞台に開催され、成年男子はFC岐阜 SECONDにて編成された岐阜県が初優勝した。女子は、常盤木学園高校を中心に編成された宮城県が2年連続2回目の優勝となった。また、少年男子は開催地の東京都が6度目の優勝を果たし、また男女総合優勝を飾った。

(20) 第20回全国クラブチームサッカー選手権大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全国社会人サッカー連盟

主 管：一般財団法人岐阜県サッカー協会、東海社会人サッカー連盟、
岐阜県社会人サッカー連盟

後 援：岐阜新聞社、共同通信社、大垣市、大垣市教育委員会

開催期間：11月2日（土）～5日（火）
 開催会場：岐阜/浅中公園総合グラウンド（陸上競技場・球技場）他
 決勝：11月5日（火）11:00 キックオフ 浅中公園総合グラウンド陸上競技場
 Y.S Estrela 0-1 (0-1) 龍野フットボールクラブ
 表彰：優勝 龍野フットボールクラブ（関西/兵庫・たつの市）
 準優勝 Y.S Estrela（北信越/長野・松本市）
 第3位 LIBERTA（開催地/岐阜・関市）
 東京蹴球団（関東/東京・昭島市）

本大会は、2008年度より国体後開催として実施し、2011年度からは参加チーム数を24から16チームとなり、ノックアウト方式で実施されてきた。

今大会決勝は、龍野フットボールクラブとY.S Estrelaとの対戦となり、龍野フットボールクラブが前半先制点を挙げ、後半は両チームとも無得点のままゲームは終了、龍野フットボールクラブが初優勝となった。なお、2009年度から女子1級審判員研修を兼ね、主審を女子1級審判員が担当している。

(21) 第23回全国専門学校サッカー選手権大会

主催：公益財団法人日本サッカー協会、全国専門学校体育連盟、
 全国専門学校サッカー連盟
 主管：公益財団法人北海道サッカー協会、北海道専門学校サッカー連盟
 後援：文部科学省、北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、
 北海道新聞社、北海道私立専修学校各種学校連合会、北海道専門学校体育連盟、
 朝日新聞社
 協賛：株式会社モルテン、株式会社JS コーポレーション、株式会社ドリコム、
 株式会社栄美通信、株式会社昭栄広報、廣告社株式会社、株式会社さんぼう、
 株式会社ライセンスアカデミー、キリンビバレッジ株式会社、株式会社日章印刷
 開催期間：10月7日（月）～12日（土）
 開催会場：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク他
 決勝：10月12日（土）12:00 キックオフ 北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
 履正社医療スポーツ専門学校 6-0(3-0) 東京スポーツ・レクリエーション専門学校
 表彰：優勝 履正社医療スポーツ専門学校（関西/大阪）
 準優勝 東京スポーツ・レクリエーション専門学校（関東/東京）
 第3位 専門学校 北海道体育大学校（北海道）
 第4位 大原簿記法律専門学校 難波校（関西/大阪）

今大会は、第2回全国専門学校総合体育大会のサッカー競技として、全21チームが参加し、3チームのリーグ戦を7グループで行い、8チームの決勝トーナメントを実施した。

決勝は、履正社医療スポーツ専門学校と東京スポーツ・レクリエーション専門学校の対戦となり、前半に履正社が先制点を挙げ、更に勢いに乗った履正社が得点を重ねて2年連続5回目の優勝となった。

(22) 第46回全国高等専門学校サッカー選手権大会

主催：一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本サッカー協会
 主管：全国高等専門学校体育大会サッカー競技専門部、全国高等専門学校サッカー連盟
 社団法人宮城県サッカー協会、仙台高等専門学校名取キャンパス
 後援：文部科学省、公益財団法人日本体育協会、宮城県、宮城県教育委員会、
 公益財団法人宮城県体育協会、利府町、利府町教育委員会、松島町、
 松島町教育委員会
 開催期間：8月17日（土）～20日（火）
 会場：宮城/宮城スタジアム他
 決勝：8月20日（火）10:00 キックオフ 宮城スタジアム
 鹿児島工業高等専門学校 3-1 (2-1) 茨城工業高等専門学校
 表彰：優勝 鹿児島工業高等専門学校（鹿児島県）

準優勝 茨城工業高等専門学校（茨城県）
第3位 近畿大学工業高等専門学校（三重県）
新居浜工業高等専門学校（愛媛県）
フェアプレー賞：近畿大学工業高等専門学校（三重県）

本大会は16チームノックアウト方式で実施され、決勝は、鹿児島工業高等専門学校と茨城工業高等専門学校の対戦となった。前半3分、茨城が先制点を挙げたが、鹿児島は20分、36分に得点し、後半も77分に得点、3年連続23回目の優勝となった。

(23) 平成25年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会

主 催：公益財団法人全国高等学校体育連盟、公益財団法人日本サッカー協会、福岡県、
福岡県教育委員会、福岡市、福岡市教育委員会、佐賀県、佐賀県教育委員会
共 催：読売新聞社
後 援：文部科学省、公益財団法人日本体育協会、日本放送協会、
公益財団法人福岡県体育協会、公益財団法人福岡市スポーツ協会、春日市、
公益財団法人佐賀県体育協会、鳥栖市、鳥栖市教育委員会、佐賀市、
佐賀市教育委員会
開催会場：福岡/福岡市・春日市、佐賀/佐賀市・鳥栖市

<平成25年度全国高等学校総合体育大会 サッカー競技大会 男子>

主 管：公益財団法人全国高等学校体育連盟サッカー専門部、福岡県高等学校体育連盟、
社団法人福岡県サッカー協会
開催期間：8月1日（木）～7日（水）
決 勝：8月7日（水）11:00 キックオフ 福岡/レベルファイブスタジアム
船橋市立船橋高等学校 4-2 (2-2) 流通経済大学附属柏高等学校
表 彰：優 勝 船橋市立船橋高等学校（千葉県第1代表） ※3年ぶり8回目
準優勝 流通経済大学附属柏高等学校（千葉県第2代表）
第3位 正智深谷高等学校（埼玉県第2代表）、真岡高等学校（栃木県代表）
フェアプレー賞 真岡高等学校（栃木県代表）

<平成25年度全国高等学校総合体育大会 サッカー競技大会 女子>

主 管：公益財団法人全国高等学校体育連盟サッカー専門部、佐賀県高等学校体育連盟、
社団法人佐賀県サッカー協会
開催期間：8月4日（日）～7日（水）
準 決 勝：第1試合 10:00 キックオフ 佐賀/ベストアメニティスタジアム
大商学園高等学校 1-1 (0-1, 1-0, PK5-6) 村田女子高等学校
第2試合 12:00 キックオフ 佐賀/ベストアメニティスタジアム
岡山県作陽高等学校 0-3 (0-1) 日ノ本学園高等学校
表 彰：優 勝 村田女子高等学校（関東第1代表） ※初優勝
優 勝 日ノ本学園高等学校（近畿第2代表） ※2年連続2回目
第3位 大商学園高等学校（近畿第1代表）、岡山県作陽高等学校（中国代表）
フェアプレー賞 村田女子高等学校、日ノ本学園高等学校
※1回戦が雷雨で順延した為、決勝は行わず両校優勝

今大会は、男子が福岡県、女子が佐賀県にて開催された。男子は千葉県代表同士の決勝となり、船橋市立船橋高等学校が流通経済大学附属柏高等学校との点の取り合いを制し、3年ぶり8回目の優勝を飾った。

女子は8月4日の1回戦が雷雨で順延し、大会日程を一日繰り下げての実施となった為、決勝は行わず村田女子高等学校と日ノ本学園高等学校の両校優勝となった。

(24) 2013 Jユースカップ第21回 Jリーグユース選手権大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社
 共 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
 協 賛：株式会社日本旅行
 開催期間：11月2日(土)～12月23日(月・祝)
 開催会場：味の素フィールド西が丘、J-GREEN堺、味の素フィールド西が丘、山梨中銀スタジアム宮の沢白い恋人サッカー場、いぶきの森球技場、ヤマハ大久保グラウンド、鹿島アントラーズクラブハウスグラウンド、東京ガス深川グラウンド、政田サッカー場、吉田サッカー場、京都サンガF.C. 東城陽、味の素スタジアム西競技場、キンチョウスタジアム
 決 勝：12月23日(月・祝) 13:00 キックオフ 大阪長居スタジアム
 ヴィッセル神戸U-18 2-2(2-1, 0-1, PK6-5) サンフレッチェ広島F.C ユース
 表 彰：優 勝 ヴィッセル神戸U-18
 準優勝 サンフレッチェ広島F.C ユース

(25) 第13回全国シニア(60歳以上)サッカー大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
 主 管：一般社団法人秋田県サッカー協会
 後 援：にかほ市、由利本荘市、にかほ市教育委員会、由利本荘市教育委員会
 協 力：株式会社ミカサ
 開催期間：5月25日(土)～27日(月)
 会 場：TDK 秋田総合スポーツセンターサッカー場ほか
 決 勝：5月27日(月) 13:30 キックオフ TDK 秋田総合スポーツセンターサッカー場
 埼玉シニア 60 0-0 (0-0, PK1-4) 大阪シニア 60
 表 彰：優 勝 大阪シニア 60 (関西/大阪)
 準優勝 埼玉シニア 60 (関東/埼玉)
 第3位 東京都選抜 (Lazos27) (関東/東京)
 宮崎県選抜 (九州/宮崎)
 シニア 70 フェスティバル (グループ優勝)
 東京都ロイヤル、埼玉シニア 70、岐阜県選抜、兵庫県シニア 70 選抜

今大会は16チームが参加し、1次ラウンドは4チーム・4グループで行い、各グループ1位4チームのノックアウト方式で決勝ラウンドを実施した。決勝は、埼玉シニア60と大阪シニア60の対戦となり、両チームとも無得点のまま前半を終了し、PK戦の末、大阪シニア60が初優勝した。今年で7回目となるシニア(70歳以上)フェスティバルは、16チーム参加でリーグ戦を実施した。

(26) 第12回全国シニア(50歳以上)サッカー大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
 主 管：一般社団法人静岡県サッカー協会
 後 援：藤枝市、藤枝市教育委員会、藤枝市体育協会
 協 力：株式会社ミカサ、名鉄観光サービス株式会社静岡支店
 開催期間：6月29日(土)～7月1日(月)
 会 場：静岡/藤枝総合運動公園サッカー場ほか
 決 勝：7月1日(月) 12:30 キックオフ 藤枝総合運動公園サッカー場
 兵庫県シニア 50 選抜 0-0 (0-0, 0-0, PK2-4) トヨペットクラブ
 入場者 50 名
 表 彰：優 勝 トヨペットクラブ (関東1/東京)
 準優勝 兵庫県シニア 50 選抜 (関西2/兵庫)
 第3位 アルフット安曇野シニア (北信越/長野)
 福岡・三宅・T・Dシニア (九州2/福岡)

今大会は16チームが参加し、1次ラウンドは4チーム・4グループで行い、各グループ1位4チームのノックアウト方式で決勝ラウンドを実施した。決勝は、トヨペットクラブと兵庫県シニア50選抜との対戦となり、両チームとも無得点で前半を終了し、PK戦の末、トヨペットクラブが初優勝した。

(27) 第1回全国シニア(40歳以上)サッカー大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：一般社団法人大阪府サッカー協会
協 力：株式会社ミカサ
開催期間：11月9日(土)～11日(月)
開 催 地：大阪/J-GREEN 堺
決 勝：11月11日(月) 12:30 キックオフ J-GREEN 堺 S1
兵庫県シニア40選抜 0-0 (0-0, 0-0, PK6-5) 渋川シニアサッカークラブ
表 彰：優 勝 兵庫県シニア40選抜(関西/兵庫)
準優勝 渋川シニアサッカークラブ(関東2/群馬)
第3位 愛知県選抜マスターズ0v-40(東海/愛知)
アルフット安曇野シニア(北信越/長野)

今大会は16チームが参加し、1次ラウンドは4チーム・4グループで行い、各グループ1位4チームのノックアウト方式で決勝ラウンドを実施した。決勝は、準決勝で共にPK戦を制した兵庫県シニア40選抜と渋川シニアサッカークラブの対戦となった。両チームとも無得点で前半を終了し、PK戦の末、兵庫県シニア40選抜が優勝した。

(28) 日本スポーツマスターズ2013北九州大会サッカー競技

主 催：公益財団法人日本体育協会、北九州市、公益財団法人北九州市体育協会
公益財団法人日本サッカー協会
主 管：社団法人福岡県サッカー協会
後 援：文部科学省、公益財団法人日本オリンピック委員会、NHK、共同通信社
協 力：北九州市サッカー協会
開催期間：9月14日(土)～17日(火)
開催会場：福岡/北九州市立本城陸上競技場ほか
決 勝：9月17日(火) 13:00 キックオフ 北九州市立本城陸上競技場
三重マスターズ選抜 0-4 (0-2) 鹿児島県0-35選抜
表 彰：優 勝 鹿児島県0-35選抜(鹿児島県代表)
準優勝 三重マスターズ選抜(三重県代表)
第3位 セレソン長野(長野県代表)
茨城東海(茨城県代表)

13回目となる「日本スポーツマスターズ2013北九州大会サッカー競技」は、政令指定都市(北九州市)としては初めての開催となった。今回から出場資格を35歳以上に変更したこともあり、より競技性が高いものとなった。期間中、台風18号は逸れて影響を受けることなく好天となった。また、第17回日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流で韓国チームも参加した。

今大会は1次ラウンドを4チーム・4グループで行い、各グループ1位4チームのノックアウト方式で決勝ラウンドを実施した。決勝は、準決勝で共にPK戦を制した三重マスターズ選抜と鹿児島県0-35選抜との対戦となった。前半に鹿児島が2点リード、後半も得点を追加して初優勝となった。なお、2014年度は埼玉県さいたま市で開催される。

(29) Fリーグオーシャンアリーナカップ2013

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟
主 管：日本フットサルリーグ、公益財団法人愛知県サッカー協会、愛知県フットサル連盟
開催期間：8月8日(木)～11日(日)

開催会場：愛知/テバオーシャンアリーナ
決 勝：8月11日（日）15:30 キックオフ
名古屋オーシャンズ 5-1(3-1) 府中アスレティックFC
表 彰：優 勝 名古屋オーシャンズ※4年連続4回目
準優勝 府中アスレティックFC
第3位 シュライカー大阪

本大会は、Fリーグの全10クラブに加えて、第13回FUTSAL地域チャンピオンズリーグ優勝チームのフウガすみだ（関東フットサルリーグ）、準優勝チームのミキハウス フットサルクラブ（関西フットサルリーグ）が参加し、12チームによる短期集中開催のトーナメント方式で実施した。決勝は、初めて決勝へと駒を進めた府中アスレティックFCと、地元の名古屋オーシャンズが対戦。同大会準決勝まで公式戦52試合無敗という記録を更新してきた名古屋オーシャンズは、決勝でも5-1で府中アスレティックFCを破り、盤石の強さを見せ、大会連覇を成し遂げた。

(30) 第9回全日本大学フットサル大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：一般社団法人大阪府サッカー協会
協 賛：アディダス ジャパン株式会社
協 力：株式会社モルテン
開催期間：8月23日（金）～25日（日）
開催会場：大阪/舞洲アリーナ
決 勝：8月25日（日）13:30 キックオフ
東北大学フットサル部ディーグッチ 0-1(0-0) 順天堂大学ガジル
表 彰：優 勝 順天堂大学ガジル（関東地域第1代表/千葉県）※2年連続2回目
準優勝 東北大学フットサル部ディーグッチ（東北地域代表/宮城県）
第3位 山口大学フットサル部（中国地域代表/山口県）
立命館アジア太平洋大学デルフィーノ（九州地域第1代表/大分県）
フェアプレー賞 立命館アジア太平洋大学デルフィーノ

本大会には9地域からの11チームと開催地代表1チームが参加して全国約130の大学フットサルチームの頂点を目指した熱戦が繰り広げられた。4チーム×3グループにて1次ラウンドを行い、各グループの1位とグループ2位チームのうち成績上位1チームの4チームにて決勝トーナメントを行った。

大会期間中は参加した大学生が自主的に会場を清掃したり、ベンチのマネージャーが率先して大会の約束事をチームに守らせようとしたりするなど、リスペクト、フェアプレー精神にあふれる光景が随所に見られた。

(31) 第10回全日本女子フットサル選手権大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
共 催：北九州市
主 管：一般財団法人日本フットサル連盟、社団法人福岡県サッカー協会
後 援：朝日新聞社、公益財団法人西日本産業貿易コンベンション協会
協 賛：アディダス ジャパン株式会社、ハウス食品グループ本社株式会社
協 力：株式会社モルテン
開催期間：11月2日（土）～4日（月・振休）
開催会場：福岡/北九州市立総合体育館
決 勝：11月4日（月・振休）14:00 キックオフ
カフリングボーイズ東久留米 0-3 (0-2) アルコイリス神戸
表 彰：優 勝 アルコイリス神戸（関西地域代表/兵庫県）
準優勝 カフリングボーイズ東久留米（関東地域第2代表/東京都）
第3位 フォレストアネックス（関東地域第3代表/東京都）
バルドラル浦安ラス・ボニータス（関東地域第1代表/千葉県）
フェアプレー賞 アルコイリス神戸（関西地域代表/兵庫県）

第10回全日本女子フットサル選手権大会は、11月2日から4日までの3日間、福岡県の北九州市立総合体育館で全国16チームが参加して行われた。今回より開催地枠として福岡県代表が出場。

決勝は、関西地域代表／兵庫県のアルコイリス神戸が関東地域第2代表／東京都のカフリングボーイズ東久留米を0-3で下し、2年ぶりの優勝を飾った。フェアプレー賞はアルコイリス神戸が獲得した。

(32) 2013 JFAエンジョイ5 ～JFAフットサルエンジョイ大会～

主催：公益財団法人日本サッカー協会

後援：地域サッカー協会、都道府県サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、一般社団法人日本フットサル施設連盟

協賛：キリンビール株式会社／キリンビバレッジ株式会社、株式会社コナミデジタルエンタテインメント、株式会社ナイキジャパン、株式会社ファミリーマート、株式会社みずほフィナンシャルグループ

大会形式：ファーストステージ、セカンドステージ、ファイナルステージの3ステージ制
＜ファーストステージ＞

期間：2013年7月～9月

会場：各都道府県の民間フットサル施設ほか

＜セカンドステージ＞

期間：2013年9月

会場：各地域の民間フットサル施設ほか

＜ファイナルステージ＞

期間：2013年10月27日（日）

会場：埼玉/さいたまスーパーアリーナ

参加資格：JFAの仲間として、大会趣旨である”エンジョイ”という考えを理解してプレーできる者。フットサル個人登録の有無は問わない。未成年者は親権者の承諾を得ること。

部門：9部門

1. ファーストステージ⇒セカンドステージ⇒ファイナルステージと進出

① オープン

男女、年齢制限なし。地域フットサルリーグ、Fリーグのチームとしての参加は不可。

② レディース

女性のみ、年齢制限なし。

③ U-12

12歳以下（2001年4月2日以降生まれの男女）

2. ファーストステージ⇒ファイナルステージ（抽選で進出を決定）

④ エンジョイ

男女、年齢制限なし。地域フットサルリーグ、Fリーグのチームとしての参加は不可。

⑤ ミックス

男女、年齢制限なし。常にピッチに2名以上の女性がプレーしていること。

3. ファーストステージ⇒セカンドステージと進出（ファイナルステージは無し）

⑥ ビギナー

男女、年齢制限なし。都道府県フットサルリーグ、地域フットサルリーグ、Fリーグのチームとしての参加は不可。

⑦ U-15

15歳以下（1998年4月2日以降生まれの男女）

⑧ 0-30

30歳以上（1983年4月1日以前生まれの男女）

4. ファイナルステージのみ（抽選で決定）

⑨ インディビ（個人参加型）

男女、年齢制限なし。個人単位の参加とし、チームはJFAが編成。

競技志向の高い既存の登録選手にかぎらず、日頃から民間フットサル施設等で活動するようなエンジョイ志向の選手を対象とした大会を開催し、サッカーファミリーの一員として迎え入れたいという JFA の理念、JFA2005 年宣言の目標を具現化するために本大会を初めて開催した。全国の民間フットサル施設等の協力により約 1,400 チームがファーストステージ、セカンドステージに参加。さいたまスーパーアリーナで行われたファイナルステージには、5 カテゴリーの選ばれた 60 チームに、個人参加型のインディビ部門約 60 名を加えた 687 名が参加。試合の他にフジテレビのスポーツ番組 COOL JAPAN FOOTBALL や、GAKU-MC with 球舞 from MIFA、元なでしこジャパン選手などによるエキシビジョンマッチを行い、会場を盛り上げた。

(33) 第 35 回 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：社団法人宮城県サッカー協会、公益財団法人東京都サッカー協会
一般社団法人福井県サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会
一般社団法人三重県サッカー協会、一般社団法人兵庫県サッカー協会
後 援：朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、さいたま市
協 賛：アディダス ジャパン株式会社、キャノンシステムアンドサポート株式会社、
株式会社プレナス
協 力：西鉄旅行株式会社、株式会社ミカサ、さいたまスポーツコミッション
開催期間：11 月 23 日（土・祝）～12 月 23 日（月・祝）
会 場：NACK5 スタジアムほか
決 勝：12 月 23 日（月・祝）15：00 キックオフ 埼玉/NACK5 スタジアム大宮
I N A C レオネッサ 2-2 (0-1, 1-0) EX (1-0, 0-1) PK 4-3
アルビレックス新潟レディース
表 彰：優 勝 I N A C 神戸レオネッサ (なでしこ/兵庫)
準優勝 アルビレックス新潟レディース (なでしこ/新潟)
第 3 位 伊賀 F C くノ一 (なでしこ/三重)
岡山湯郷 Belle (なでしこ/岡山)
フェアプレー賞 岡山湯郷 Belle

皇后杯を下賜いただいて 2 回目の開催を迎える同大会、今年度より参加チームが 4 チーム増え、なでしこリーグ所属 10 チームに地域代表 26 チームを加えた 36 チームによって開催された。大会は 11 月 23 日（土・祝）に開幕し、1 回戦は福井・静岡・兵庫、2 回戦は三重・香川、3 回戦は東京・静岡・広島、準々決勝は宮城・兵庫、準決勝と決勝を埼玉で開催した。

なでしこリーグチーム同士の対決となった準決勝、岡山湯郷 Belle とアルビレックス新潟レディースの対戦は 0-1 で新潟が勝利し、2 大会ぶりの決勝進出を決めた。I N A C 神戸レオネッサと伊賀 F C くノ一の対戦は互いに譲らぬ接戦であったが、試合終了直前の決定機をものにした I N A C 神戸が 3-2 でこの戦いを制した。この結果を受けて決勝は、2 大会前（33 回大会）と同じ対戦カードとなった。

積極的に攻撃を仕掛け、試合のペースを握る I N A C 神戸と、攻めの姿勢に入った相手からボールを奪い、効果的なカウンターを仕掛ける新潟という展開になったが、両者譲らず試合は PK 戦となった。最後は I N A C 神戸 5 人目の川澄奈穂美がネットを揺らし、4-3 で勝利した。

これで I N A C 神戸は 4 大会連続 4 度目の優勝。大会 4 連覇は史上 2 チーム目となる。また、なでしこリーグ、なでしこリーグカップ、国際女子サッカークラブ選手権 2013 と合わせ、今季 4 冠に輝いた。

(34) プレナスなでしこリーグ

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ
主 管：一般社団法人日本女子サッカーリーグ、各クラブ
トップパートナー：株式会社プレナス
オフィシャルスポンサー：三井住友カード株式会社、
株式会社コナミデジタルエンタテインメント、
トヨタ自動車株式会社、株式会社共立メンテナンス
オフィシャルサプライヤー：株式会社モルテン

メディアパートナー：株式会社朝日新聞社

開催期間：3月23日（土）～11月10日（日）

会場：各本拠地

順位：優勝 INAC神戸レオネッサ

2位 日テレ・ベレーザ

3位 岡山湯郷Belle

4位 伊賀フットボールクラブくノ一

5位 ベガルタ仙台レディース

6位 浦和レッドダイヤモンズレディース

7位 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース

8位 アルビレックス新潟レディース

9位 FC吉備国際大学Charme

10位 スペランツァFC大阪高槻

観客数：167,809人／1試合平均 1,865人

チャレンジリーグから昇格した初の大学チーム・FC吉備国際大学Charmeを迎えて、10チーム2回戦総当たり18節のリーグ戦が3月23日に開幕した。リーグカップ戦、代表活動の中断期間の後、後半戦を開始、2連覇のINAC神戸レオネッサが順当に勝点を積み重ね、4節を残した第14節で優勝が決定、3連覇を達成した。準優勝は日テレ・ベレーザ、岡山湯郷Belleが2年連続の3位となった。最下位のスペランツァFC大阪高槻はチャレンジリーグへの自動降格が決定、また9位のFC吉備国際大学Charmeは入替戦に出場することとなった。

(35) プレナスなでしこリーグカップ

主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ

主管：一般社団法人日本女子サッカーリーグ、公益財団法人埼玉県サッカー協会、
公益財団法人広島県サッカー協会

後援：さいたま市、広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会

トップパートナー：株式会社プレナス

オフィシャルスポンサー：三井住友カード株式会社、

株式会社コナミデジタルエンタテインメント、

トヨタ自動車株式会社、株式会社共立メンテナンス

ぴあ株式会社（決勝トーナメント）

オフィシャルサプライヤー：株式会社モルテン

メディアパートナー：株式会社朝日新聞社

協力：さいたまスポーツコミッション

開催期間：5月25日（土）～9月1日（日）

会場：予選グループ 各本拠地

準決勝 埼玉/浦和駒場スタジアム、決勝 広島/エディオンスタジアム広島

順位：優勝 INAC神戸レオネッサ

準優勝 岡山湯郷Belle

観客数：77,274人／1試合平均 1,797人

10チームを5チームずつ2グループに分け、予選リーグを2回戦総当たりで開催。Aグループは1位INAC神戸レオネッサ、2位岡山湯郷Belleが、Bグループは1位日テレ/ベレーザと2位ジェフユナイテッド市原・千葉レディースが決勝トーナメント出場となった。準決勝では、決勝トーナメント初出場のジェフLとI神戸の対戦、ジェフLが善戦したが2-1でI神戸が勝利、日テレ対湯郷ベルは2-0で湯郷ベルが圧勝、決勝戦はI神戸と湯郷ベルの対戦となった。決勝では、13分に湯郷ベルが先制。しかし、I神戸が30分、65分、90+3分に3点を入れ勝利、カップ戦では初優勝を手にした。

(36) なでしこリーグオールスター

主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ

主管：一般社団法人日本女子サッカーリーグ、一般社団法人日本女子サッカーリーグ、

公益財団法人広島県サッカー協会
ユニフォームサプライヤー：株式会社ロニヨンジャパン、株式会社ビーズインターナショナル、
株式会社クラウンジュエル
協 賛：ぴあ株式会社
後 援：広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会
ユニフォームサプライヤー：株式会社ロニヨンジャパン、株式会社ビーズインターナショナル、
株式会社クラウンジュエル
試 合：9月1日(日) 広島/エディオンスタジアム広島
パンテラー 2-2 (0-0) エストレーラ
MVP賞：大石沙弥香 (エストレーラ/新潟L)

昨年同様、リーグカップ戦決勝と同日に開催。出場選手は決勝に進んだ INAC 神戸レオネッサと岡山湯郷 Belle を除いた 8 チームより選出し、パンテラー (豹) とエストレーラ (星) に分かれて対戦した。試合は雨の中、前半は 0-0 で終了。後半、エストレーラ・大石選手が 49 分、51 分と立て続けに 2 点を入れ先行、パンテラーも 56 分、59 分と得点しすぐに追いついた。試合はそのまま終了、引き分けとなり、MVP 賞は 2 得点を挙げた大石選手に輝いた。

(37) プレナスチャレンジリーグ

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ
主 管：一般社団法人日本女子サッカーリーグ、各クラブ
トップパートナー：株式会社プレナス
オフィシャルスポンサー：三井住友カード株式会社、
株式会社コナミデジタルエンタテインメント、
トヨタ自動車株式会社、株式会社共立メンテナンス
オフィシャルサプライヤー：株式会社モルテン
メディアパートナー：株式会社朝日新聞社
開催期間：4月6日(土)～9月22日(日)
会 場：各本拠地
順 位：優勝 常盤木学園高等学校
2位 ASエルフェン狭山FC
3位 スフィーダ世田谷FC
4位 ノジマステラ神奈川
5位 福岡J・アンクラス
6位 静岡産業大学磐田ボニータ
7位 JFAアカデミー福島
8位 愛媛FCレディース
9位 日本体育大学女子サッカー部
10位 JAPANサッカーカレッジ
11位 AC長野パルセイロ・レディース
12位 バニーズ京都SC
13位 セレッソ大阪堺レディース
14位 清水第八ブリアデス
15位 ジュ ブリーレ鹿児島
16位 HOYOスカラブFC
観 客 数：48,905 人/1 試合平均 278 人

12 チームに新たにセレッソ大阪堺レディース、HOYO スカラブ FC、ノジマステラ神奈川、清水第八ブリアデスの 4 チームを加え、16 チームで開催。8 チームずつ 2 グループに分け 2 回戦総当りリーグ戦を開催後、対戦していないグループのチームと 1 試合ずつ対戦する変則リーグ戦 22 節を戦った。優勝は最終節までもつれ込み、常盤木学園高等学校が 2 回目の優勝となった。2 位は AS エルフェン狭山 FC で、降格 1 年目でなでしこリーグへ戻ることとなった。3 位のスフィーダ世田谷 FC は入替戦への出場権を手にした。

(38) なでしこリーグ&チャレンジリーグ入替戦

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ

主 管：各クラブ

トップパートナー：株式会社ブレナス

オフィシャルスポンサー：株式会社コナミデジタルエンタテインメント

三井住友カード株式会社/株式会社共立メンテナンス

オフィシャルサプライヤー：株式会社モルテン

メディアパートナー：株式会社朝日新聞社

試 合：第1戦 11月17日(日)13:00 キックオフ 東京/味の素フィールド西が丘

スフィーダ世田谷FC 0-1 (0-1) FC 吉備国際大学 Charme

第2戦 11月24日(日)13:00 キックオフ 兵庫/加古川陸上競技場

FC 吉備国際大学 Charme 0-1 (0-0, 0-1, 延 0-0, 0-0, PK5-4) スフィーダ世田谷 FC

なでしこリーグ9位 FC 吉備国際大学とチャレンジリーグ3位(準加盟チーム)のスフィーダ世田谷FCの対戦となった入替戦。1戦目に勝利した吉備国大が優位と思われた第2戦、S 世田谷が得点し1-0で90分が終了、延長戦となり、ここでも決まらずPK戦となった。PK戦先行のS 世田谷の一人目がゴールポストに当て失敗、結果、吉備国大が5-4で勝利し、なでしこリーグ残留が決定した。

(39) チャレンジリーグ入替戦

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ

主 管：各クラブ

トップパートナー：株式会社ブレナス

オフィシャルスポンサー：株式会社コナミデジタルエンタテインメント、

三井住友カード株式会社、株式会社共立メンテナンス

オフィシャルサプライヤー：株式会社モルテン

メディアパートナー：株式会社朝日新聞社

試 合：11月17日(日) 12:00 キックオフ 鹿児島/伊佐市陸上競技場

ジュブリーレ鹿児島 0-3 (0-1) アンジュヴィオレ広島

入替戦はチャレンジリーグから15位および16位の2チームが出場して開催されるが、本大会開催直前に16位のHOYOの退会が決定したため、地域の1チームが自動昇格、1チームが入替戦に出場と規程を急ぎ変更し、開催した。入替戦にはアンジュヴィオレ広島が出場、15位のジュブリーレ鹿児島と戦い3-0と圧勝し、チャレンジリーグへの昇格が決定した。

(40) チャレンジリーグ入替戦予選大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ

主 管：一般社団法人日本女子サッカーリーグ、一般財団法人静岡県サッカー協会

日 時：11月2日(土)~4日(月・振休) / 昇格チーム決定戦 11月9日(土) 13時

会 場：静岡/時之栖裾野グラウンド

昇格チーム決定戦 広島/コカ・コーラウエスト広島スタジアム

結 果：Aブロック 1位 アンジュヴィオレ広島

2位 益城ルネサンス熊本フットボールクラブ

3位 ノルディーア北海道

Bブロック 1位 ASハリマ アルビオン

2位 新潟医療福祉大学女子サッカー部

3位 NGU名古屋FCレディース

昇格チーム決定戦 アンジュヴィオレ広島 1-2 (0-0, 1-1, 延 0-1, 0-0)

ASハリマ アルビオン

地域からチャレンジリーグへ加盟を希望するチームが入替戦出場2チームを目指して戦った。今回は6チームを2グループに分け3チームが1回戦総当たりリーグ戦を開催、1位チームが入替戦に出場できる形式で3日間の戦いの結果、Aブロックがアンジュヴィオレ広島、BブロックはASハリマ アルビオンが1位となった。本大会開催直前にチャレンジリーグ16位のHOYOの退会が決定したため、地域の1チームが自動昇格できることとなり、2チームによる決定戦を開催、延長戦の末ハリマが勝利し、自動昇格が決定した。

(41) 第18回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：一般社団法人大阪府サッカー協会
後 援：文部科学省、公益財団法人日本中学校体育連盟、全国連合小学校長会
特別協賛：株式会社 ナイキジャパン
協 賛：株式会社コナミデジタルエンタテインメント
株式会社みずほフィナンシャルグループ
協 力：西鉄旅行株式会社、日本コカ・コーラ株式会社、株式会社ミカサ
開催期間：7月28日(日)～8月3日(土)
会 場：J-GREEN 堺
決 勝：8月3日(土) 12:00 キックオフ J-GREEN 堺 メインフィールド(S1)
J F A アカデミー福島 0-0 PK0-3 藤枝順心サッカークラブジュニアユースブルー
表 彰：優 勝 藤枝順心サッカークラブジュニアユースブルー (東海3・静岡)
準優勝 J F A アカデミー福島 (東北1・福島)
第3位 大和シルフィード1998 (関東6・神奈川)
第4位 常葉学園橘中学校女子サッカー部 (東海1・静岡)
フェアプレー賞 J F A アカデミー福島

大会形式は、昨年に引き続き出場32チームによるノックアウト方式で実施。主管には大阪府サッカー協会、会場はJ-GREEN 堺にて開催された。

昨年まで協賛1社、協力1社であった同大会であるが、今大会の開催を迎えるにあたり、特別協賛1社、協賛2社、協力1社が新たに加わった。その上で大会名称も「第18回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 presented by NIKE」に変わり、特別協賛社の名称を冠に、新たなスタートを切った。また、決勝戦がTBSでテレビ放送されたことにより、大会としての認知向上、チームのモチベーション向上にも繋げることができた。

8月3日(土)決勝の対戦カードはJFAアカデミー福島と藤枝順心サッカークラブジュニアユースブルーとなった。シュートパスを繋いで試合のリズムを作ろうとするJFAアカデミー福島に対して藤枝順心はDFラインの裏を積極的に狙い、攻撃を仕掛ける。前半を通して両チームとも積極的に攻め合う形となったが、幾度の決定機を決めきれず試合はPK戦へ、準決勝もPK戦を制して勝ち上がってきた両チームだが、最後まで集中力を切らさなかった藤枝順心がこのPK戦を制し、大会初優勝。全国289チームの頂点に立った。

(42) 第8回全国ビーチサッカー大会

主 催：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：社団法人沖縄県サッカー協会
開催期間：10月18日(金)～20日(日)
開催会場：トロピカルビーチ(沖縄県宜野湾市)
決 勝：10月20日(日) 13:00 キックオフ
東京レキオスBS 1-0 (0-0) ソーマプライア
表 彰：優 勝 東京レキオスBS (関東地域第1代表)
準優勝 ソーマプライア (開催地代表)
第3位 湘南スプレッド1545 (関東地域第2代表)
ボンファミBS (関東地域第3代表)
フェアプレー賞 東京レキオスBS (関東地域第1代表)

3年ぶりに全国ビーチサッカー大会を、沖縄県宜野湾市 トロピカルビーチで開催した。初日から晴天に恵まれ、全国から集まったチームが熱戦を繰り広げた。

決勝戦は、昨年と同じく東京レキオスBSとソーマプライアの対戦となり、日本一を決める試合にふさわしい緊迫感のある試合展開となったが、茂怜羅 オズ選手の得点で東京レキオスBSが1-0で見事に昨年の雪辱を果たし、優勝した。東京レキオスBSは、フェアプレー賞も受賞した。

(43) 2013 Jリーグ U-13

競技期間：4月～12月

主催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ

【各グループ2回戦 総当たりリーグ戦】

ポラリスA・B・C・D・E（北海道・東北・北信越） 43チーム（5グループ）／330試合

メトロポリタンA・B・C・D（関東） 32チーム（4グループ）／224試合

ボルケーノ（東海） 5チーム／20試合

サザンクロスA・B・D（中国・九州） 32チーム（3グループ）／312試合

【1回戦総当たりリーグ戦】

ヤマトタケル（関西） 16チーム／120試合

サザンクロスC（四国） 15チーム（2グループ）／98試合

優勝チーム：

ポラリスA アンフィニMAKI.FC

ポラリスB コンサドーレ旭川ユースU-15

ポラリスC 青森山田中学校

ポラリスD ベガルタ仙台ジュニアユース

ポラリスE アルビレックス新潟ジュニアユース

メトロポリタンA 横浜F・マリノスジュニアユース

メトロポリタンB 大宮アルディージャジュニアユース

メトロポリタンC 栃木サッカークラブジュニアユース

メトロポリタンD 三菱養和SC 巣鴨ジュニアユース

ボルケーノ 清水エスパルスジュニアユース

サザンクロスA サンフレッチェ広島F.Cジュニアユース

サザンクロスB サンフレッチェくにびきフットボールクラブ

サザンクロスC 徳島ヴォルティスジュニアユース

サザンクロスD 大分トリニータU-15

ヤマトタケル セレッソ大阪ジュニアユース

(44) 高円宮杯U-15 地域リーグ

競技期間：北海道 4月28日(日)～10月6日(日)

東北北 4月20日(土)～10月20日(日)

東北南 4月6日(土)～10月20日(日)

関東東 3月3日(日)～10月19日(土)

北信越 4月7日(日)～11月4日(月・振休)

東海 3月2日(土)～10月12日(土)

関西西 4月7日(日)～10月26日(土)

中国 4月6日(土)～10月14日(月・祝)

四国 2月2日(土)～11月16日(土)

九州 3月3日(日)～10月20日(日)

(45) Fリーグ2013 準会員リーグ

各本拠地

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
日本フットサルリーグ
主 管：各都府県協会
開催期間：6月29日（土）～12月23日（月・祝）
会 場：各本拠地（ゼビオアリーナ・仙台市体育館（宮城県）、柏市中央体育館（千葉県）、
墨田区総合体育館（東京都）、松任総合運動公園内体育館（石川県）、
安佐北区スポーツセンター（広島県）
順 位：1位 フウガすみだ
2位 ヴォスクオーレ仙台
3位 FリーグU23 選抜
4位 ビークス白山
5位 柏 TOR' 82
6位 広島エフ・ドウ

来シーズンから、ヴォスクオーレ仙台、フウガすみだの2チームは日本フットサルリーグ
(Fリーグ) への参入が決定した。

2 国内競技会（後援）

(1) 第42回全国自治体職員サッカー選手権大会

主 催：全国自治体職員サッカー連盟、にかほ市
主 管：一般社団法人秋田県サッカー協会、にかほ市サッカー協会、
全国自治体職員サッカー連盟東北支部
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、にかほ市教育委員会、にかほ市体育協会、
由利本荘市、由利本荘市教育委員会
開催期間：7月26日（金）～31日（水）
開催会場：仁賀保グリーンフィールドほか
決 勝：7月31日（水）10:00 キックオフ 秋田/仁賀保グリーンフィールド
藤枝市役所 1-2 (0-0) 東京消防庁
表 彰：優 勝 東京消防庁（東京都代表）（3回ぶり3度目）
準優勝 藤枝市役所（静岡県代表）
第3位 出雲市役所（島根県代表）、島原市役所（長崎県代表）

今大会は32チームが参加し、ノックアウト方式で実施した。決勝は、3連覇を目指す藤枝市役所と東京消防
庁の対戦となり、両チームとも無得点で前半を終了。後半2得点をあげた東京消防庁が優勝した。来年度は、石
川県七尾市で開催される。

(2) 第47回全国自衛隊サッカー大会

主 催：全国自衛隊サッカー連盟
後 援：公益財団法人日本サッカー協会
開催期間：4月20日（土）～28日（日）
会 場：西が丘サッカー場他
決 勝：男子の部 4月28日（日）12:50 キックオフ 東京/西が丘サッカー場
海自 A. N. F. C（厚木なかよし）1-3(1-2)
空自 FC. 3DEP（第3補給処サッカー一部）
女子の部 4月21日（日）14:00 キックオフ 埼玉/空自入間基地体育館
陸自朝霞SULWAY 5-1(3-0)
空自築城THRUSTERS.FC（スラスターズ）
結 果：男子の部
優 勝 空自 FC. 3DEP（第3補給処サッカー一部）（関東/埼玉）

第2位	海自	A. N. F. C (厚木なかよし)	(関東/神奈川)
第3位	海自	下総・館山航空基地サッカー部	(関東/千葉)
第4位	海自	厚木基地マーカス	(関東/神奈川)
女子の部 (フットサル)			
優勝	陸自	朝霞SULWAY	(関東/東京)
第2位	空自	築城THRUSTERS.FC (スラストーズ)	(九州/福岡)
第3位	空自	熊谷基地フットサル部CLOWERS	(関東/埼玉)
第4位	空自	松島FC Lien	(東北/宮城)

入場者数：200人(男子の部)

4月21日男子の部開会式は空自入間基地東区体育館で実施された。昨年はプレ大会として開催された女子の部は、今年度より正式大会となり同日に決勝ラウンドが開催された。

女子の部は9チームの参加となり、決勝は陸自朝霞と空自築城の対戦となり、自衛隊らしく選手の身体能力は高く、相手のシュートに全く物怖じしなかった。接戦で試合ごとに動きが良くなり、伸びしろがあることが十分に見受けられた。

男子の部の決勝は好天の中、初優勝を目指す空自FC. 3DEP第3補給処サッカー部と2回目の優勝を狙う厚木なかよしの対戦となった。試合は、前半、広く早い動きで相手をおさえた空自3補が2点先取し、厚木なかよしチャンスを生かし1点返した。後半に入り、空自3補が得点し見事初優勝を飾った。本大会で航空自衛隊の優勝は第14回以来32回ぶりとなる。

(3) 第29回全国選抜フットサル大会

主 催	：一般財団法人日本フットサル連盟
主 管	：公益社団法人岩手県サッカー協会、岩手県フットサル連盟
後 援	：公益財団法人日本サッカー協会、花巻市、 はなまきスポーツコンベンションビューロー
開催期間	：9月21日(土)～23日(月・祝)
開催会場	：花巻市総合体育館、花巻市総合体育館アネックス
決 勝	：9月23日(月・祝)13:00キックオフ
東京都選抜	2-0(2-0) 兵庫県選抜
表 彰	：優 勝 東京都選抜(関東地域代表) 準優勝 兵庫県選抜(関西地域第1代表) 第3位 北海道選抜(北海道地域代表)、三重県選抜(東海地域代表)

本大会は、全国から12チームが集い、都道府県の選抜チームによる1次ラウンドと、予選上位4チームによる決勝ラウンドの試合で行われた。本大会にはFリーグチームの選手の出場資格はないため、地域フットサルリーグ、都道府県フットサルリーグで活動する選手を中心にチーム編成がされて、フットサルの普及と競技力の向上の両面を兼ね備えた大会となっている。

決勝は、東京都選抜と兵庫県選抜のカードとなり、東京都は3大会ぶり5度目、兵庫県選抜は初の優勝をかけた戦いとなった。序盤、立て続けに先制した東京が最後まで優位に試合を進め、5度目の優勝を飾った。

(4) 第26回全国健康福祉祭サッカー交流大会(ねんりんピックよさこい高知2013)

主 催	：厚生労働省、高知県、一般財団法人長寿社会開発センター ねんりんピックよさこい高知2013実行委員会
	高知市 ねんりんピックよさこい高知2013高知市実行委員会
	香南市 ねんりんピックよさこい高知2013香南市実行委員会
	南国市 ねんりんピックよさこい高知2013南国市実行委員会
主 管	：一般社団法人高知県サッカー協会
後 援	：公益財団法人日本サッカー協会
開催期間	：10月26日(土)～28日(月)
開催会場	：高知県立春野総合運動公園他
競技形式	：グループリーグのみ実施

結果：優勝 神奈川県、広島市、岩手県、秋田県、浜松市、埼玉県、北海道、東京都B、高知県A、宮崎県、兵庫県、滋賀県、大阪府、静岡県、神戸市、

今大会は、「長寿の輪 龍馬の里で ゆめ交流」をテーマに、60 チームが1 グループ4 チームの15 グループに分かれリーグ戦を行い、南国市、高知市、香南市で開催した。

60 歳以上の選手が参加する本大会は、期間中ピッチ内外での交流が積極的に図られ、各チームとも親睦が深まり充実した大会となった。

(5) 第23回全国高等学校定時制通信制サッカー大会

主催：公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会、
公益財団法人全国高等学校体育連盟
主管：公益財団法人全国高等学校体育連盟定時制通信制部サッカー専門部、
静岡県高等学校体育連盟定時制通信制部
後援：文部科学省、厚生労働省、静岡市、公益財団法人日本体育協会、
公益財団法人日本サッカー協会、全国定時制通信制高等学校長会、
全国高等学校定時制通信制教頭・副校長協会、静岡県教育委員会、
一般財団法人静岡県サッカー協会、NPO法人清水サッカー協会、
公益財団法人石澤奨学会、公益財団法人東京都体育協会、静岡朝日テレビ、
静岡新聞社、NHK、朝日新聞静岡支局、SBS静岡放送、日刊スポーツ新聞社
協賛：株式会社モルテン、プーマジャパン株式会社、株式会社エスパルス
開催期間：8月2日（金）～6日（火）
開催会場：IAI（アイエイアイ）スタジアム日本平ほか
決勝：8月6日（火）18:00 静岡/IAIスタジアム日本平
科学技術学園高等学校刈谷 3-1（2-0）兵庫県立西宮香風高等学校
表彰：優勝 科学技術学園高等学校刈谷（愛知県代表）
準優勝 兵庫県立西宮香風高等学校（兵庫県代表）
第3位 神奈川県立神奈川工業高等学校（神奈川県第2代表）
神奈川県立希望ヶ丘高等学校（神奈川県第2代表）
最優秀選手 橋本 夏月（科学技術学園高等学校刈谷）

23 回目の全国高等学校定時制通信制サッカー大会が、静岡市の各会場で開催され、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、愛知県代表の科学技術学園高等学校刈谷と兵庫県代表の西宮香風高等学校の試合となり、科学技術学園高等学校刈谷が13年ぶり3回目の優勝を果たした。

(6) JA全農杯チビリンピック 小学生選抜8人制サッカー大会

主催：日刊スポーツ新聞社
特別協賛：全国農業協同組合連合会（JA 全農）
後援：公益財団法人日本サッカー協会
開催期間：5月3日（金・祝）～5日（日・祝）
開催会場：神奈川/日産スタジアム、日産フィールド小机
決勝：5月5日（日・祝）13:25キックオフ 神奈川/日産スタジアム
ベガルタ仙台ジュニア 1-0 ソレッソ熊本U-12
表彰：優勝 ベガルタ仙台ジュニア（東北・宮城）
準優勝 ソレッソ熊本U-12（九州・熊本）
第3位 東京ヴェルディ Jr.（関東1・東京）
ヴァンフォーレ甲府U-12（関東2・山梨）

チビリンピックは5月3日・4日・5日の3日間にわたり、日産フィールド小机及び日産スタジアムで、地域予選を勝ち抜いた10チームにより開催した。

決勝は東北代表のベガルタ仙台ジュニアと九州代表のソレッソ熊本U-12が熱戦を繰り広げた。拮抗した展開となったが、ベガルタ仙台ジュニアが見事初優勝を果たした。また、準優勝のソレッソ熊本U-12も素晴らしい

戦いを見せ、見応えのある決勝であった。

(7) J F A地域ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会

北海道

開催日時：9月28日(土)～29日(日)
会場：旭川市忠和公園多目的広場
参加：21チーム

東北

開催日時：10月19日(土)～20日(日)
会場：青森/五戸町ひばり野公園 陸上競技場/サッカー場
参加：16チーム

関東

開催日時：8月17日(土)～18日(日)
会場：群馬/本白根第3～5グラウンド
参加：32チーム

北信越

開催日時：9月21日(土)～22日(日)
会場：福井市スポーツ公園
参加：20チーム

東海

開催日時：2014年1月25日(土)～26日(日)
会場：ヤマハリゾート つま恋 多目的広場
参加：12チーム

関西

開催日時：8月10日(土)～11日(日)
会場：京都/山城総合運動公園(太陽が丘)陸上競技場、球技場B
参加：16チーム

中国

開催日時：11月23日(土・祝)～24日(日)
会場：やまぐちきらら博記念公園 サッカーラグビー場 スポーツ広場
参加：20チーム

四国

開催日時：2014年2月1日(土)～2日(日)
会場：高松市東部運動公園
参加：12チーム

九州

開催日時：11月30日(土)～12月1日(日)
会場：佐賀県総合運動場 球技場
参加：16チーム

(8) 高円宮杯U-18サッカーリーグ プリンスリーグ

競技期間：北海道 4月29日(月・祝)～10月5日(土)
東北 4月14日(日)～9月21日(土)

関東 4月7日(日)～12月8日(日)
 北信越 4月6日(土)～9月21日(土)
 東海 4月6日(土)～9月23日(月・祝)
 関西 4月7日(日)～10月6日(日)
 中国 4月6日(土)～12月7日(土)
 四国 4月13日(土)～12月7日(土)
 九州 4月6日(土)～12月8日(日)

(9) 高円宮杯U-18サッカーリーグ 都道府県サッカーリーグ

4月～12月 各都道府県にて開催

3 国際競技会 (国内開催、派遣)

(1) AFC チャンピオンズリーグ 2013

① グループステージ (MD=マッチデー) :

グループE :

日本からの参加クラブ : ベガルタ仙台 グループ4位となり敗退した。

【MD1】	2月26日(火)	1-1 vs. ブリラム・フアテット (タイ)	宮城/仙台スタジアム
【MD2】	3月12日(火)	0-0 vs. 江蘇舜天 (中国)	中国/南京
【MD3】	4月2日(火)	1-2 vs. FC ソウル (韓国)	韓国/ソウル
【MD4】	4月10日(水)	1-0 vs. FC ソウル (韓国)	宮城/仙台スタジアム
【MD5】	4月24日(水)	1-1 vs. ブリラム・フアテット (タイ)	タイ/ブリラム
【MD6】	5月1日(水)	1-2 vs. 江蘇舜天 (中国)	宮城/仙台スタジアム

グループF :

日本からの参加クラブ : 浦和レッズ グループ3位となり敗退した。

【MD1】	2月26日(火)	0-3 vs. 広州恒大 (中国)	中国/広州
【MD2】	3月12日(火)	4-1 vs. マアントン・フアテット (タイ)	埼玉/埼玉スタジアム 2002
【MD3】	4月3日(水)	1-3 vs. 全北現代フータース (韓国)	埼玉/埼玉スタジアム 2002
【MD4】	4月9日(火)	2-2 vs. 全北現代フータース (韓国)	韓国/全州
【MD5】	4月24日(水)	3-2 vs. 広州恒大 (中国)	埼玉/埼玉スタジアム 2002
【MD6】	5月1日(水)	1-0 vs. マアントン・フアテット (タイ)	タイ/マアントン

グループG :

日本からの参加クラブ : サンフレッチェ広島 (日本) グループ4位となり敗退した。

【MD1】	2月27日(水)	0-2 vs. ブニョトコル (ウズベキスタン)	広島/広島広域公園陸上競技場
【MD2】	3月13日(水)	1-2 vs. 北京国安 (中国)	中国/北京
【MD3】	4月2日(火)	0-1 vs. 浦項スティーラーズ (韓国)	広島/広島広域公園陸上競技場
【MD4】	4月10日(水)	1-1 vs. 浦項スティーラーズ (韓国)	韓国/浦項
【MD5】	4月23日(火)	0-0 vs. ブニョトコル (ウズベキスタン)	ウズベキスタン/タシケント
【MD6】	4月30日(火)	0-0 vs. 北京国安 (中国)	広島/広島広域公園陸上競技場

グループH :

日本からの参加クラブ : 柏レイソル (日本)

グループ1位となりノックアウトステージに進出した。

【MD1】	2月27日(水)	1-0 vs. 貴州人和 (中国)	中国/貴陽
【MD2】	3月13日(水)	3-1 vs. セントラルコースト・マリナース (オーストラリア)	千葉/日立柏サッカー場
【MD3】	4月3日(水)	6-2 vs. 水原三星ブルーウィングス (韓国)	韓国/水原
【MD4】	4月9日(火)	0-0 vs. 水原三星ブルーウィングス (韓国)	千葉/日立柏サッカー場
【MD5】	4月23日(火)	1-1 vs. 貴州人和 (中国)	千葉/日立柏サッカー場

【MD6】4月30日(火) 3-0 vs. セントラルコースト・マリナース (オーストラリア) オーストラリア/ゴズフォード

② ノックアウトステージ:

ラウンド 16:

【第1戦】5月15日(水) 全北現代モータース (韓国) 0-2 柏レイソル 韓国/全州

【第2戦】5月22日(水) 柏レイソル 3-2 全北現代モータース (韓国) 千葉/日立柏サッカー場

準々決勝:

【第1戦】8月21日(水) 柏レイソル 1-1 アルジャハブ (サウジアラビア) 千葉/日立柏サッカー場

【第2戦】9月18日(水) アルジャハブ (サウジアラビア) 2-2 柏レイソル サウジアラビア/リヤド

準決勝:

【第1戦】9月25日(水) 柏レイソル 1-4 広州恒大 (中国) 千葉/日立柏サッカー場

【第2戦】10月2日(水) 広州恒大 (中国) 4-0 柏レイソル 中国/広州

決勝: 日本のクラブは進出できず

【第1戦】10月26日(土) FCソウル(韓国) 2-2 広州恒大 (中国) 韓国/ソウル

【第2戦】11月9日(土) 広州恒大 (中国) 1-1 FCソウル(韓国) 中国/広州

※ アウェイゴールルールにより、広州恒大 (中国) が優勝した。

アジアのクラブ王者として、FIFA クラブワールドカップモロッコ 2013 に広州恒大 (中国) が出場した。

(2) AFC フットサルクラブ選手権 日本 2013

主催: アジアサッカー連盟

主管: 公益財団法人日本サッカー協会

開催期間: 8月27日(火) ~9月1日(日)

開催会場: 愛知/オーシャンアリーナ、パークアリーナ小牧

決勝: 9月1日(日) 19:00 キックオフ 愛知/オーシャンアリーナ

サナイエ・ギティ・パサン (イラン) 1-1 (1-0, 0-1, 0-0, 0-0, PK1-4)

チョンブリ・ブルーウェーブ (タイ)

表彰: 優勝 チョンブリ・ブルーウェーブ (タイ)

準優勝 サナイエ・ギティ・パサン (イラン)

第3位 名古屋オーシャンズ (日本)

第4位 深圳南嶺鉄狼 FC (中国)

AFC フットサルクラブ選手権が8月27日から9月1日までの期間で愛知県名古屋市のオーシャンアリーナおよび小牧市のパークアリーナ小牧で行われた。過去の成績によりイラン、ウズベキスタンと、開催国でもある日本が予選をシードされ、日本からはFリーグ 2012 優勝の名古屋オーシャンズが出場した。

大会は8チームを2グループに分け、各4チームのリーグ戦によるグループステージと、各グループ上位2チームによるノックアウトステージで行われた。

グループステージは、タイのチョンブリ・ブルーウェーブ、イランのサナイエ・ギティ・パサン、名古屋オーシャンズ、中国の深圳南嶺鉄狼 FC が上位2チームに入り、ノックアウトステージへ進出。準決勝は、サナイエ・ギティ・パサンとチョンブリ・ブルーウェーブが勝利し、決勝へ進んだ。3位決定戦に進んだ名古屋オーシャンズは、中国の深圳南嶺鉄狼 FC を6-4 で下し第3位となった。決勝はPK戦までもつれ込む熱戦となり、タイのチョンブリ・ブルーウェーブが初優勝となった。

(3) 第20回 日・韓・中ジュニア交流競技会

期間: 8月23日(金) ~29日(木)

開催地: 中国山東省ウェイファン市

参加チーム: 広島県立広島皆実高校

(高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2012 プリンスリーグ中国1部優勝チーム)

【対戦結果】

8月24日(土)

広島県立広島皆実高校 10-0(4-0, 6-0) ウェイファン市選抜 (中国)

8月26日(月)

広島県立広島皆実高校 1-2(0-2, 1-0) 韓国選手団

8月27日(火)

広島県立広島皆実高校 2-1(2-0, 0-1) 中国選手団

広島皆実高校は第2位の成績で大会を終了した。(交流競技会の為、正式な順位ではない)

(4) マンチェスター・ユナイテッド・プレミア・ワールド・ファイナルズ (JFAプレミアカップ2013 優勝チーム)

期 間：8月5日(月)～9日(金)

開 催 地：マンチェスター/イングランド

参加チーム：大宮アルディージャジュニアユース

(JFAプレミアカップ2013 supported by NIKE 優勝チーム)

大会ルール：試合時間40分(20×2)

【対戦結果】

<予選グループ結果>

大宮アルディージャジュニアユース 1-0 Onehunga Sports (ニュージーランド)

大宮アルディージャジュニアユース 1-1 SC Internacional (ブラジル)

大宮アルディージャジュニアユース 1-0 Borussia Dortmund (ドイツ)

大宮アルディージャジュニアユース 0-2 Arsenal (イングランド)

※上記結果により、予選グループ2勝1敗1分けによりグループB3位となった

<順位決定戦>

大宮アルディージャジュニアユース 2-0 CD Guadalajara (メキシコ)

大宮アルディージャジュニアユース 0-1 Right To Dream (ガーナ)

※以上の結果から、大宮アルディージャジュニアユースは第10位で大会を終了した

【大会結果】

優勝 DINAMO ZAGREB (クロアチア)

準優勝 AC MILAN (イタリア)

3位 NK DOMZALE (スロベニア)

4位 ARSENAL (イングランド)

5位 SC INTERNACIONAL (ブラジル)

6位 ULSAN HYUNDAI (韓国)

7位 GRASSHOPPER CLUB (スイス)

8位 REAL MADRID (スペイン)

9位 RIGHT TO DREAM (ガーナ)

10位 大宮アルディージャジュニアユース (日本)

11位 CD GUADALAJARA (メキシコ)

12位 MANCHESTER UNITED (イングランド)

13位 BOCA JUNIORS (アルゼンチン)

14位 BORUSSIA DORTMUND (ドイツ)

15位 DALLAS TEXANS (アメリカ)

16位 SAN LUIS DE QUILLOTA (チリ)

17位 SASWCO FC (インドネシア)

18位 SHANDONG LUNENG FC (中国)

19位 ROSINA SEDIBANE SS (南アフリカ)

20位 ONEHUNGA SPORTS (ニュージーランド)

フェアプレー賞：大宮アルディージャジュニアユース(日本)

(5) スルガ銀行チャンピオンシップ 2013 IBARAKI

期 日：8月7日(水)19:00 キックオフ
会 場：茨城/県立カシマサッカースタジアム
対 戦：鹿島アントラーズ 3-2 (2-0) サンパウロ FC<ブラジル>
得点経過：24分 大迫勇也 (鹿島アントラーズ)
39分 大迫勇也 (鹿島アントラーズ)
58分 ガンソ (サンパウロ FC)
75分 アロイージョ (サンパウロ FC)
90+2分 大迫勇也 (鹿島アントラーズ)
入場者数：26,202人

スルガ銀行チャンピオンシップ 2013 IBARAKI Jリーグヤマザキナビスコカップ/コパ・スタメリカーナ王者決定戦が、昨年に引き続き、茨城県の県立カシマサッカースタジアムにて開催した。観客数は、同大会史上最高の26,202人を記録した。

当日は、来場者先着20,000名に「大会リーフレット」を、来場者先着10,000名にヤマザキナビスコ提供の「コーンチップ(しお味)」「お菓子」「クリアファイル」「ビニールバッグ」の3点を無料で配布した。コンコース上では大会トロフィー展示ブース、記念撮影ボードを設置し、スルガ銀行が「PK対決」を、ヤマザキナビスコが「シュートゲーム」「ドリブルゲーム」を実施するブースをそれぞれ構え、多くのお客様に大好評頂いた。

試合の方は、鹿島アントラーズの大迫選手がハットトリックの活躍を見せ、鹿島アントラーズが大会初の連覇を達成した。

(6) 日本高校選抜 欧州遠征

第72回ベルリンツォーナ国際ユースサッカー大会 高校選抜遠征
開催期間：3月23日(土)～4月3日(水)
場 所：テネロ/スイス、デュッセルドルフ/ドイツ
チー ム：日本高校選抜
結 果：予選リーグ第1戦 0-0 vs Fortuna Düsseldorf(ドイツ)
予選リーグ第2戦 0-0 vs Real Madrid(スペイン)
予選リーグ第3戦 2-1 vs Borussia Mönchengladbach(ドイツ)
予選リーグ第4戦 1-0 vs KRC Genk(ベルギー)
準決勝 1-0 vs PSV Eindhoven(オランダ)
決勝 2-1 vs Borussia Mönchengladbach(ドイツ)
順 位：優勝 日本高校選抜 (※初優勝)
準優勝 Borussia Mönchengladbach(ドイツ)
3位 Borussia Dortmund(ドイツ)
4位 PSV Eindhoven(オランダ)

(7) 国際女子サッカークラブ選手権 2013

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ
共 催：株式会社フジテレビジョン、株式会社ビーエスフジ、株式会社杉元、
岡山放送株式会社、KTS 鹿児島テレビ
主 管：mobcast cup IWCC2013 実行委員会、財団法人岡山県サッカー協会、
一般社団法人鹿児島県サッカー協会、公益財団法人東京都サッカー協会
特別協賛：株式会社モブキャスト
協 賛：株式会社セディナ、BOAT RACE 振興会、旭化成株式会社、
アミューズメントメディア総合学院、好日山荘、小林製薬株式会社、
三和シャッター工業株式会社、マルコメ株式会社、
アシックスジャパン株式会社、株式会社JTB グローバルマーケティング&トラベル、
ポカリスエット

エリア協賛：株式会社南九州ファミリーマート、鹿児島サンロイヤルホテル、
白金酒造株式会社、積水ハウスグループ、ざ・ほわいと！きんぐ！！

後 援：岡山県、岡山市、岡山県体育協会、鹿児島県、鹿児島市、産経新聞、
サンケイスポーツ、山陽新聞社、南日本新聞、エフエム鹿児島

期 間：11月30日(土)～12月8日(日)

会 場：岡山/Kanko スタジアム、鹿児島/鴨池陸上競技場、
東京/味の素フィールド西が丘

出場チーム：INAC神戸レオネッサ（日本1）

日テレ・ベレーザ（日本2）

シドニーFC（アジア）

チェルシー・レディース（欧州）

CSDコロコロ（南米）

結 果：優 勝 INAC神戸レオネッサ

準優勝 チェルシー・レディース

3位 シドニーFC

昨年より開催しているクラブによる国際大会。本年は参加チームを1チーム増やし5チームによるノックアウト方式の開催となった。ベレーザが初戦でシドニーに敗れる波乱があったが、決勝に残ったのはI神戸と欧州から出場したチェルシーとなった。西が丘サッカー場で3,521人の観客を集めた試合ではI神戸が73分までに3-0と先行していたが、80分、83分にチェルシーに3-2まで追いつかれる。しかし90分には中島が4点目を決め、結果4-2でI神戸が初優勝を決めた。I神戸はリーグ、リーグカップそしてIWCC3つのタイトルを手にした。

Ⅲ 指導普及事業

(1) ナショナルトレセンU-12 [地域開催]	[開催場所]	[参加人数]
北海道 4月19日(金)～21日(日)	北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク	38名
10月18日(金)～21日(月)	北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク	35名
東北 7月13日(土)～15日(月・祝)	岩手/安比高原スポーツパーク	120名
10月11日(金)～14日(月・祝)	山形/山形県総合運動公園サッカー場	64名
関東 9月7日(土)～8日(日)	茨城/鹿島ハイテックス	80名
12月20日(金)～23日(月・祝)	茨城/鹿島ハイテックス	80名
北信越 9月7日(土)～8日(日)	富山/フットボールセンター富山	72名
10月11日(金)～14日(月・祝)	富山/フットボールセンター富山	48名
東海 10月12日(土)～14日(月・祝)	静岡/ヤマハリゾートつま恋	64名
関西 8月20日(火)～22日(木)	大阪/J-GREEN 堺	91名
12月25日(水)～28日(土)	大阪/J-GREEN 堺	67名
中国 8月13日(火)～15日(木)	山口/やまぐちサッカー交流広場	80名
10月19日(土)～20日(日)	岡山/美作グレイブスサッカー場	160名
12月25日(水)～28日(土)	広島/広島広域公園フィールドスタジアム	45名
四国 7月13日(土)～15日(月・祝)	愛媛/松山市野外活動センター	64名
12月21日(土)～23日(月・祝)	高知/高知県立春野総合公園	44名
九州 10月12日(土)～14日(月・祝)	大分/由布市湯布院町スポーツセンター	58名
12月25日(水)～28日(土)	熊本/大津町運動公園	59名

(2) ナショナルトレセンU-14 [前期：4地域開催/同時開催 後期：対抗戦]		
前期 5月23日(木)～26日(日)	東日本	青森/岩木山総合公園 36名
	関東	静岡/時之栖 43名
	中日本	石川/和倉温泉 70名
	西日本	大分/大分スポーツ公園 69名
後期 11月21日(木)～24日(日)	対抗戦	大阪/J-GREEN 堺 284名

(3) ナショナルトレセン女子U-15

[東日本]

期間：12月13日(金)～16日(月)

場所：茨城/鹿島ハイテックス

参加者：選手81名(東北14名、関東26名、北信越14名、東海18名、

JFAアカデミー福島9名)

指導者講習会受講者14名

[西日本]

期間：12月13日(金)～16日(月)

場所：大阪/J-GREEN 堺

参加者：選手86名(北海道14名、関西19名、中国14名、四国14名、九州19名、

JFAアカデミー福島6名)

指導者講習会受講者34名

(4) ナショナルトレセンコーチ研修会

JFAのトレセン活動や指導者養成事業に関わる指導者のレベルアップを目的に、様々なテーマの実技・指導実践・講義を実施した。

前期 4月22日(月)～24日(水) 79名

大阪/J-GREEN 堺

後期 9月9日(月)～11日(水) 40名

大阪/J-GREEN 堺

(5) 都道府県トレセンスタッフ研修会

都道府県のトレセン活動に関わる指導者のレベルアップを目的に、ナショナルトレセンメニューの落とし込み、講義や指導実践を内容とした9地域ごとの研修会を実施した。

4月～12月

9地域

- (6) 47 F Aユースダイレクター研修会
 前期 7月13日(土)～15日(月・祝) 65名 大阪/J-GREEN 堺
 主にゲーム環境整備のためのリーグ醸成についてディスカッションを行ない、実技ではフィジカルフィットネスプログラムのトレーニングを実施。各年代報告等 JFA の育成に関する最新情報を共有した。
 後期 12月13日(金)～15日(日) 60名 静岡/時之栖
 JFA 育成事業他、代表報告、世界のトレセン等最新情報を共有。指導力向上のため指導実践を実施。
- (7) 地域トレセン支援
 4月～12月 9地域
 9地域協会に対して、地域リーグ開催、スタッフ研修会開催、GK キャンプ開催の促進のために強化育成資金の補助を行った。
- (8) 地域トレセン(トレーニングセンター)
 4月～12月 9地域
 9地域で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。
- (9) 都道府県トレセン(トレーニングセンター)
 4月～12月 47都道府県
 47都道府県で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。
- (10) モデル地区トレセン
 4月～12月 各地区
 生活圏内でのU-12地区トレセンにおいて、地区トレセンの向上・充実、地域全体のレベルアップ、周囲への発信拠点を目的として、43地区で実施した。
- (11) ナショナルGKキャンプ
 12月4日(水)～6日(金) 静岡/時之栖
 参加者：U-18 10名 (※U-15は台風の影響で2013年度は実施せず)
- (12) J F Aエリートプログラム
 ①U-13 日本選抜：A F C U-14 Championship 2014 Qualifiers
 4月9日(火)～18日(木) 21名 香港
 ②U-14 トレーニングキャンプ
 9月12日(木)～16日(月・祝) 22名 大阪/J-GREEN 堺
 ③U-14 韓国遠征(J O C日韓競技力向上スポーツ交流事業)
 10月8日(火)～13日(日) 20名 韓国/チャンウォンフットボールセンター
 ④U-13 トレーニングキャンプ(J O C日韓競技力向上スポーツ交流事業)
 12月18日(水)～23日(月・祝) 20名 大分/大分スポーツ公園
 ⑤U-14 トレーニングキャンプ
 12月24日(火)～28日(土) 22名 大分/大分スポーツ公園
- (13) J F Aエリートプログラム[女子]
 ①U-13 トレーニングキャンプ
 5月18日(土)～21日(火) 30名 静岡/時之栖
 ②U-14 日本女子選抜：AFC U-14 Girls' Regional Championship 2013
 6月1日(土)～10日(月) 18名 中国/北京
 ③U-13 トレーニングキャンプ
 6月28日(金)～7月1日(月) 25名 大阪/J-GREEN 堺

④U-14 トレーニングキャンプ(J O C 日韓競技力向上スポーツ交流事業)

9月6日(金)～10日(火) 20名 大阪/J-GREEN 堺

⑤U-13 韓国遠征(J O C 日韓競技力向上スポーツ交流事業)

10月17日(木)～22日(火) 20名 韓国/坡州

(14) スーパー少女プロジェクト

[セレクションキャンプ]

7月20日(土)～22日(月) GK28名 大阪/J-GREEN 堺

[トレーニングキャンプ]

①8月28日(水)～30日(金) GK20名 北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク

②11月15日(金)～17日(日) GK18名 奈良/大和高原ホースコート

(15) 中学校女子サッカー部フェスティバル

① 8月12日(月)～14日(水) 選手85名、指導者15名 大阪/J-GREEN 堺

② 11月2日(土)～4日(月・振休) 選手106名、指導者16名 静岡/時之栖

(16) J F A アカデミー福島

4月～12月 静岡/御殿場市

(17) J F A アカデミー熊本宇城

4月～12月 熊本/宇城市

(18) J F A アカデミー堺

4月～12月 大阪/堺市

(19) J F A なでしこひろば

11月～12月 各認定団体(38団体)

女子サッカーの更なる普及のため、女性が気軽にかつ継続的にサッカーを楽しむ機会創出を目的とした新規事業を11月から開始した。一定の条件を満たしたサッカーチームや民間のフットサル施設、サッカースクール、総合型地域スポーツクラブ等を「J F A なでしこひろば」と認定し、今後全国に展開する。

(20) S級コーチ養成講習会

短期講習会	8月24日(土)～29日(木)	静岡/J-STEP
集中講習会	9月2日(月)～5日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	9月9日(月)～9月12日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	9月17日(火)～19日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	9月24日(火)～26日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
短期講習会	9月30日(月)～10月3日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	10月7日(月)～10日(木)	茨城/鹿島ハイツスポーツハイブ
集中講習会	10月15日(火)～17日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	10月21日(月)～24日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	10月28日(月)～31日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	11月5日(火)～7日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	11月11日(月)～14日(木)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
集中講習会	11月18日(月)～19日(火)	東京/三菱養和、NTC、JFAハウス
最終試験	11月25日(月)～28日(木)	静岡/J-STEP
インターシップ	最終試験終了後から2014年8月31日まで	海外クラブ2週間・Jクラブ1週間

(21) A級コーチジェネラル養成講習会(4コース:5泊6日×3)

第1コース	前期	5月27日(月)～6月1日(土)	山梨/山梨学院
	中期	7月1日(月)～6日(土)	山梨/山梨学院
	後期	12月8日(日)～13日(金)	静岡/J-STEP
第2コース	前期	7月10日(水)～15日(月・祝)	静岡/時之栖

第3コース	中期	9月18日(水)～23日(月・祝)	静岡/時之栖
	後期	11月28日(木)～12月3日(火)	静岡/時之栖
	前期	6月3日(月)～8日(土)	茨城/鹿島ハイッス [°] ーツハイッ
第4コース	中期	9月2日(月)～7日(土)	茨城/鹿島ハイッス [°] ーツハイッ
	後期	12月2日(月)～7日(土)	茨城/鹿島ハイッス [°] ーツハイッ
	前期	5月12日(日)～17日(金)	静岡/時之栖
	中期	7月21日(日)～26日(金)	茨城/鹿島ハイッス [°] ーツハイッ
	後期	12月8日(日)～13日(金)	茨城/鹿島ハイッス [°] ーツハイッ

(22) A級コーチU12養成講習会 (1コース:5泊6日×3)

第1コース	前期	6月11日(火)～16日(日)	静岡/時之栖
	中期	8月29日(木)～9月1日(日)	静岡/時之栖
	後期	10月30日(水)～11月3日(日・祝)	静岡/時之栖

(23) B級コーチ養成講習会

(専門15コース:5泊6日×2、Eラーニング4コース:1泊2日×1、

共通集合講習2コース:5泊6日×1)

(専門科目)

第1コース	前期	6月24日(月)～29日(土)	北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
	後期	9月23日(月・祝)～28日(土)	北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
第2コース	前期	7月13日(土)～16日(火)	青森/五戸ひばり野公園
	中期	9月14日(土)～17日(火)	山形/米沢総合公園
	後期	11月23日(土・祝)～26日(火)	宮城/松島フットボールセンター
第3コース	前期	6月17日(月)～22日(土)	茨城/鹿島ハイッス [°] ーツハイッ
	後期	11月8日(金)～13日(水)	茨城/鹿島ハイッス [°] ーツハイッ
第4コース	前期	6月10日(月)～15日(土)	石川/和倉温泉
	後期	11月11日(月)～16日(土)	石川/和倉温泉
第5コース	前期	6月7日(金)～12日(水)	静岡/時之栖
	後期	12月9日(月)～14日(土)	静岡/時之栖
第6コース	前期	7月1日(月)～6日(土)	兵庫/アス [°] 五色
	後期	12月2日(月)～7日(土)	大阪/J-GREEN堺
第7コース	前期	6月24日(月)～29日(土)	広島/千代田運動公園
	後期	12月2日(月)～7日(土)	広島/カ・コ・ウエスト広島スタジアム
第8コース	前期	6月10日(月)～15日(土)	高知/春野総合運動公園
	後期	12月9日(月)～14日(土)	高知/春野総合運動公園
第9コース	前期	6月4日(火)～9日(日)	鹿児島/インターナショナルゴルフリゾート京セラ
	後期	10月18日(金)～23日(水)	鹿児島/インターナショナルゴルフリゾート京セラ
第10コース	前期	6月3日(月)～8日(土)	静岡/時之栖
	後期	11月5日(火)～10日(日)	静岡/時之栖
第11コース	前期	7月1日(月)～6日(土)	東京/東京ガス深川グランド [°]
	後期	12月2日(月)～7日(土)	東京/東京ガス深川グランド [°]
第12コース	前期	7月2日(火)～7日(日)	新潟/アルビレックス [°]
	後期	11月25日(月)～30日(土)	新潟/アルビレックス [°]
第13コース	前期	7月8日(月)～13日(土)	大阪/南津守さくら公園 [°] ーツ広場
	後期	12月9日(月)～14日(土)	大阪/南津守さくら公園 [°] ーツ広場
第14コース	前期	6月3日(月)～8日(土)	茨城/新日鐵住金総合グランド [°]
	後期	10月7日(月)～12日(土)	茨城/新日鐵住金総合グランド [°]
第15コース	前期	6月3日(月)～8日(土)	栃木/那須 [°] ーツパーク
	後期	9月13日(金)～18日(水)	栃木/那須 [°] ーツパーク

(共通科目) 全て静岡/時之栖にて開催

Eラーニングコース:各自PCで受講後、実技講習・筆記試験(1泊2日)

EL1コース 11月3日(日・祝)～4日(月・振休)

EL2 コース 11月11日(月)～12日(火)
EL3 コース 12月14日(土)～15日(日)
EL4 コース 12月23日(月・祝)～24日(火)

集合講習コース：未定(5泊6日)

集合1コース 10月26日(土)～31日(木)

集合2コース 11月17日(日)～22日(金)

- (24) C級コーチ養成講習会
4月～12月 47都道府県、Jリーグ
- (25) D級コーチ養成講習会
4月～12月 47都道府県
- (26) ゴールキーパーC級コーチ養成講習会(5コース：3泊4日)
第1コース 7月12日(金)～15日(月・祝) 北海道/帯広
第2コース 9月12日(木)～15日(日) 茨城/鹿島ハツ
第3コース 7月4日(木)～7日(日) 石川/和倉温泉
第4コース 12月12日(木)～15日(日) 静岡/時之栖
第5コース 9月19日(木)～23日(月・祝) 大阪/J-GREEN 堺
- (27) キッズリーダー養成講習会
4月～12月 47都道府県
- (28) フットサルC級コーチ養成講習会(6コース：各2泊3日)
第1コース 10月18日(金)～20日(日) 大阪/守口市民体育館
第2コース 10月25日(金)～27日(日) 新潟/メロサピア
第3コース 11月8日(金)～10日(日) 宮城/ベルサピアみやぎ泉
第4コース 11月22日(金)～24日(日) 広島/千代田運動公園
第5コース 12月6日(金)～8日(日) 福岡/グローバルアリーナ
第6コース 12月13日(金)～15日(日) 神奈川/箱根レイクアリーナ
- (29) フットサルB級インストラクター研修会
実施せず
- (30) AFC フットサルコーチ養成講習会 レベル1コース
6月3日(月)～8日(土) 静岡/伊豆サイクルスポーツセンター
- (31) FIFA ビーチサッカーコーチングコース2013
10月16日(水)～20日(日) 沖縄/トロピカルビーチ
- (32) S級コーチリフレッシュ研修会
第1コース 12月10日(火) 神奈川/新横浜グレイズホテル
第2コース (2014年1月13日) JFAハウス
- (33) A・B級コーチリフレッシュ研修会
4月～12月 9地域
- (34) ゴールキーパーコーチリフレッシュ研修会
第1コース 11月30日(土)～12月1日(日) 静岡/時之栖
第2コース 12月7日(土)～8日(日) 熊本/アカデミー熊本宇城
- (35) B級インストラクター研修会
8月5日(月)～6日(火) 静岡/時之栖

- (36) GK-C級インストラクター研修会
5月12日(日)～13日(月) 静岡/時之栖
- (37) 47FAチーフインストラクター研修会
関東コース 前期 6月7日(金)～9日(日) 静岡/時之栖
後期 10月4日(金)～6日(日) 静岡/時之栖
関西コース 前期 5月31日(金)～6月2日(日) 大阪/J-GREEN 堺
後期 10月11日(金)～13日(日) 大阪/J-GREEN 堺
- (38) キッズリーダーインストラクター研修会
5月24日(金)～26日(日) 大阪/J-GREEN 堺
- (39) キッズリーダーチーフインストラクター研修会
6月15日(土)～16日(日) 静岡/J-STEP
- (40) 指導者研修会
全日本少年大会8月2日(金) 静岡/愛鷹運動公園
全日本女子ユース(U-15)選手権大会 8月1日(木) 大阪/J-GREEN 堺
ナショナルトレセン女子U-15 12月14日(土)～15日(日) 茨城/鹿島ハイツ
12月14日(土)・15日(日) 大阪/J-GREEN 堺
皇后杯全日本女子サッカー選手権大会 12月15日(日) 宮城/エテックススタジアム山台
12月21日(土) 埼玉/TKP 大宮ビジネスセンター
12月23日(月・祝) 埼玉/TKP 大宮ビジネスセンター
高円宮杯全日本ユース(U-18) 12月15日(日) 埼玉/埼玉スタジアム2002
高円宮杯全日本ユース(U-15) 12月28日(土) 大阪/J-GREEN 堺
SBSカップ 8月17日(土)～18日(日) 静岡/エコパスタジアム他
新潟国際ユースサッカー 7月14日(日)～15日(月・祝) 新潟/東北電力ビックスワスタジアム他
豊田国際ユースサッカー 8月11日(日) 愛知/豊田スタジアム
選手への技術的アプローチ 9月26日(木) 千葉県/フクダ電子アリーナ他
アカデミーリフレッシュ【福島】 11月29日(金)～30日(土) 静岡/時之栖
アカデミーリフレッシュ【熊本宇城】 実施せず
東京国体2013 9月29日(日)～10月2日(水) 東京/駒込学園
フットサル フットサル日本代表 5月14日(火) 東京/代々木体育館
フットサル サッカーとフットサル 10月11日(金) JFAハウス
フットサル 最新リーグチームの構築法 11月13日(水) JFAハウス
フットサル 勝者のメンタリティ 12月10日(火) JFAハウス
- (41) A級コーチU12 リフレッシュ研修
11月3日(日)～4日(月・振休) 静岡/時之栖
- (42) Eラーニング(リフレッシュコース)
4月～12月 ウェブ上にて随時開催
- (43) 育成年代コーチ養成プロジェクト F I F Aグラスルーツセミナー
9月24日(火)～29日(日) 福岡/福岡フットボールセンター
- (44) F I F A11+セミナー

期 日：12月22日(日)
場 所：大阪/大阪成蹊大学
参加者：65名

(45) 第53回サッカードクターセミナー

期 間：11月3日(日・祝)～4日(月・振休)
場 所：広島/広島市
参加者：95名

(46) ドーピングコントロールオフィサー会議

期 日：12月15日(日)
場 所：東京/JFAハウス
参加者：18名

(47) JFAチャレンジゲーム

①めざせクラッキ！ 年間を通じて、全国にて実施
②めざせファンタジスタ！ 年間を通じて、548団体で130回の検定会を実施
(JFAハウスでの毎月定期開催分も含む)
ステージ20合格者6名(通算32名)

(48) JFAフィジカル・コンディショニング担当コーチ研修会

期 日：12月9日(月)
場 所：東京/JFAハウス
参加者：41名

(49) 1級審判員研修会/1級審判員強化研修会

①1級審判員研修会

第1回 6月22日(土)～23日(日)、6月29日(土)～30日(日) 神奈川/海老名市
※2グループに分けて実施

②1級審判員強化研修会

6月2日(日) *副審担当 神奈川/横浜市
7月13日(土)～15日(月・祝) (第17回国際ユースサッカーIN新潟) 新潟/新潟市
8月9日(金)～12日(月) (平和祈念広島国際ユースサッカー2013) 広島/広島市
8月14日(水)～18日(日) (2013SBSカップ国際ユースサッカー) 静岡/袋井市他
11月7日(木)～10日(日) (第37回全国地域リーグ決勝大会1次ラウンド) 青森、兵庫、山口
11月21日(木)～24日(日) (第37回全国地域リーグ決勝大会決勝ラウンド) 新潟

③JFL担当審判員研修会

5月3日(金・祝)～5日(日・祝) *副審・リザーブ担当 広島/広島市
5月6日(月・振休) 神奈川/横浜市
6月22日(土)、29日(土) *2グループに分けて実施 神奈川/海老名市
8月13日(火)～15日(木) *副審・リザーブ担当 島根/出雲市
9月23日(月・祝) 神奈川/横浜市
11月3日(日・祝)～4日(月・振休) 神奈川/横浜市

④2013年新1級審判員研修会

12月24日(火)～28日(土) 埼玉/さいたま市

(50) 1級審判員候補者研修会

7月23日(火)～26日(金) 大阪/J-GREEN堺

(51) 女子1級審判員研修会/女子1級審判員強化研修会

①女子1級審判員研修会

第1回 6月22日(土)～23日(日)、6月29日(土)～30日(日) 神奈川/海老名市
※2グループに分けて実施

- ②女子1級審判員強化研修会
6月8日(土)～9日(日) 大阪/大阪市
10月5日(土)～6日(日) 東京/文京区
- ③スキルアップ研修会
5月18日(土) 大阪/J-GREEN 堺
5月19日(日) 神奈川/横浜市 5月31日
(金)～6月2日(日) 千葉/長生郡
8月31日(土)～9月2日(月) 広島/広島市
9月21日(土) 岡山/岡山市
9月23日(月・祝) 神奈川/横浜市
11月23日(土・祝)～24日(日) 千葉/市原市
- ④トップレフェリー強化研修会
8月30日(金)～9月1日(日) 静岡/御殿場市
静岡/御殿場市
- (52) 1級審判員認定審査
第1次審査 4月～6月(各地域社会人・大学リーグ) 各地域
第2次審査 (各地域のミニ国体レベルの試合) 各地域
第3次審査 9月下旬～11月中旬(各地域の社会人・大学リーグ) 各地域
- (53) 1級審判員認定審査員研修会
7月23日(火)～26日(金) 大阪/J-GREEN 堺
- (54) 女子1級審判員認定審査
第1次審査 6月9日(日)・14日(金)・16日(日)・21日(金)・23日(日)
(東京Tリーグ東京) 東京
第2次審査 8月19日(月)～22日(木)(第44回全国中学校サッカー大会) 岐阜/大垣市
第3次審査 10月20日(日)・11月9日(土)(関東女子リーグ、関東大学女子リーグ) 関東
- (55) 2級審判員指導育成講習会
8月14日(水)～17日(土) 北海道/帯広市
(第28回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会)
- (56) 2級審判員(女子)指導育成講習会
8月2日(金)～5日(月)(全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会) 佐賀/鳥栖市他
- (57) S/1級審判インストラクター研修会
第1回 7月14日(日)～15日(月・祝) JFAハウス
- (58) JFA審判アセッサー研修会
第1回 ①4月7日(日)、②4月14日(日) JFAハウス
第2回 ①11月2日(土) JFAハウス
- (59) S級審判インストラクター研修会
第1回 7月13日(土)～14日(日) JFAハウス
- (60) 指導実践研修
6月8日(土)～9日(日) JFAハウス
- (61) 1級審判インストラクター認定講習会
第1次審査 (書類審査)
第2次審査 7月20日(土)～21日(日) 関東、関西
第3次審査 11月9日(土)・16日(土)・17日(日) 各地域

- (62) レフェリーフィットネスインストラクターコース
 第1回 6月22日(土)～6月23日(日)/6月29日(土)～30日(日) 神奈川/海老名市
 第2回 12月23日(月・祝) JFAハウス
- (63) フットサル1級審判員研修会/フットサル1級審判員強化研修会
 ① フットサル1級審判員研修会
 第1回 5月10日(金)～12日(日) JFAハウス
 ② フットサル専任1級審判員研修会(リーグ担当外)
 8月23日(金)～25日(日)(第9回全日本大学フットサル大会) 大阪/舞洲アリーナ
 ③ フットサル国際審判員強化研修会
 8月8日(木)～11日(日) 愛知/テパオーションアリーナ
 (Fリーグオーシャンアリーナカップ2013)
 ④ フットサル新1級審判員研修会
 12月7日(土)～8日(日) JFAハウス
- (64) フットサル1級審判員認定審査
 第1次審査 6月23日(日)・30日(日) 大阪府・千葉県
 (関東フットサルリーグおよび関西フットサルリーグ)
 第2次審査 8月3日(土)・11日(日) 東京都・京都府
 (関東フットサルリーグおよび関西フットサルリーグ)
 第3次審査 9月21日(土)～23日(月・祝)(第29回全国選抜フットサル大会) 岩手県花巻市
- (65) フットサル1級審判インストラクター更新講習会
 第1回 5月3日(金・祝)～4日(土・祝) JFAハウス
 第2回 8月16日(金)～18日(日) JFAハウス
 (MAフットサルインストラクターコース)
- (66) フットサル1級審判インストラクター認定審査
 第1次審査 (書類審査)
 第2次審査 9月28日(土)～29日(日) JFAハウス
 第3次審査 11月～12月 各地域
- (67) フットサル2級審判インストラクター認定・更新講習会
 10月6日(日)・12日(土)・19日(土)・20日(日)・27日(日)
 11月3日(日・祝)・30日(土)・12月1日(日)・14日(土)・15日(日)・23日(月・祝)
 各地域
- (68) フットサル2級審判インストラクター認定講習会【集合】
 第1回 12月14日(土)～15日(日) 各地域
- (69) ビーチサッカー審判講習会
 10月16日(水)～20日(日)(第8回全国ビーチサッカー大会) 沖縄/宜野湾市
- (70) ビーチサッカー審判研修会
 4月～8月 各地域
- (71) 全国審判委員長会議
 6月15日(土)～16日(日) JFAハウス
- (72) 審判関係海外研修
 ① 海外FAとの審判交流
 【インストラクター/招聘】
 イングランド 7月16日(火)～22日(月)、7月23日(火)～8月5日(月) 各地域

【男子／派遣】

11月21日(木)～12月6日(金) イングランド
8月2日(金)～16日(金) ポーランド

【男子／招聘】

イングランド 4月16日(火)～29日(月・祝) 各地域
ポーランド 8月8日(木)～18日(日) 各地域

【女子／派遣】

イングランド 4月5日(金)～17日(水) イングランド

② AFC主催審判員研修会

【男子／派遣】

11月29日(金)～12月5日(木)、12月5日(木)～11日(水) マレーシア

(73) トップレフェリー育成プロジェクト

① プロフェッショナルレフェリー／トレーニングキャンプ 静岡/J-STEP 他
通年(1泊2日/13回、日帰り/1回)

② JFAレフェリーカレッジ2013

定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催) JFA他
集中講習 7月28日(日)～8月2日(金) (1年生のみ：全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会) 福岡/福岡市他
8月7日(水)～11日(日) (2年生のみ：第37回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント) 大阪/大阪市他
8月19日(月)～22日(木) (2年生のみ) 石川/七尾市
8月29日(木)～9月1日(日) (1年生のみ) 静岡/裾野市
12月24日(火)～28日(土) (1年生のみ) 茨城/神栖市

③ JFAレフェリーカレッジ2014

定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催) JFA他
集中講習 2014年3月 (2年生のみ) 九州

(74) 審判トレーニングセンター

中央審判トレーニングセンター 7月26日(金)～28日(日) 大阪/J-GREEN 堺
地域審判トレーニングセンター 4月～7月、9月～12月 各地域
都道府県審判トレーニングセンター 通年 各都道府県
都道府県審判トレーニングセンター(女子) 通年 各都道府県

(75) JFA International Referee Instructor Course

期 間：5月16日(木)～20日(月)
会 場：J-GREEN 堺
受講者数：30名

(76) リスペクト・プロジェクト

- ① 各種国内競技会においてフラッグの掲出やペナント交換を実施した。
- ② 9月のキリンチャレンジカップ、ならびにビーチサッカー日本代表国際親善試合において両チームキャプテンによるリスペクト宣言を行った。
- ③ FIFA フェアプレーデイズに併せてシンポジウムを実施し、暴力の根絶を訴えた。
- ④ 全日本少年サッカー大会の参加選手に対してセミナーを実施し、リスペクトについて考える機会を設けた。

(77) JFAキッズサッカーフェスティバル ユニクロサッカーキッズ!

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、開催地都道府県サッカー協会
主 管：開催地都道府県サッカー協会
特別協賛：株式会社ユニクロ
対 象：6歳以下の未就学児
内 容：8人制のミニサッカーフェスティバル

日 程：

<主要ドーム球場>

5月18日(土)	福岡県/ヤフオク!ドーム	2,500人
5月19日(日)	東京都/東京ドーム	1,800人
7月15日(月・祝)	愛知県/ナゴヤドーム	1,300人
9月1日(日)	北海道/札幌ドーム	1,200人
11月24日(日)	埼玉県/西武ドーム	1,800人

※残り1会場は、2014年1月～3月に実施予定

<全国サッカースタジアム>

6月9日(日)	富山県/富山県総合運動公園陸上競技場	600人
8月17日(土)	沖縄県/沖縄県総合運動公園陸上競技場	400人
9月29日(日)	岩手県/岩手県営運動公園陸上競技場	700人
10月13日(日)	福井県/鯖江市東公園陸上競技場	500人
11月24日(日)	茨城県/茨城県立カシマサッカースタジアム	1,800人
11月30日(土)	熊本県/うまかな・よかなスタジアム	1,000人
12月14日(土)	佐賀県/ベストアメニティスタジアム	900人
12月15日(日)	岡山県/カンユースタジアム	1,200人

(78) JFA・キリンファミリーフットサルフェスティバル

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、開催地都道府県サッカー協会

主 管：開催地都道府県サッカー協会

特別協賛：キリンビール株式会社、キリンビバレッジ株式会社、キリン株式会社

対 象：多世代、男女ミックスの単一または複数のファミリーによるチーム

内 容：競技性を求めないフットサルの試合と、ゲスト講師によるフットサル教室

日 程：

6月15日(土)	神奈川県/日産スタジアム
6月16日(日)	山口県/キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターメインアリーナ
8月25日(日)	熊本県/パークドーム熊本
9月28日(土)	滋賀県/滋賀県立長浜ドーム
11月4日(月・振休)	茨城県/県立カシマサッカースタジアム

※残り5会場は、2014年1月～3月に実施予定。

(79) JFA・キリンレディース/ガールズサッカーフェスティバル(新設)

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、開催地都道府県サッカー協会

主 管：開催地都道府県サッカー協会

特別協賛：キリンビール株式会社、キリンビバレッジ株式会社、キリン株式会社

対 象：全ての女性、女の子。年齢や経験を問わない。

内 容：FIFA グラスルーツ形式によるサッカーフェスティバル

日 程：

8月3日(土)	大阪府/J-GREEN 堺	一般参加者：801人、女性スタッフ：120人
9月29日(日)	福岡県/福岡フットボールセンター	一般参加者：796人、女性スタッフ：42人
11月10日(日)	兵庫県/神戸レディースフットボールセンター	一般参加者：477人、女性スタッフ：180人
11月23日(土・祝)	茨城県/鹿嶋市ト伝の郷運動公園多目的広場	一般参加者：800人、女性スタッフ342人

※残り1会場は、2014年1月～3月に実施予定。

(80) 各種フェスティバル開催支援事業

主 催：開催地都道府県サッカー協会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会

開催期間：4月～12月

・JFA キッズ (U-6/8/10) サッカーフェスティバル	300回	約60,000人
・JFA レディース/ガールズサッカーフェスティバル	130回	約20,000人
・JFA ファミリーフットサルフェスティバル	100回	約15,000人
・JFA フットボールデー	60回	約25,000人
・JFA グラスルーツフェスティバル (新設)	10回	約2,000人

(81) J F Aフットボールデー

主 催：開催地の都道府県サッカー協会

開催期間：4月～12月

(82) アジア貢献事業

① 公認指導者・審判インストラクターのAFC加盟国への派遣

J F Aが指導者を直接又は独立行政法人国際協力機構 (J I C A) と連携して派遣。

12月時点で15人を派遣している。

② アジアユース育成資金援助プログラム

A F C加盟協会が財政が逼迫している協会を対象としている。その協会が継続的かつ計画的にユース年代の育成を行っている事業に、資金的な援助を実施した。

③ A F C加盟協会のコーチ/選手のJ F Aアカデミーへの受け入れ

ラオス、ヨルダンからJ F Aアカデミーでのトレーニング・研修を受け入れ、ユース育成のレベルアップを支援した。

④ A F C加盟協会の日本でのキャンプ受け入れ

合計10チームの代表チームキャンプを受け入れた。

⑤ 海外視察団の受け入れ

スリランカ、ラオスの協会役員の視察団を受け入れ、J F A及びJリーグの活動、運営状況並びに課題を説明した。更に各国の現状を踏まえて、今後の方向性について議論し、両国サッカー界の発展をサポートした。

⑥ A F C加盟協会向けのインターナショナルコースの開催

今年度は5月に各国のレフェリーインストラクター向けにインターナショナルレフェリーインストラクターコースを開催し、15カ国から30名が参加した。

⑦ 海外における公認C級コーチ養成講習会

東南アジアでプレーする日本人選手を対象に11月にシンガポールにて上記講習会を開催した。シンガポールサッカー協会のサポートを得るとともに、シンガポールサッカー協会推薦の指導者も参加した。

⑧ A F C加盟協会とのパートナーシップの締結

タジキスタンサッカー連盟及びU A Eサッカー協会と諸々の分野をカバーするパートナーシップを締結した。

(83) 全国専務理事会議

開催日：9月21日(土)

会 場：J F Aハウス

出席者：47都道府県F A 専務理事47名

(84) プレジデント・ミッション

M 1：「J F Aメンバーシップ制度」の推進

① サッカーファミリー500万人に対する現状を把握するために、47都道府県で調査を実施した。

M 2：「J F Aグリーンプロジェクト」の推進

① ポット苗方式芝生化モデル事業として、40件、約14万平方メートルの芝生化を実施した。

② 芝生化や新規グラウンド整備に関する人材育成事業の準備として、有識者によるミーティングを実施し、新年度に47FAや自治体を対象としたセミナーを開催することを決定した。

③ フットボールセンター未整備県に対する助成制度を開始した。

M 3：「J F Aキッズプログラム」の推進

① 都道府県協会を中心に巡回指導を実施した。

② キッズフェスティバルにFIFA グラスルーツメソッドを取り入れ、未経験者や初心者へのアプローチを行った。

M 4：中学生年代の環境充実

- ① U-13 都道府県リーグを推進するとともに、次年度より U-13 地域リーグを実施することを決定した。
- M 5 : エリート養成システムの確立
- ① ユースダイレクター会議を通じて一貫指導体制構築の進捗管理と体制整備の推進を行った。
- M 6 : 女子サッカーの活動推進
- ① ゆるやかに楽しめる場である「なでしこひろば」の開催を都道府県協会に提案し、実施実績をあげた。
- ② 普及推進の役割を担う「なでしこ普及コーディネーター」の設置を都道府県協会に依頼した。
- M 7 : フットサルの普及推進
- ① エンジョイ志向プレーヤーを対象とした登録制度の実施を決定した。
- ② エンジョイプレーヤーを対象とした大会を民間施設と協力して実施した。
- M 8 : リーグ戦の推進と競技会の整備・充実
- ① 生活圏内における U-10/U-11/U-12 リーグに対する支援制度を実施した。
- ② U-15/U-18 都道府県リーグ、ならびに U-13 リーグの支援制度を実施した。
- ③ U-15 地域リーグの支援制度を実施した。
- M 9 : 地域/都道府県協会の活動推進
- ① 地域協会交付金事業を実施した。
- ② 47FA 公益目的事業等活動支援金事業を通じて公益事業の推進と組織体制の強化を図った。
- ③ 47FA 訪問会議を通じて、暴力の根絶、女子サッカーの普及施策などを説明するとともに、各都道府県協会の実態把握を行った。
- M10 : 中長期展望に立った方針策定と提言
- ① 業務プランの改訂を実施し、「業務プラン 2015」を作成した。
- ② 中長期的な観点から JFA リフォーム着手した。
- M11 : スポーツマネジメントの強化
- ① JFA スポーツマネジャーズカレッジ (SMC) 本講座を実施した。
- ② JFA スポーツマネジャーズカレッジ (SMC) サテライト講座を実施した。

IV 社会貢献事業

(1) JFAこころのプロジェクト

- ① 全国各地で「夢の教室」を展開 (1,350 回)
本年度はクラブの自主運営開催 113 回を含む、1,065 回の「夢の教室」を実施した。
- ② 地方公共団体との連携の継続と拡大
「夢の教室」に予算措置を講じた自治体は 2012 年度の 51 から 92 の自治体となった。また、秋田県鹿角市、福井県越前市では、2012 年度に引き続き「夢の教室」を契機として、自治体の産業振興および地域活性化についても連携して活動を行った。
- ③ 本プロジェクトの支援企業拡大
本プロジェクトの支援企業は 2012 年度から 3 社増加し、43 社となった。
- ④ スポーツこころのプロジェクトの拡大
東日本大震災復興支援を目的に、日本体育協会、日本オリンピック委員会、日本トップリーグ連携機構の 3 団体とで行っているスポーツこころのプロジェクトの運営を主導的に対応。「スポーツ笑顔の教室」を対象地区の 49 自治体で 394 回実施した。
- ⑤ 海外での「夢の教室」を積極的に展開
2012 年度に引き続き、本プロジェクトの支援企業である全日本空輸株式会社の協力を得て、アメリカ、イギリス、ドイツ、中国、インドの日本人学校で「夢の教室」を実施。本プロジェクトスタートから通算して、15 カ国での実施となった。

(2) 環境プロジェクト

- ① 地球温暖化防止国民運動「チャレンジ 25 キャンペーン」への参加、協力
- ② 日本オリンピック委員会「スポーツ環境専門部会」への参加、協力
- ③ 環境に関する啓発及び実践活動の実施
- ④ スタジアムでの環境活動（ゴミの分別回収、サポーター啓発等）

(3) 国連グローバル・コンパクト

- ① 国内諸活動への賛同、参加
- ② 国内分科会活動、環境経営分科会への参加（運営協力及びセミナー実施）

(4) 東日本大震災復興支援活動

- ① 競技会関連活動
- ② 物資支援
- ③ サッカー教室
- ④ フェスティバル支援
- ⑤ トレセン支援
- ⑥ その他活動支援
- ⑦ サッカー施設の新設及び改修
- ⑧ その他支援

V 日本サッカーミュージアム運営事業

(1) 日本サッカーミュージアムの運営

〈入場者数〉ピッチ（地下 2 階）有料フロア入場者を対象

- 開館（2003 年 12 月 12 日）から 2013 年 12 月 31 日（火）まで 3,103 営業日、449,270 人の総入場者。
- 有料入場者 406,094 人（90.4%）、招待者 43,176 人（9.6%）
- 一日最高入場者数は 2011 年 7 月 27 日（水）3,217 人。
- 一日最低入場者数は 2008 年 7 月 18 日（金）7 人。
- 招待者を含めた平均単価は 386.9 円（前売り入場券含む）。

- 2013（平成 25）年度は 242 営業日、27,609 人（1 日平均 114.8 人）の総入場者。

- 有料入場者 25,273 人 (91.5%)、招待者 2,336 人 (8.5%)。
- 一日最高入場者数は 2013 年 5 月 5 日 (日・祝) 533 人。
- 一日最低入場者数は 2013 年 4 月 25 日 (木)、7 月 18 日 (木) 9 人。
- 招待者を含めた平均単価は 359.8 円 (前売り入場券含む)。

- ゴールデンウィーク企画 4 月 27 日 (土) ～5 月 6 日 (月・振休)
 - ①SAMURAI BLUE を体験しよう！
 - (1) スタジアムに掲出するバナー等の掲示
 - (2) 「キリンチャレンジカップ」の展示
 - (3) 競技場内記者会見場の設置
 - (4) 表彰式に使用する副賞ボードの展示
 - (5) フラッシュインタビュー用バックスクリーンの設置
 - (6) 選手が実際に着用するユニフォームやウエア等の展示、貸出 (撮影用)
1,129 人の方が利用
 - (7) 「アルカリイオンの水」試飲コーナー
 - (8) 選手パネルの設置
 - (9) フットボールパーク 1,277 人の方が参加
 - (10) カラッペ・カララ来館 ※5 月 4 日 (土・祝)、5 日 (日・祝) のみ
 - ②こどもの日 (5 月 5 日) 小中学生 入館無料
210 人の小中学生が来館。
 - ③ゴールデンウィーク特別開館期間 期間中無休 10:00～18:00 の特別開館
4 月 27 日 (土) より 5 月 6 日 (月・振休) まで 2,238 人が来館。

- 新宿区立角筈図書館「FOOTBALL×LIBRARY」(5 月 1 日～31 日) に J リーグ開幕に関連する収蔵品を貸出。

- J リーグフォト「J リーグ 20 周年記念写真展」(5 月 11 日～5 月 26 日:東京タワー1 階特設会場) に「J リーグチャンピオンシャーレレプリカ」(所有者:J ヴィレッジ) と「1 万ゴール」ブースを貸出 (5 月 7 日～5 月 31 日)。

- NHK「世界を青く！日本代表に熱い応援を～日本サッカーミュージアム@NHK スタジオパーク～展」(6 月 10 日～7 月 2 日:NHK スタジオパーク スタジオギャラリー) に協力。FIFA コンフェデレーションズカップ関連収蔵品などを貸出。同会場とミュージアム間でスタンプラリーを開催。

- 5 月 26 日 (日) まで開催された「J リーグ 20 周年記念写真展」(東京タワー1 階特設会場) を移設し、5 月 28 日 (火) より 7 月 15 日 (月・祝) まで 1 階ヴァーチャルスタジアムにて開催。

- 6 月 11 日 (火) よりピッチ (地下 2 階) に、来年ブラジルで開催される「FIFA ワールドカップ ブラジル 2014」に 5 大会連続となる出場を決めた「SAMURAI BLUE (日本代表)」の企画展示を開始。

- 6 月 7 日 (金) より「FIFA コンフェデレーションズカップブラジル 2013」に使用される「競技者用ベンチ」を AGC 旭硝子株式会社のご協力をいただき、ロウアー (地下 1 階) 屋外に展示。
 仕様 「FIFA コンフェデレーションズカップ ブラジル 2013」にて実際に使用される競技者用ベンチの三分割されたレプリカ
 - ・サイズ: 幅 2.9m × 高さ 1.9m × 奥行 1.0m
 - ・座席数: 5 席

- 7 月 23 日 (火) より 8 月 25 日 (日) まで夏季特別開館期間。
期間中は無休、10:00～18:00 の開館時間。

- 夏季特別企画を開催
7 月 23 日 (火) より夏休み自由研究対策企画「“サッカー歴史新聞”を作ろう!」、「サッカーミュージアム クイズラリー」(～8 月 25 日)。
7 月 29 日 (月) よりヴァーチャルスタジアムにて「SAMURAI BLUE を体感しよう!～キリンチャレンジカップ 2013 を先取りしよう～」を開催 (～8 月 4 日)。

8月5日(月)よりヴァーチャルスタジアムにて夏休み自由研究対策企画「審判にクローズアップ!」、「サッカー用具の秘密を探る!」を開催(～8月11日)。
8月24日(土)、25日(日)日本テーブルサッカー協会の協力のもと「テーブルサッカーを体験しよう」をロウアー(地下1階)にて開催。

■ 7月20日(土)より「文京区スポーツ関連施設スタンプラリー」(～8月31日)、「文京ミュージアム ネット 夏休みこども館長スタンプラリー」(～9月1日)。

■ ヴァーチャルスタジアム吊物修繕工事
1階ヴァーチャルスタジアムの吊物装置が設置より20年を経過し、老朽化しているため、改修修繕工事を実施。9月24日(火)より10月11日(金)まで全面閉鎖。

■ 9月1日(日)より10月31日(木)まで「スポーツ祭東京2013」参加役員、選手優待(100円割引)を実施。

■ 9月10日(火)ヴァーチャルスタジアムにて「第10回日本サッカー殿堂掲額式典」を実施。

■ FIFAコンフェデレーションズカップブラジル使用ベンチ展示
11月2日(土)より協賛社である旭硝子(株)製のFIFAコンフェデレーションズカップブラジル開幕戦で使用したチームベンチ(2013グッドデザイン賞受賞)を設置展示(11月24日まで)。

■ 日本サッカー史研究会公開シンポジウム
戦前の発展と東京帝国大学のサッカー～竹腰重丸の業績を中心に～
[趣旨]

日本サッカーの歴史のうえで、それぞれの時代の中心となったチームや個人の業績を検討する最初の試みとして、戦前(大正～昭和初期)の東大を取り上げます。

引き続き戦前の発展に大きな役割を果たした東京高師(現筑波大)、早稲田大学、慶応義塾大学等について、また関西をはじめ各地方についても公開研究会を行い、日本サッカー史の編纂に役立てることを期しています。

日 時: 2013年12月20日(金) 18時30分～20時30分

場 所: 日本サッカーミュージアム ヴァーチャルスタジアム

内 容:

1. 「日本サッカー史の流れ」 牛木素吉郎(東大OB、サッカージャーナリスト)
2. 「東京帝大と竹腰重丸の業績」 浅見 俊雄(東大OB、日本サッカー協会顧問)
3. ゲストとフロアによる意見交換

参加費: 500円、学生無料

主 催: 日本サッカー史研究会

協 力: 日本サッカーミュージアム、一般社団法人東京大学LB会、東京大学ア式蹴球部、スポーツ文化研究会「サロン2002」、ビバ!サッカー研究会

■ 開館10周年記念イベント他

①トークイベント @ヴァーチャルスタジアム 全来場者395名

11月30日(土) 小倉館長/宮本国際委員 「日本サッカーの歴史を振り返る」
来場104名(一般82+招待22)

12月8日(日) 早川コンテショングコチ/前田トレーナー 「育成年代の体作り」
来場92名(一般78+招待14)

12月14日(土) 佐々木なでしこジャパン監督 「女子サッカーの魅力」
来場88名(一般75+招待13)

12月15日(日) ザッケローニ監督 「プロサッカーの監督の仕事」
来場110名(一般77+招待33)

②スポンサーパーティー「感謝の夕べ」

12月19日(木) 開催

17:30～ カクテル形式にてミュージアム観覧 @ピッチ(地下2階)

18:30～ 立食パーティー(館長挨拶、イベント) @1階ヴァーチャルスタジアム

※出席者=ミュージアム協賛社63人、寄贈者/殿堂掲額者等28人、JFA理事11人他

③12月22日(日)開館10周年記念日有料ゾーン無料開放 453人が入館。

④「日本サッカーミュージアム図録 温故知新」発刊
A4版 全65ページ 本体2,000円+消費税
2013年12月28日より販売開始

■ 特別企画展示「天皇杯・皇后杯」展

12月3日(火)よりピッチ(地下2階)にて「天皇杯皇后杯」展を開始。

12月13日(金)両大会キックオフボールを追加展示。

12月20日(金)皇后杯関連トロフィーを展示終了。

12月26日(木)第35回皇后杯ファイナリストユニフォーム(INAC神戸レオネッサ、アルビレックス新潟レディース)、決勝戦使用球(優勝チームINAC神戸レオネッサ選手サイン入り)、皇后杯準決勝、決勝パネルを展示。

12月31日(火)天皇杯関連トロフィーを展示終了、決勝進出チームユニフォーム等を展示。

2月2日(日)まで開催。

■ 文京ミュージズフェスタ2013

文京区内にある博物館・美術館・庭園(33施設)などの合同イベントに参加。

会期 2013年12月19日(木)

会場 ギャラリーシビック(文京シビックセンター1階)

主催 文京区 文の京ミュージアムネットワーク

2014FIFAワールドカップ ブラジル アジア最終予選 使用球、ユニフォームを展示。

<収益事業等>

(収益事業)

I 自己所有の建物の賃貸事業

- (1) JFAハウスの賃貸事業

(その他の事業)

I 登録・オンラインシステム関連事業

- (1) チーム、選手、審判、指導者の登録及び地域並びに都道府県サッカー協会とのシステムの維持並びに開発に関する事業

①チーム・選手登録数

2013年3月末日

種別	第1種	第2種	第3種	第4種	女子	シニア	計
チーム数	6,378	4,149	7,207	8,568	1,337	790	28,429
選手数	160,224	164,958	260,928	317,206	28,524	21,900	953,740

(2013年12月末日時点)

種別	第1種	第2種	第3種	第4種	女子	シニア	計
チーム数	6,124	4,137	7,332	8,666	1,405	824	28,488
選手数	156,368	167,033	265,512	317,214	30,086	23,370	959,583

②フットサル個人登録数

2013年3月末日

年代	15歳未満		一般		計
性別	男子	女子	男子	女子	
選手数	69,486	5,427	43,834	6,689	125,436

(2013年12月末日時点)

年代	15歳未満		一般		計
性別	男子	女子	男子	女子	
選手数	68,010	5,609	42,314	6,034	121,967

③審判登録数

2013年3月末日

カテゴリ	審判員	フットサル 審判員	インストラクター		計
			審判	フットサル審判	
登録数	234,037	24,239	2,133	446	260,855

(2013年12月末日時点)

カテゴリ	審判員	フットサル 審判員	インストラクター		計
			審判	フットサル審判	
登録数	246,614	24,699	2,240	468	274,021

④指導者登録数

2013年4月1日

級	S級	A級	B級	C級	D級	計
登録数	366	1,173	3,476	27,514	38,156	70,685

※キッズリーダー任意登録者数 : 942人

(2014年1月6日時点)

級	S級	A級	B級	C級	D級	計
登録数	386	1,266	3,756	27,601	39,602	72,611

※キッズリーダー任意登録者数 : 893 人

<各種申請> (2013年度の理事会で報告があったもの)

I 競技会開催申請

- (1) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ
大会名：犯罪被害者支援なでしこチャリティマッチ（親善試合）
主催：公益社団法人みえ犯罪被害者総合支援センター
共催：特定非営利活動法人伊賀FCくノ一、伊賀市サッカー協会
後援：伊賀市、伊賀市教育委員会、三重県、三重県警察、三重テレビ放送
一般社団法人三重県サッカー協会
開催期日：11月16日（土）
会場：三重県/上野運動公園競技場
参加チーム：伊賀フットボールクラブくノ一、日テレ・ベレーザ
入場料金：（前売）一般1,000円 中高生 700円 小学生500円
（当日）一般1,300円 中高生1,000円 小学生500円
試合の種類：国内有料
- (2) 申請団体：一般財団法人全日本大学サッカー連盟
大会名：アットホームカップ2013 インディペンデンスリーグ【同好会】
主催：一般財団法人全日本大学サッカー連盟
主管：スポーツマネジメント株式会社
特別協賛：アットホーム株式会社
協賛：株式会社ミカサ
協力：公益財団法人日本サッカー協会
開催期日：10月12日（土）～24日（木）
会場：鹿島ハイツスポーツプラザ、埼玉スタジアム2002 第2グラウンド
参加チーム：32チーム
試合の種類：国内無料
- (3) 申請団体：一般財団法人全日本大学サッカー連盟
大会名：アットホームカップ2013 第11回インディペンデンスリーグ
全日本大学サッカーフェスティバル
主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟
主管：東北地区大学サッカー連盟
特別協賛：アットホーム株式会社
協賛：株式会社ミカサ
開催期日：11月29日（金）～12月1日（日）
会場：宮城スタジアム 利府町多目的グラウンド
参加チーム：8チーム
（北海道、東北、北信越、関東、東海、関西、中国、九州の各地域代表1チームずつ）
試合の種類：国内無料
- (4) 申請団体：一般財団法人全日本大学サッカー連盟
大会名：全日本大学サッカー連盟 海外交流事業2013 U-19 インドネシア選抜親善マッチ
主催：一般財団法人全日本大学サッカー連盟
主管：関東大学サッカー連盟 海外交流事業実行委員会
協賛：キリンビバレッジ株式会社、株式会社ミカサ
協力：ミズノ株式会社
後援：公益財団法人東京都サッカー協会
開催期日：12月7日（土）12:00キックオフ
会場：味の素スタジアム西競技場
参加チーム：全日本大学選抜チーム、U-19 インドネシア選抜チーム
試合の種類：国際無料

- (5) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大会名：飛騨高山スペシャルエキシビジョン、F2013 プレシーズンマッチ
 主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟
 主管：日本フットサルリーグ、一般財団法人岐阜県サッカー協会、岐阜県フットサル委員会、
 名古屋オーシャンズ株式会社
 協賛：テバ製薬株式会社
 開催期日：5月18日（土）
 会場：飛騨高山ビッグアリーナ
 参加チーム：名古屋オーシャンズ、フウガすみだ
 試合の種類：国内無料
- (6) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大会名：徳島エキシビジョンマッチ F2013 プレシーズンマッチ
 主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟
 主管：日本フットサルリーグ、一般社団法人徳島県サッカー協会、徳島県フットサル委員会
 開催期日：5月26日（日）
 会場：徳島県三好市池田総合体育館
 参加チーム：名古屋オーシャンズ、ヴェロダ徳島
 試合の種類：国内無料
- (7) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大会名：F2013 プレシーズンマッチ
 主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
 公益財団法人東京都サッカー協会、東京都フットサル連盟
 主管：日本フットサルリーグ、一般社団法人町田サッカー協会、株式会社 CASCAVEL FUTSAL CLUBE
 開催期日：6月2日（日）
 会場：町田市立総合体育館
 参加チーム：ペスカドーラ町田、バルドラル浦安
 入場料金：（前売）一般1,500円、小中学生500円、（当日）一般2,000円、小中学生500円
 試合の種類：国内有料
- (8) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大会名：Fリーグ2013 プレシーズンマッチ
 主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟
 主管：日本フットサルリーグ、株式会社小田原スポーツマーケティング
 開催期日：6月7日（金）
 会場：小田原アリーナ
 参加チーム：湘南ベルマーレ他
 試合の種類：国内無料
- (9) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
 大会名：夏の高校生フットサル大会2013
 主催：夏高フットサル実行委員会、株式会社フジテレビジョン、
 一般財団法人日本フットサル連盟
 主管：公益財団法人東京都サッカー協会
 後援：公益財団法人日本サッカー協会
 開催期日：＜予選大会＞8月5日（月）～8日（木）、＜決勝大会＞8月11日（日）
 ＜女子大会＞8月11日（日）
 会場：東京都/国立代々木競技場フットサルコート
 参加チーム：＜予選大会＞16チーム×4大会＝64チーム、＜決勝大会＞8チーム、
 ＜女子大会＞8チーム
 試合の種類：国内無料

- (10) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
大会名：F2013 プレシーズンマッチ
主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟
主管：日本フットサルリーグ、一般社団法人宮城県サッカー協会、宮城県フットサル委員会、
名古屋オーシャンズ株式会社
開催期日：10月14日(月・祝)
会場：ゼビオアリーナ仙台
参加チーム：名古屋オーシャンズ、フウガすみだ
試合の種類：国内無料
- (11) 申請団体：公益財団法人 北海道サッカー協会
大会名：2013 日韓交流U-12 ジュニアサッカー大会
主催：公益財団法人 北海道サッカー協会
主管：公益財団法人 北海道サッカー協会国際マッチ委員会
協力：札幌地区サッカー協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟、
NPO 法人北海道スポーツクラブ
後援：北海道、公益財団法人北海道体育協会、札幌市
開催期日：9月14日(土)～16日(月・祝)
会場：札幌サッカーアミューズメントパーク
参加チーム：韓国ソウル特別市選抜U-12、北海道トレセンU-12、札幌ブロックトレセン、
道央ブロックトレセン、道南ブロックトレセン、道東ブロックトレセン、
道北ブロックトレセン、コンサドーレ札幌U-12
試合の種類：国際無料
- (12) 申請団体：九州サッカー協会
大会名：2014 サニックス杯国際ユースサッカー大会
主催：九州サッカー協会、財団法人サニックススポーツ振興財団
主管：社団法人福岡県サッカー協会、宗像市サッカー協会、
サニックス杯国際ユースサッカー大会実行委員会
特別協賛：株式会社サニックス 株式会社グローバルアリーナ
協賛：株式会社モルテン キリンビバレッジ株式会社
後援：福岡県、福岡県教育委員会、公益財団法人福岡県体育協会、宗像市、
青少年アンビシャス運動推進本部 他
開催期日：2014年3月20日(木)～23日(日)
会場：グローバルアリーナ
参加チーム：U-17 日本代表、U-17 タイ代表、ディーナモ(ロシア)、
リセ ダゲンダソ(フランス)、横浜Fマリノス 他
試合の種類：国際無料
- (13) 申請団体：一般社団法人群馬県サッカー協会
大会名：新春ドリームマッチ群馬 2014
主催：一般社団法人群馬県サッカー協会、上毛新聞社
主管：新春ドリームマッチ群馬 2014 実行委員会
(群馬県サッカー協会、上毛新聞社、草津温泉FC、tonan 前橋で構成)
協力：株式会社草津温泉フットボールクラブ、一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION
後援：公益財団法人日本サッカー協会
開催期日：2014年1月12日(日)
会場：群馬県立敷島公園 正田醤油スタジアム群馬
参加チーム：GUNMA DREAMS vs JAPAN DREAMS
試合の種類：国内無料
- (14) 申請団体：公益財団法人埼玉県サッカー協会

大会名：埼玉国際ジュニアサッカー大会 2013

主催：埼玉県、公益財団法人埼玉県サッカー協会、さいたま市、
公益財団法人埼玉県公園緑地協会

主管：公益財団法人埼玉県サッカー協会

協賛：ポラス株式会社、公益財団法人埼玉県公園緑地協会、大正製薬株式会社、
赤城乳業株式会社、コープみらい、プーマジャパン株式会社、
三国コカ・コーラボトリング株式会社、ウエルシア関東株式会社、
株式会社NTT東日本埼玉支社、埼玉トヨペット株式会社、JA 埼玉県中央会、
株式会社セブン&アイ HLDGS.、株式会社コントリビュート、株式会社共同写真企画、
埼玉高速鉄道株式会社、株式会社埼玉シミズ、株式会社埼玉りそな銀行、
株式会社しまむら、太平ビル管理株式会社、東京ガス株式会社、
中村電設工業株式会社、株式会社ハイデイ日高、株式会社フォトクリエイト、
本田技研工業株式会社埼玉製作所、株式会社武蔵野銀行、株式会社SPDセキュリア、
株式会社フォレスト、日本マクドナルド株式会社、株式会社与野フードセンター、
株式会社ひびき、埼玉県信用金庫、TSP太陽株式会社、株式会社NTTドコモ、
株式会社むさしの村、株式会社セレモニー、株式会社馬車道、株式会社味衛門、
株式会社若菜

特別協力：浦和レッドダイヤモンズ、レッドダイヤモンズ後援会、大宮アルディージャ、
アルディージャ後援会

協力：西武鉄道株式会社、秩父鉄道株式会社、首都圏新都市鉄道株式会社、
埼玉新都市交通株式会社、森乳業株式会社

後援：埼玉県教育委員会、財団法人埼玉県国際交流協会、朝日新聞社さいたま総局、
共同通信社さいたま支局、埼玉新聞社、産経新聞社さいたま総局、
時事通信社さいたま支局、東京新聞さいたま支局、日刊工業新聞社さいたま総局、
日本経済新聞社さいたま支局、フジサンケイビジネスアイ関東総局、
毎日新聞社さいたま支局、読売新聞さいたま支局、テレ玉、NHK さいたま放送局、
FM NACK5

開催期日：本大会 7月26日（金）～28日（日）
交流事業 7月24日（水）

会場：埼玉スタジアム2002、浦和駒場スタジアム、さいたま市八王子スポーツ施設

参加チーム：24 チーム

（タイ王国選抜、マレーシア選抜、大韓民国/仁川広域市選抜、
中華人民共和国/江蘇省選抜、アメリカ合衆国/カリフォルニア州ユナイテッドFC、
メキシコ合衆国/トルカ市選抜、ドイツ連邦共和国/ベルリン市選抜、
ロシア連邦/SKA エネルギア、オーストラリア/ニューキャッスル・ジェッツU12、
秋田県選抜、茨城県選抜、千葉県選抜、東京都選抜、愛知県選抜、岐阜県選抜、
岡山県選抜、佐賀県選抜、熊本県選抜、沖縄県選抜、埼玉県選抜A、埼玉県選抜B、
埼玉県選抜C、さいたま市選抜、川口市選抜）

試合の種類：国際無料

(15) 申請団体：公益財団法人埼玉県サッカー協会

大会名：第20回選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in 熊谷

主催：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人埼玉県サッカー協会、熊谷市、
熊谷市教育委員会

主管：熊谷市高校女子サッカー大会「めぬまカップ」実行委員会

協力：株式会社モルテン、株式会社ウインスポーツ 他

後援：埼玉県、埼玉県教育委員会、公益財団法人埼玉県体育協会、
全日本大学女子サッカー連盟、関東サッカー協会女子委員会、毎日新聞社、
スポーツニッポン新聞社、NHKさいたま放送局 他

開催期日：2014年3月25日（火）～29日（土）

会場：熊谷スポーツ文化公園・熊谷市利根川総合運動公園サッカー場

参加チーム：48 チーム

試合の種類：国内無料

(16) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：SAWA and Friends, new year' s night 2014 東日本大震災復興支援
主催：SAWA and Friends, new year' s night 実行委員会（東京都サッカー協会含む）
主管：SAWA and Friends, new year' s night 事務局
特別協賛：1社
後援：府中市
開催期日：2014年1月20日（月）
会場：郷土の森総合体育館
参加チーム：3チーム
①SAWA and Friends（澤穂希選手を中心とした現役女子選手チーム）
②Legend Players（加藤久監督率いる男子OBチーム）
③MIFA チーム（アーティストを中心にしたチーム）
入場料金：スタンド席 3,000円前売、3,500円当日
アリーナ席 6,000円前売、6,500円当日
試合の種類：国内有料

(17) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：第64回早慶サッカー定期戦
主催：公益財団法人 東京都サッカー協会
主管：早稲田大学ア式蹴球部、慶應義塾体育会サッカー部
後援：朝日新聞社
開催期日：6月29日（土）
会場：国立競技場
参加チーム：早稲田大学ア式蹴球部、慶應義塾体育会サッカー部
入場料金：（前売）900円、（当日）1,000円 ※小学生以下無料
試合の種類：国内有料

(18) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：大和ハウスカップ・U12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ2013
主催：大和ハウスカップ・U12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ2013 実行委員会
（株式会社Amazing Sports Lab Japan、大和ライフネクスト株式会社）、
公益財団法人東京都サッカー協会
主管：大和ハウスカップ・U12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ2013 実行委員会
特別協賛：大和ハウスグループ
協力：株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、
東京ヴェルディ1969フットボールクラブ株式会社
開催期日：8月27日（火）～30日（金）
会場：よみうりランド、味の素スタジアム西競技場
参加チーム：FCバルセロナ（スペイン）、リバプールFC（イングランド）、
チョンブリFC（タイ）、チーバスUSA（アメリカ）、東京ヴェルディ、東京都選抜
試合の種類：国際無料

(19) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：東京-ソウル親善サッカー定期戦2013
主催：公益財団法人 東京都サッカー協会
開催期日：8月27日（火）・29日（木）
会場：駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場
参加チーム：東京都中体連選抜、東京都U-15選抜、東京都クラブユース連盟代表チーム、
東京都高体連代表チーム、ソウル特別市中学校選抜、ソウル特別市高校選抜
試合の種類：国際無料

(20) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：第62回全国青年大会（フットサル競技）
主催：日本青年団協議会、財団法人日本青年館、東京都
主管：公益財団法人東京都サッカー協会
後援：文部科学省、公益財団法人日本体育協会、NHK、内閣府、厚生労働省、
各道府県又は道府県教育委員会、独立行政法人日本スポーツ振興センター、
公益財団法人日本サッカー協会、各競技団体
開催期日：11月9日（土）～10日（日）
会場：駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館
参加チーム：全国各都道府県より選出された32チーム
試合の種類：国内無料

(21)申請団体：一般社団法人新潟県サッカー協会

大会名：第17回国際ユースサッカーin新潟
主催：公益財団法人日本サッカー協会、北信越サッカー協会、
一般社団法人新潟県サッカー協会 他
共催：新潟県、新潟市、新発田市、聖籠町、新潟日报社、株式会社アルビレックス新潟、
新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新発田市教育委員会、聖籠町教育委員会
主管：一般社団法人新潟県サッカー協会、国際ユースサッカーin新潟実行委員会
協力：キリンビバレッジ株式会社、株式会社モルテン、プーマジャパン株式会社
後援：公益財団法人新潟県体育協会、公益財団法人新潟市体育協会、新発田市体育協会、
NPO法人スポネットせいろう 他
開催期日：7月13日（土）～15日（月・祝）
会場：東北電力ビッグスワンスタジアム 他
参加チーム：U-17 日本代表、U-17 アメリカ代表、U-17 クロアチア代表、U-17 新潟選抜
入場料金：（前売）大人800円、中高生400円、小学生以下無料
（当日）大人1,000円、中高生500円、小学生以下無料
試合の種類：国際有料

(22)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：第27回全国少年少女草サッカー大会
主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、朝日新聞社、
静岡市、NPO法人清水サッカー協会、静岡サッカー協会、
全国少年少女草サッカー大会組織委員会
協賛：第一三共ヘルスケア株式会社
主管：全国少年少女草サッカー大会実行委員会
後援：文部科学省、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市議会 他
開催期日：8月10日（土）～14日（水）
会場：IAI スタジアム日本平、静岡市内小・中学校グラウンド 他
参加チーム：男子の部 256チーム、女子の部 32チーム
試合の種類：国際無料

(23)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：2013 SBSカップ 国際ユースサッカー
主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡新聞社、
静岡放送
主管：一般財団法人静岡県サッカー協会 2種委員会
協力：ジュビロ磐田、清水エスパルス
後援：外務省、文部科学省、ウルグアイ東方共和国大使館、ロシア連邦大使館、
ロシア連邦交流庁、静岡県、静岡県教育委員会、静岡県国際交流協会、
開催各市、開催各市教育委員会、開催各市国際交流協会、TBS
開催期日：8月15日（木）～18日（日）
会場：藤枝総合運動公園サッカー場、県営草薙陸上競技場、エコパスタジアム
参加チーム：U-18 ウルグアイ代表、U-18 ロシア代表、U-18 日本代表、静岡ユース

入場料金：(前売) 一般 1,300 円、高校 600 円、中学 300 円、小学 200 円
(当日) 一般 1,500 円、高校 800 円、中学 500 円、小学 300 円
試合の種類：国際有料

(24) 申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：第 21 回静岡新春ジュニア U-11 サッカー大会
主催：一般財団法人静岡県サッカー協会
主管：一般財団法人静岡県サッカー協会中部支部、中部支部 4 種少年委員会
協賛：静岡市ホテル旅館協同組合、静岡トレーニングセンター、株式会社ドリブルジャパン、
株式会社モルテン、JAPAN KOREA NETWORK
後援：公益財団法人静岡観光コンベンション協会、公益財団法人静岡市体育協会、
静岡市教育委員会
開催期日：2014 年 1 月 12 日(日)～13 日(月・祝)
会場：静岡県草薙球技場、静岡市清水蛇塚スポーツグラウンド 他
参加チーム：(男子) 国内 23 チーム、韓国チーム、(女子) 国内 12 チーム
試合の種類：国際無料

(25) 申請団体：公益財団法人愛知県サッカー協会

大会名：第 14 回豊田国際ユースサッカー大会
主催：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人愛知県サッカー協会、豊田市、
豊田市教育委員会、株式会社中日新聞社、東海テレビ放送株式会社、
株式会社名古屋グランパスエイト、株式会社豊田スタジアム、
公益財団法人豊田市体育協会
主管：豊田市サッカー協会
後援：外務省、メキシコ大使館、クウェート大使館、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、
愛知県、愛知県教育委員会、名古屋鉄道、愛知環状鉄道
開催期日：8 月 8 日(木)・9 日(金)・11 日(日) ※3 日間
会場：豊田市運動公園・豊田スタジアム
参加チーム：U-16 メキシコ代表、U-16 クウェート代表、U-16 日本代表、U-
-16 名古屋グランパス、
愛知県・豊田市選抜
入場料金：(前売) 1 日券 500 円、通し券 1,200 円 (当日) 700 円
試合の種類：国際有料

(26) 申請団体：公益社団法人 滋賀県サッカー協会

大会名：第 3 回びわ湖カップ なでしこサッカー大会 (U-12)
主催：滋賀県、公益財団法人滋賀県文化振興事業団(希望が丘文化公園)
公益財団法人滋賀県体育協会、公益社団法人滋賀県サッカー協会
主管：滋賀県サッカー協会女子委員会
共催：京都新聞滋賀本社
協賛：株式会社ミカサ、日本マクドナルドホールディング株式会社、カルビー株式会社、
株式会社エス・エス・ケイ・hummel、株式会社スポーツショップキムラ
協力：INAC 神戸レオネッサ
後援：滋賀県教育委員会、びわ湖放送株式会社、公益財団法人日本サッカー協会
開催期日：2014 年 2 月 8 日(土)～9 日(日)
会場：滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン(天然芝：芝生ランド)
参加チーム：全国各地の 32 チーム
試合の種類：国内無料

(27) 申請団体：一般財団法人鳥取県サッカー協会

大会名：とっとりフットサルフェスタ 2013
主催：一般財団法人鳥取県サッカー協会
主管：一般財団法人鳥取県サッカー協会、鳥取県フットサル連盟

開催期日：5月26日（日）

会 場：コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館（鳥取県立布勢総合公園）

参加チーム：シュライカー大阪（Fリーグ）、広島F・DO（中国フットサルリーグ/Fリーグ準加盟）

入場料金：（前売）アリーナ・2階席（自由席） 大人1,000円、中学生以下500円
（当日）アリーナ・2階席（自由席） 大人1,300円、中学生以下700円

試合の種類：国内有料

(28) 申請団体：公益財団法人広島県サッカー協会

大会名：Balcom BMW CUP 平和祈念 広島国際ユースサッカー2013

主催：公益財団法人広島県サッカー協会、中国放送、中国新聞社、FMちゅーピー

主管：公益財団法人広島県サッカー協会2種委員会

特別協賛：株式会社バルコムモーターズ

協 賛：株式会社アシックス、一般財団法人ミカサスポーツ振興会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会、広島県、広島市、広島県教育委員会、
広島市教育委員会、公益財団法人広島県スポーツ振興財団、
公益財団法人広島県体育協会、公益財団法人広島市スポーツ協会

開催期日：8月9日（金）～12日（月）

会 場：広島広域公園第1球技場

参加チーム：チーバスFC（メキシコ）、ニュルンベルク（ドイツ）、サンフレッチェ広島FCユース、
広島県高校選抜

入場料金：（前売）大人800円、高校生700円、中学生500円、小学生以下無料

（当日）大人1,200円、高校生1,000円、中学生500円、小学生以下無料

試合の種類：国際有料

(29) 申請団体：公益財団法人広島県サッカー協会

大会名：2013第2回ライフスポーツ（50歳以上）サッカー大会

主催：中国サッカー協会、公益財団法人広島県サッカー協会

主管：公益財団法人広島県サッカー協会シニア委員会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会、広島県、福山市、広島県教育委員会、
福山市教育委員会、公益財団法人広島県体育協会、共同通信社 他

開催期日：11月2日（土）～4日（月・振休）

会 場：広島県フットボールセンター（ツネイシフィールド）、
福山市竹ヶ端運動公園陸上競技場 他

参加チーム：36チーム

試合の種類：国内無料

(30) 申請団体：社団法人山口県サッカー協会

大会名：平成25年度慶尚南同スポーツ交流事業

主催：山口県、社団法人山口県サッカー協会

主管：山口県高等学校体育連盟

開催期日：8月28日（水）

会 場：維新百年記念公園陸上競技場

参加チーム：慶尚南同高校生、山口県高校生選抜サッカーチーム

試合の種類：国際無料

(31) 申請団体：一般社団法人鹿児島県サッカー協会

大会名：2013年度南日本招待ユースサッカー大会

主催：一般社団法人鹿児島県サッカー協会

主管：一般社団法人鹿児島県サッカー協会

協 力：株式会社モルテン

後 援：鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会、
財団法人鹿児島県体育協会、南日本新聞社

開催期日：12月15日（日）

会 場：鹿児島県立鴨池陸上競技場

参加チーム：①鹿児島県と他県の第92回高校サッカー選手権大会への出場チーム

②県トレセン ユースチーム

入場料金：一般1,000円、高校生500円、中学生200円、小学生・敬老パス持参の方は無料

試合の種類：国内有料

(32) 申請団体：社団法人沖縄県サッカー協会

大会名：日越国交樹立40周年記念青少年交流事業

第8回青少年国際サッカー交流大会 in OKINAWA

主催：社団法人沖縄県サッカー協会、ベトナム教育訓練省、東京都専門学校体育連盟

主管：専門学校サッカーフェスティバル実行委員会

特別協賛：ザ・ビーチタワー沖縄、株式会社共立メンテナンス、
東京ココ・コーラボトリング株式会社

協力：東京都専門学校サッカー連盟、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー、
沖縄ココ・コーラボトリング株式会社、株式会社アシックス

後援：公益財団法人東京都サッカー協会、北谷町、沖縄テレビ放送株式会社、
アドビシステムズ株式会社、一般財団法人職業教育・キャリア教育財団 他

開催期日：12月20日（金）～23日（月・祝）

会 場：沖縄県、北谷町陸上競技場、うるま市具志川多目的球技場

参加チーム：全8チーム（沖縄県高等学校5チーム、東京都専門学校選抜1チーム、
東京地区高等学校選抜1チーム、ベトナム国青少年選抜1チーム）

試合の種類：国際無料

(33) 申請団体：社団法人沖縄県サッカー協会

大会名：第16回沖縄トロピカル国際少年サッカー大会

主催：社団法人沖縄県サッカー協会・那覇市サッカー協会

主管：那覇市サッカー協会（少年部）

後援：那覇市、那覇市教育委員会、NPO法人那覇市体育協会、那覇市スポーツ少年団

開催期日：12月22日（日）～23日（月・祝）

会 場：奥武山陸上競技場、他

参加チーム：48チーム（内、海外より6チーム）

試合の種類：国際無料

II 海外遠征申請

(1) 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

チ ーム U-13 Jリーグ選抜（第3種）

遠征期間 8月3日（土）～9日（金）

遠 征 先 バンコク/タイ

(2) 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

チ ーム U-14 Jリーグ選抜（第3種）

遠征期間 7月11日（木）～22日（月）

遠 征 先 ヨーテボリ/スウェーデン

(3) 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

チ ーム U-15 Jリーグ選抜（第3種）

遠征期間 8月25日（日）～9月4日（水）

遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル

(4) 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ

チ ーム U-16 Jリーグ選抜（第3種）

遠征期間 8月21日(水)～27日(火)
遠征先 蔚山/韓国

- (5) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
チーム 全日本大学選抜 (第1種)
遠征期間 6月14日(金)～20日(木)
遠征先 カザン/ロシア
- (6) 公益財団法人 北海道サッカー協会
チーム コンサドーレ札幌 U-18 (第2種)
遠征期間 7月11日(木)～22日(月)
遠征先 ヨーテボリ/スウェーデン
- (7) 公益財団法人 北海道サッカー協会
チーム スプレッド・イーグルFC 函館 (第3種)
遠征期間 7月27日(土)～8月3日(土)
遠征先 高陽市/韓国
- (8) 公益財団法人 北海道サッカー協会
チーム 北海道選抜U-12 (第4種)
遠征期間 12月6日(金)～9日(月)
遠征先 ソウル/韓国
- (9) 社団法人 宮城県サッカー協会
チーム 仙台第二高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月4日(日)～15日(木)
遠征先 ①ヘームズケルク/オランダ、②ゲンゼンキルヒェン/ドイツ
- (10) 社団法人 宮城県サッカー協会
チーム ベガルタ仙台ジュニア (第4種)
遠征期間 5月14日(火)～21日(火)
遠征先 ①レーアウ/ドイツ、②フランティシュコビ・ラーズニェ/チェコ
- (11) 社団法人 宮城県サッカー協会
チーム ベガルタ仙台ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2014年3月29日(土)～4月6日(日)
遠征先 フィレンツェ・ローマ・ボローニャ/イタリア
- (12) 社団法人 宮城県サッカー協会
チーム 常盤木学園高等学校 (女子)
遠征期間 2014年1月18日(土)～28日(火)
遠征先 ①リヨン/フランス、②バルセロナ/スペイン
- (13) 社団法人 宮城県サッカー協会
チーム 常盤木学園高校 (女子)
遠征期間 7月8日(月)～22日(月)
遠征先 ミネソタ州ブレイン市/アメリカ
- (14) 社団法人 宮城県サッカー協会
チーム 東北学院高校 (第2種)
遠征期間 7月25日(木)～29日(月)
遠征先 光州広域市/韓国

- (15) 特定非営利活動法人 山形県サッカー協会
チ ー ム モンテディオ山形ジュニアユース (第3種)
遠征期間 12月12日(木)～16日(月)
遠 征 先 バンコク・チョンブリー/タイ
- (16) 一般財団法人 福島県サッカー協会
チ ー ム JFA アカデミー福島 (女子)
遠征期間 12月24日(火)～2014年1月5日(日)
遠 征 先 フロリダ/アメリカ
- (17) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 茨城県トレセン(U-14) (第3種)
遠征期間 8月17日(土)～26日(月)
遠 征 先 ①ザイスト/オランダ、②イモラ/イタリア
- (18) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 流通経済大学体育局サッカー部 (第1種)
遠征期間 5月16日(木)～22日(水)
遠 征 先 オストラッハ/ドイツ
- (19) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズ (第1種)
遠征期間 6月2日(日)～5日(水)
遠 征 先 ハノイ/ベトナム
- (20) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズジュニア (第4種)
遠征期間 8月21日(水)～27日(火)
遠 征 先 アムステルダム/オランダ
- (21) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月25日(日)～9月4日(水)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (22) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズノルテジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月25日(日)～9月4日(水)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (23) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズつくばジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月25日(日)～9月4日(水)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (24) 公益社団法人 栃木県サッカー協会
チ ー ム 栃木県選抜 (第4種)
遠征期間 8月20日(火)～23日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (25) 公益社団法人 栃木県サッカー協会
チ ー ム U-14 中学校選抜 (第3種)
遠征期間 8月19日(月)～24日(土)

遠征先 仁川市/韓国

- (26) 一般社団法人 群馬県サッカー協会
チーム 東洋大学体育会サッカー部女子部 (女子)
遠征期間 2014年2月18日(火)～20日(木)
遠征先 ソウル/韓国
- (27) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム 大宮アルディージャ (第1種)
遠征期間 2014年1月22日(水)～29日(水)
遠征先 グアム/アメリカ
- (28) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム 成立ゼブラフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 8月15日(木)～23日(金)
遠征先 カーメン・ジッタード・フランクフルト/ドイツ
- (29) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム 浦和レッドダイヤモンズユース (第2種)
遠征期間 8月26日(月)～30日(金)
遠征先 ソウル/韓国
- (30) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム 浦和レッドダイヤモンズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月27日(火)～9月3日(火)
遠征先 バルセロナ/スペイン
- (31) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム 大宮アルディージャ (第3種)
遠征期間 8月8日(木)～19日(月)
遠征先 シッタート/オランダ
- (32) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム フットボールクラブ深谷 (第3種)
遠征期間 7月27日(土)～8月3日(土)
遠征先 高陽/韓国
- (33) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム 武蔵丘短期大学シエンシア (女子)
遠征期間 8月5日(月)～16日(金)
遠征先 ロンドン/英国
- (34) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム さいたま市高校選抜サッカー選手団 (第2種)
遠征期間 7月23日(火)～30日(火)
遠征先 ドイツ
- (35) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チーム 坂戸ディプロマッツ (第3種)
遠征期間 12月19日(木)～27日(金)
遠征先 バンコク/タイ
- (36) 公益社団法人 千葉県サッカー協会

- チー ム ジェフユナイテッド市原・千葉 U-15 (第3種)
遠征期間 9月14日(土)～24日(火)
遠 征 先 マドリッド/スペイン
- (37) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-12/U-15 混合チーム (第3種)
遠征期間 9月15日(日)～20日(金)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (38) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム ジェフユナイテッド市原・千葉 U-15 (第3種)
遠征期間 7月24日(水)～8月4日(日)
遠 征 先 サンパウロ/ブラジル
- (39) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 流通経済大学附属柏高等学校 (第2種)
遠征期間 4月28日(日)～5月9日(木)
遠 征 先 クラディスカ/イタリア
- (40) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-15 (第3種)
遠征期間 5月21日(火)～28日(火)
遠 征 先 アムステルダム/オランダ
- (41) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-12 (第4種)
遠征期間 8月2日(金)～6日(火)
遠 征 先 江原道/韓国
- (42) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム VONDS 市原フットボールクラブ (第1種)
遠征期間 12月6日(金)～10日(火)
遠 征 先 ダナン/ベトナム
- (43) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-15 (第3種)
遠征期間 9月10日(火)～17日(火)
遠 征 先 ビルバオ/スペイン
- (44) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 市立習志野高等学校 (第2種)
遠征期間 8月15日(木)～9月5日(木)
遠 征 先 ①サンチュール/フランス、②テラサ/スペイン
- (45) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-15 (第3種)
遠征期間 2014年1月11日(土)～23日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (46) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-18 (第2種)
遠征期間 12月30日(月)～2014年1月25日(土)
遠 征 先 サンパウロ/ブラジル

- (47) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム FC 東京 (第 1 種)
遠征期間 2014 年 1 月 29 日 (水) ~2 月 4 日 (火)
遠 征 先 香港/香港
- (48) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム FC トリプレッタ Jr ユース (第 3 種)
遠征期間 2014 年 3 月 24 日 (月) ~4 月 2 日 (水)
遠 征 先 バロセロナ/スペイン
- (49) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 慶應義塾体育会サッカー部 (第 1 種)
遠征期間 8 月 23 日 (金) ~25 日 (日)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (50) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 三鷹 F.A. ジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 8 月 14 日 (水) ~28 日 (水)
遠 征 先 エクサンプロバンス/フランス
- (51) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京都シニアサッカー連盟選抜 (シニア)
遠征期間 11 月 30 日 (土) ~12 月 2 日 (月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (52) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京都選抜 (第 1 種)
遠征期間 8 月 12 日 (月) ~16 日 (金)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (53) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京都選抜女子 (女子)
遠征期間 8 月 17 日 (土) ~20 日 (火)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (54) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 早稲田大学ア式蹴球部 (第 1 種)
遠征期間 8 月 27 日 (火) ~29 日 (木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (55) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 三菱養和サッカークラブユース (第 2 種)
遠征期間 8 月 4 日 (日) ~9 日 (金)
遠 征 先 高揚市/韓国
- (56) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム FC 東京 U-18 (第 2 種)
遠征期間 8 月 13 日 (火) ~17 日 (土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (57) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京都専門学校サッカー連盟選抜チーム (第 1 種)

遠征期間 11月15日(金)～18日(月)
遠征先 ソウル/韓国

- (58) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 関東学院大学 (第1種)
遠征期間 8月13日(火)～18日(日)
遠征先 ソウル/韓国
- (59) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 横浜F・マリノスジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月25日(日)～31日(土)
遠征先 ヨンドク郡/韓国
- (60) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 横須賀シーガルズ (女子)
遠征期間 8月12日(月)～16日(金)
遠征先 嘉義懸・台北市/中華台北
- (61) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 神奈川県高校選抜 (第2種)
遠征期間 8月26日(月)～30日(金)
遠征先 京畿道/韓国
- (62) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 横浜少年選抜サッカーチーム (第4種)
遠征期間 8月5日(月)～8日(木)
遠征先 仁川広域市/韓国
- (63) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 横浜F・マリノスプライマリー (第4種)
遠征期間 5月21日(火)～28日(火)
遠征先 ①バルセロナ/スペイン、②アンドラ・ラ・ベリャ/アンドラ
- (64) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 横浜F・マリノス (第1種)
遠征期間 5月26日(日)～29日(水)
遠征先 ソウル及び近郊/韓国
- (65) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム OSA レイアFC (女子)
遠征期間 5月18日(土)～26日(日)
遠征先 イズミル/トルコ
- (66) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム 川崎フロンターレ (第1種)
遠征期間 5月30日(木)～6月3日(月)
遠征先 ビンズン/ベトナム
- (67) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チーム FC コラソン・インアファンチル淵野辺 (第3種)
遠征期間 3月17日(日)～4月1日(月)
遠征先 サンパウロ州アララス市/ブラジル

- (68) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 横浜F・マリノスプライマリー追浜 (第4種)
遠征期間 7月22日(月)～25日(木)
遠 征 先 台北市・高雄市/台湾
- (69) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム エスペランサジュニアユース (第3種)
遠征期間 7月31日(水)～8月15日(木)
遠 征 先 ブエノスアイレス/アルゼンチン
- (70) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 奥寺スポーツアカデミー (第2種)
遠征期間 11月16日(土)～26日(火)
遠 征 先 ヴォルフスブルク・ブレーメン/ドイツ
- (71) 一般社団法人 長野県サッカー協会
チー ム AC長野パルセイロ JrY (第3種)
遠征期間 3月26日(火)～4月3日(水)
遠 征 先 ①デュッセルドルフ/ドイツ、②リンブルグ/オランダ
- (72) 一般社団法人 長野県サッカー協会
チー ム AMBICIONE 松本 (第3種)
遠征期間 2014年1月31日(金)～2月12日(水)
遠 征 先 バルセロナ・バレンシア/スペイン
- (73) 一般社団法人 新潟県サッカー協会
チー ム アルビレックス新潟ジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月6日(火)～13日(火)
遠 征 先 ウラジオストク/ロシア
- (74) 一般社団法人 新潟県サッカー協会
チー ム 新潟県立新潟江南高校 (第2種)
遠征期間 8月6日(火)～10日(土)
遠 征 先 ソウル・済州市/韓国
- (75) 一般社団法人 福井県サッカー協会
チー ム U-12 トレーニングセンター (第4種)
遠征期間 8月2日(金)～6日(火)
遠 征 先 慶州/韓国
- (76) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 静岡県西部掛川地区高校選抜 (第2種)
遠征期間 7月26日(金)～30日(火)
遠 征 先 江原道横城郡・ソウル市/韓国
- (77) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 田原フットボールクラブ (第3種)
遠征期間 7月26日(金)～29日(月)
遠 征 先 ソウル特別市/韓国
- (78) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 浜松市立高等学校サッカー一部 (第2種)
遠征期間 7月21日(日)～24日(水)

遠 征 先 ソウル/韓国

- (79) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 静岡トレーニングセンター U-12 (第4種)
遠征期間 7月28日(日)～30日(火)
遠 征 先 京畿道竜仁市/韓国
- (80) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 細江ジュニアフットボールクラブ (第4種)
遠征期間 7月20日(土)～28日(日)
遠 征 先 アシュバートン市/ニュージーランド
- (81) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 静岡産業大学磐田ボニータ (女子)
遠征期間 2014年3月19日(水)～24日(月)
遠 征 先 ロサンジェルス/アメリカ
- (82) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 清水トレセン U-15 (第3種)
遠征期間 8月20日(火)～23日(金)
遠 征 先 屏東市/台湾
- (83) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 清水FCジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月20日(火)～23日(金)
遠 征 先 屏東市/台湾
- (84) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 清水小学生選抜 (第4種)
遠征期間 8月15日(木)～18日(日)
遠 征 先 屏東市/台湾
- (85) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム NPO 藤枝東FCジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月21日(水)～24日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (86) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム INOMIYA FC 93' (第4種)
遠征期間 8月19日(月)～22日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (87) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム JFA アカデミー福島 (第3種)
遠征期間 7月23日(火)～8月4日(日)
遠 征 先 コールレイン/北アイルランド
- (88) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 富士宮トレセン (第3種)
遠征期間 8月19日(月)～23日(金)
遠 征 先 慶尚北道 栄州市/韓国
- (89) 一般財団法人 静岡県サッカー協会

チー ム 富士宮トレセン (第4種)
遠征期間 8月19日(月)～23日(金)
遠 征 先 慶尚北道 栄州市/韓国

- (90) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 袋井サッカー協会 高校選抜 (第2種)
遠征期間 8月20日(火)～24日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (91) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 清水エスパルスジュニアユース U-14 (第3種)
遠征期間 8月1日(木)～9日(金)
遠 征 先 マンチェスター/イギリス
- (92) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 静岡県クラブユース(U-15)選抜 (第3種)
遠征期間 8月21日(水)～26日(月)
遠 征 先 バンコク・チョンブリ/タイ
- (93) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム JFA アカデミー福島 (第3種)
遠征期間 10月2日(水)～7日(月)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (94) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋グランパス U-15 (第3種)
遠征期間 11月2日(土)～8日(金)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (95) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 愛知フットボールクラブ (第3種)
遠征期間 8月19日(月)～24日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (96) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋グランパス U12 (第4種)
遠征期間 8月16日(金)～23日(金)
遠 征 先 慶州市/韓国
- (97) 一般社団法人 三重県サッカー協会
チー ム FC 四日市 U-15 (第3種)
遠征期間 8月19日(月)～22日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (98) 一般社団法人 三重県サッカー協会
チー ム 一志中学校サッカー部 (第3種)
遠征期間 8月19日(月)～30日(金)
遠 征 先 コットブス/ドイツ
- (99) 一般社団法人 三重県サッカー協会
チー ム FC松阪ジュニアユース (第3種)
遠征期間 3月29日(金)～4月1日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国

- (100) 一般社団法人 三重県サッカー協会
チ ー ム 津ラピドフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 7月29日(月)～8月1日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (101) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
チ ー ム 帝京大学可児高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 12月25日(水)～30日(月)
遠 征 先 浦項/韓国
- (102) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
チ ー ム FC岐阜 U-15 (第3種)
遠征期間 8月19日(月)～23日(金)
遠 征 先 天安市/韓国
- (103) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
チ ー ム FC岐阜 U-18 (第2種)
遠征期間 8月1日(木)～5日(月)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (104) 公益社団法人 滋賀県サッカー協会
チ ー ム 立命館守山高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 7月22日(月)～30日(火)
遠 征 先 ロンドン/イギリス
- (105) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム ガンバ大阪堺ジュニアユース (第3種)
遠征期間 4月4日(木)～7日(日)
遠 征 先 井邑市/韓国
- (106) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム 大阪府選抜U-18 (女子)
遠征期間 7月6日(土)～11日(木)
遠 征 先 忠清北道報恩郡/韓国
- (107) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム 大阪府選抜U-16 (第2種)
遠征期間 7月16日(火)～20日(土)
遠 征 先 釜山/韓国
- (108) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム Ibaraki FC (選抜) (第3種)
遠征期間 7月13日(土)～22日(月)
遠 征 先 ミネソタ州ブレイン市/アメリカ
- (109) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム ガンバ大阪ユース (第2種)
遠征期間 8月6日(火)～15日(木)
遠 征 先 アムステルダム・ズトフェン・アルンヘム/オランダ
- (110) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム セレッソ大阪 U-18 (第2種)

遠征期間 8月5日(月)～12日(月)
遠征先 ①アムステルダム/オランダ、②ドルトムント/ドイツ

- (111) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム セレッソ大阪西 U-15 (第3種)
遠征期間 8月3日(土)～8日(木)
遠征先 バンコク/タイ
- (112) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム セレッソ大阪 (第3種)
遠征期間 8月25日(日)～31日(土)
遠征先 慶尚北道盈徳/韓国
- (113) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム 大阪エルマーノサッカークラブ (第3種)
遠征期間 7月20日(土)～26日(金)
遠征先 潍坊市/中国
- (114) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム 大阪産業大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月23日(金)～28日(水)
遠征先 昌原市/韓国
- (115) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム ガンバ大阪堺ジュニア (第4種)
遠征期間 8月23日(金)～26日(月)
遠征先 仁川市/韓国
- (116) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム 阪南大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月19日(月)～24日(土)
遠征先 ソウル/韓国
- (117) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム ガンバ大阪門真ジュニアユース (第3種)
遠征期間 12月24日(火)～28日(土)
遠征先 釜山/韓国
- (118) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チーム セレッソ大阪 U-18 (第2種)
遠征期間 12月25日(水)～29日(日)
遠征先 浦項市/韓国
- (119) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チーム 芦屋U-14 トレセン (第3種)
遠征期間 8月26日(月)～30日(金)
遠征先 ビエンチャン/ラオス人民民主共和国
- (120) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チーム ヴィッセル神戸 U-15 伊丹 (第3種)
遠征期間 8月3日(土)～9日(金)
遠征先 チョンブリ・バンコク/タイ

- (121) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チ ー ム ヴィッセル神戸 U-15 伊丹 (第3種)
遠征期間 8月20日(火)～24日(土)
遠 征 先 蔚山/韓国
- (122) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チ ー ム ヴィッセル神戸 U-15 (第3種)
遠征期間 8月26日(月)～29日(木)
遠 征 先 蔚山/韓国
- (123) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チ ー ム 神戸大学フットサル部 (フットサル)
遠征期間 10月22日(火)～28日(月)
遠 征 先 ケアンズ/オーストラリア
- (124) 社団法人 山口県サッカー協会
チ ー ム レノファ山口FC (第1種)
遠征期間 12月3日(火)～5日(木)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (125) 一般社団法人 徳島県サッカー協会
チ ー ム 徳島ヴォルティスジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月3日(土)～9日(金)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (126) 社団法人 福岡県サッカー協会
チ ー ム 筑後トレセン (第3種)
遠征期間 8月7日(水)～9日(金)
遠 征 先 釜山/韓国
- (127) 社団法人 福岡県サッカー協会
チ ー ム FUT6 (第3種)
遠征期間 8月15日(木)～17日(土)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (128) 社団法人 福岡県サッカー協会
チ ー ム 川崎FC (第3種)
遠征期間 8月16日(金)～20日(火)
遠 征 先 釜山広域市・蔚山広域市/韓国
- (129) 社団法人 福岡県サッカー協会
チ ー ム 九州産業大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月27日(火)～31日(土)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (130) 社団法人 福岡県サッカー協会
チ ー ム 日本経済大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 9月2日(月)～5日(木)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (131) 一般社団法人 長崎県サッカー協会
チ ー ム 平戸選抜チーム (第4種)
遠征期間 7月25日(木)～30日(火)

遠征先 釜山/韓国

- (132) 社団法人 佐賀県サッカー協会
チーム サガン鳥栖 (第1種)
遠征期間 6月5日(水)～15日(土)
遠征先 木浦市・大邱市/韓国
- (133) 一般社団法人 宮崎県サッカー協会
チーム フォルトゥナ延岡 (第3種)
遠征期間 8月8日(木)～12日(月)
遠征先 昌原市/韓国
- (134) 一般社団法人 熊本県サッカー協会
チーム 熊本県立大津高等学校 (第2種)
遠征期間 12月25日(水)～29日(日)
遠征先 浦項/韓国
- (135) 申請団体：社団法人沖縄県サッカー協会
チーム：FC琉球 (第1種)
遠征期間：11月28日(木)～12月2日(月)
遠征先：クアラルンプール/マレーシア

Ⅲ 標章使用申請

- (1) 申請団体：社団法人宮城県サッカー協会
使用目的：名刺 12名分 (各50枚)
- (2) 申請団体：特定非営利活動法人 山形県サッカー協会
使用目的：名刺6名分 (各100枚)
- (3) 申請団体：公益財団法人茨城県サッカー協会
使用目的：①名刺33名分 (各100枚)
②パネル 1枚
③バナー 2枚
- (4) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会
使用目的：U-12 ジュニアサッカーワールドチャレンジ2013大会ホームページ内
東京都U-12選抜 紹介ページ
- (5) 申請団体：一般社団法人長野県サッカー協会
使用目的：①箕輪町サッカー協会HP リンクバナー
②名刺39名分 (各100枚)
③社員総会資料表紙 1,250部
④封筒8,000部
- (6) 申請団体：一般社団法人三重県サッカー協会
使用目的：名刺5名分 (各100枚)
- (7) 申請団体：一般社団法人京都府サッカー協会
使用目的：①表札 (パネルサイズ W400×H200) 1枚
②名刺41名分 (各100枚)

- (8) 申請団体： 一般社団法人長崎県サッカー協会
使用目的： ①集合袖看板（両面）1箇所・事務所壁3箇所
②協会旗 1枚
- (9) 申請団体： 一般社団法人大分県サッカー協会
使用目的： 名刺4名分 各100枚

IV名義使用申請

- (1) 申請団体：株式会社ファミリーマート
イベント名：2014FIFA ワールドカップブラジル アジア最終予選
SAMURAI BLUE（日本代表）対 オーストラリア代表
パブリックビューイング supported by Family Mart
主 催：株式会社ファミリーマート
協 賛：AFC スポンサー各社
協 力：公益財団法人日本サッカー協会
開催日：6月4日(火)
会 場：SHIBUYA-AX（東京都渋谷区）、
その他全国5地区の劇場で開催（宮城県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県）
チケット販売数：SHIBUYA-AX 1,400枚、全国5地区の劇場1,000枚
- (2) 申請団体：株式会社電通
イベント名：2014FIFA ワールドカップブラジル アジア最終予選
SAMURAI BLUE（日本代表）対 オーストラリア代表
パブリックビューイング in 国立競技場
主 催：パブリックビューイング in 国立競技場 実行委員会（株式会社電通 スポーツ局）
協 賛：AFC スポンサー各社
後 援：公益財団法人日本サッカー協会
主 管：公益財団法人東京都サッカー協会
チケットングパートナー：ファミリーマート他
開催日：6月4日(火)
会 場：東京/国立競技場
使用映像：テレビ朝日放送映像
チケット価格：2,000円
- (3) 申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
大 会 名：第9回 JCY インターシティカップU-15 西日本大会
主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟、中国クラブユースサッカー連盟、
四国クラブユースサッカー連盟、九州クラブユースサッカー連盟
主 管：四国クラブユースサッカー連盟
協 賛：株式会社モルテン、株式会社大塚製薬
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、
四国サッカー協会、一般社団法人徳島県サッカー協会、徳島県教育委員会、
徳島県体育協会
開催期日：7月30日(火)～8月1日(木)
会 場：鳴門・大塚スポーツパーク ポカリスエットスタジアム陸上補助グラウンド・球技場、
徳島市球技場第1G・第2G、徳島スポーツビレッジ人工芝
参加チーム：西日本地区の各地域代表チーム16チーム／中国(5)・四国(2)・九州(9)
- (4) 申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
大 会 名：2013 東日本インターシティカップ (U-15)

主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟、北海道クラブユースサッカー連盟、東北クラブユースサッカー連盟、関東クラブユースサッカー連盟
主 管：茨城県クラブユースサッカー連盟
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人茨城県サッカー協会、つくば市教育委員会
開催期日：8月6日(火)～8日(木)
会 場：茨城県内グラウンド(セキショウチャレンジスタジアム、筑波大学第一サッカー場、流通経済大学フットボールフィールド)
参加チーム：東日本地区の各地域代表チーム 16 チーム
(北海道4チーム、東北4チーム、関東8チーム)

(5) 申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟

大会名：2013 中日本インターシティカップ (U-15)
主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
共 催：堺市、関西サッカー協会、一般社団法人大阪府サッカー協会
主 管：関西サッカー協会、一般社団法人大阪府サッカー協会
関西クラブユースサッカー連盟、東海クラブユースサッカー連盟、北信越クラブユースサッカー連盟、JCY インターシティカップ大会実行委員会
協 賛：プーマジャパン株式会社
協 力：株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、関西学生サッカー連盟
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
開催期日：8月15日(木)～18日(日)
会 場：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター
参加チーム：東日本地区の各地域代表チーム 16 チーム
(北海道4チーム、東北4チーム、関東8チーム)

(6) 申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟

大会名：日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 デベロップカップ 2013
主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
主 管：公益財団法人北海道サッカー協会、北海道クラブユースサッカー連盟、一般社団法人十勝地区サッカー協会
協 賛：株式会社モルテン
協 力：学校法人国際総合学部 JAPAN サッカーカレッジ
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、文部科学省、帯広市、帯広市教育委員会、中札内村、中札内村教育委員会
開催期日：8月18日(日)～24日(土)
会 場：中札内村交流の杜 他
参加チーム：全国9地域の代表 16 チーム

(7) 申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟

行事名：JCYクラブマネジャーズセミナー2013
主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
協 力：公益財団法人日本サッカー協会
会 場：長野会場 2014年1月18日(土)、19日(日)
三重会場 2014年2月8日(土)、9日(日)
広島会場 2014年3月1日(土)、2日(日)
受講対象：JCY加入団体関係者/スポーツ組織に携わる方/スポーツ選手や指導者
受講料：3,000円
定 員：30人程度
開催目的：クラブがはっきりとしたヴィジョンを持ち、安定・継続的な運営を展開し、さらに発展を目指すことができるように、クラブマネジャー同士の意見交換や相互研鑽を推進し、ネットワークの構築と能力の向上を図る。

(8) 申請団体：日本芝草学会

事業名：公開シンポジウム「体育・スポーツから見た芝生」

主 催：日本芝草学会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会

日 時：8月4日(日)10:00~17:00

会 場：国立霞ヶ丘競技場大会議室

定 員：150名

趣 旨：2002年FIFAワールドカップの開催や学校における校庭芝生化の推進などにより、近年、我が国のスポーツ界及び体育界においてスポーツターフが注目されている。

しかしながら、我が国でのスポーツターフへの注目の中身は管理する側と使用する側とに分離している現状があり、スポーツターフをより身近な文化とするためには、芝草の専門家とスポーツや体育の専門家との協力が必要である。そのような認識のもと、我が国のスポーツターフ文化の更なるステップアップを目指し、芝草界、スポーツ界、体育界の相互交流を図ることを目的に本シンポジウムを実施する。

備 考：2007年及び2010年に開催の同事業について、日本サッカー協会で後援をしている。

(9) 申請団体：一般社団法人松田直樹メモリアル

大会名：松田直樹追悼3回忌イベント

主 催：一般社団法人松田直樹メモリアル、株式会社松本山雅

主 管：一般社団法人長野県サッカー協会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ

開催期日：8月2日(金)19時キックオフ

会 場：長野県松本市アルウィン総合球技場

参加チーム：松本山雅U-23 チーム 対 ナオキフレンズ

入場料金：カテゴリー1 前売2,500円⇒当日3,000円

カテゴリー2 前売2,000円⇒当日2,500円

カテゴリー3 前売1,500円⇒当日2,000円(小学生無料)

(10) 申請団体：HIBINO CUP実行委員会

事業名：日比野克彦「HIBINO CUP」

主 催：HIBINO CUP実行委員会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会

協 力：株式会社レンゴー

開催日：8月17日(土)

会 場：水戸芸術館広場(茨城県水戸市)

目 的：スポーツとアートの融合した現代社会において、新たなる表現形態の提案をする。

内 容：段ボールにてサッカーゴールを、古着のTシャツにてユニフォームを作り、ミニサッカーゲームを行う。

(11) 申請団体：未来のまちづくり・みちづくりフォーラム実行委員会

事業名：未来のまちづくり・みちづくりフォーラム「ハイスクールサミット in 東北」

主 催：「未来のまちづくり・みちづくりフォーラム」実行委員会

共 催：社団法人東北経済連合会、宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、仙台市
特定非営利活動法人ハッピーロードネット

後 援：宮城県教育委員会、青森県教育委員会、岩手県教育委員会、秋田県教育委員会、
山形県教育委員会、福島県教育委員会、仙台市教育委員会、相双4JC協議会、
東北地方整備局、一般財団法人東北地域づくり協会、東日本高速道路、東北電力、
河北新報社、東奥日報社、デーリー東北新聞社、岩手日報社、秋田魁新報社、山形新聞社、
福島民報社、福島民友新聞社、NHK仙台放送局、公益財団法人日本サッカー協会、
公益社団法人こども環境学会等

目 的：このフォーラムを全国の高校生たちが、大人社会への意見や考えを提言する場とし、多くの子供たちの「まちづくり」「地域づくり」活動への参画を促す。

また、東日本大震災からの復興や今後予想される震災への備えなどを踏まえ、「元気な未来」をメインテーマとし、語り・考え・築き、高校生の想いを全国に発信する。

開催期日：8月24日(土)12時45分~16時30分

会 場：宮城県庁 2階講堂（宮城県仙台市青葉区）

参加予定：高校生（東北・全国） 約250名 一般参加（地元高校生・大人） 約150名

関連事業：8月23日（金）午後 ワークショップ（1）、高校生交流会

8月24日（土）午前 ワークショップ（2）

8月25日（日）午前 現地視察

(12) 大会名：ニッパツプレゼンツ三浦淳宏引退試合

開催日：11月4日（月・振休）14：00キックオフ予定

対 戦：横浜 FRIENDS vs ATSU FRIENDS

会 場：ニッパツ三ツ沢球技場

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ

主 管：一般社団法人神奈川県サッカー協会、株式会社横浜フリエスポーツクラブ

協 賛：日本発条株式会社

入場料金：メインスタンド特別指定5,000円、

メインスタンド自由席 大人3,500円・小中高1,500円、

バックスタンド自由席 大人3,000円・小中高1,000円、

横浜 FRIENDS 側ゴール裏 大人2,000円・小中高500円、

ATSU FRIENDS 側ゴール裏 大人2,000円・小中高500円

※当日券はいずれもプラス500円

(13) 申請団体：公益財団法人日本スポーツクラブ協会

事業名：第6回スポーツクラブサミット

主 催：公益財団法人日本スポーツクラブ協会

後 援：文部科学省、厚生労働省、東京都、独立行政法人日本スポーツ振興センター、
公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、
公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益財団法人日本オリンピック委員会、
公益財団法人日本体育施設協会、公益財団法人笹川スポーツ財団、
公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、
公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会、健康日本21推進全国連絡協議会、
公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人住友生命健康財団、
NPO 法人日本健康運動指導士会

協 賛：公益財団法人ミズノスポーツ振興財団、株式会社明治、セントラルスポーツ株式会社

日 程：11月16日（土）・17日（日）

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター（国際交流棟1階、国際会議室）

定 員：150名

目 的：本サミットでは、講演、及び事例発表を通じて、日本全国にスポーツクラブの普及・育成を図るための課題解決策を探求する。

備 考：2012年度に開催の同事業について、日本サッカー協会では後援をしている。

(14) 申請団体：株式会社講談社

事業名：書籍「新 なでしこゴール！」表紙への表記

協 力：なでしこリーグ、日本サッカー協会、Jリーグ、日本フットサル連盟

目 的：女子サッカーの各クラブや選手、指導者、専門家などの情報を集めた本書を通じ、
サッカーの興味喚起と普及ならびに10代女子選手の競技力向上を促すため。

書籍名：「新 なでしこゴール！」

内 容：2009年に刊行した「なでしこゴール！」の改訂版となる。2009年刊行時も
なでしこリーグ、日本サッカー協会、Jリーグ、日本フットサル連盟が協力。
トレーニングメニュー、栄養・水分の摂り方・ケガ予防などの情報、世界と日本の
女子サッカー事情を紹介する各種コラム、インタビューを掲載。

体 裁：B5サイズ、144ページ

刊 行：12月

定 価：1,470円

著者名：砂坂美紀、江橋よしのり、神崎裕、後藤健生、大住良之

- (15) 申請団体：文京区
 行 事 名：ジュニアサッカー教室
 主 催：文京区
 主 管：文京区サッカー連盟
 後 援：公益財団法人日本サッカー協会
 開催期日：2014年2月2日（日）10時～11時30分
 開催場所：小石川運動場
 対 象：文京区在学・在住の小学3年生～6年生
 定 員：40名程度
 参加費：100円
 開催目的：地域社会におけるスポーツの発展と青少年の健全育成に寄与し、ジュニアのサッカー技術上達方法を伝えることを目的とする。
- (16) 申請団体：ダノンネーションズカップ 2014 in Japan 実行委員会
 行 事 名：ダノンネーションズカップ 2014 in Japan
 主 催：ダノンネーションズカップ 2014 in Japan 実行委員会
 後 援：文部科学省、外務省、公益財団法人日本サッカー協会、
 公益社団法人日本プロサッカーリーグ、共同通信社、日刊スポーツ新聞社
 公益財団法人愛知県サッカー協会（愛知会場予選大会後援）
 主 管：公益財団法人東京都サッカー協会、一般社団法人大阪府サッカー協会
 特別協賛：ダノンジャパン株式会社、ダノンウォーターズオブジャパン株式会社
 協 力：アディダス ジャパン株式会社
 開催期日：予選大会 2014年3月2日（日）東京会場（駒沢オリンピック公園）
 2014年3月9日（日）大阪会場（J-GREEN 堺）
 2014年3月23日（日）愛知会場（豊田市運動公園）
 決勝大会 2014年3月29日（土）、30日（日）東京会場（駒沢オリンピック公園）
 参加チーム：日本サッカー協会に加盟登録した第4種または女子（小学生）のチームで、単一チームでのチーム構成
 であること（準加盟を含む）。
 予選大会 大阪・愛知・東京 各32チーム 計96チーム
 決勝大会 予選大会上位4チーム×予選3会場+前年度決勝大会ベスト18チーム